

平成18年 (2006年)

久米島町議会会議録

第3回臨時会 (6月7日) 1日間

第4回定例会 (6月28日～30日) 3日間

久米島町議会

目 次

目 次	I
平成18年第3回久米島町議会臨時会会期日程	V
平成18年第4回久米島町議会定例会会期日程	VI
平成18年第4回定例会一般質問通告一覧表	VII

〈平成18年第3回久米島町議会臨時会（6月7日）〉

第1号（6月7日）

出席議員	1
議事日程第1号	2
開会	3
日程第1 会議録署名議員の指名	3
日程第2 会期の決定	3
日程第3 議案第24号 儀間漁港海岸整備工事請負契約について	3
日程第4 議案第25号 久米島町に収入役を置かない条例について	6
日程第5 同意第1号 助役の選任について	8
閉会	11

〈平成18年第4回久米島町議会定例会〉

（1日目）

第1号（6月28日）

出席議員	13
議事日程第1号	14
開会	15
日程第1 会議録署名議員の指名	15
日程第2 会期の決定	15
日程第3 議長諸般の報告	15
日程第4 町長施政方針	15
日程第5 一般質問	17
散会	47

〈平成18年第4回久米島町議会定例会〉

(2日目)

第2号(6月29日)

出席議員	49
議事日程第1号	50
開会	51
日程第1 会議録署名議員の指名	51
日程第2 承認第4号 専決処分の承認について(久米島町税条例の一部を改正する条例)	51
日程第3 承認第1号 専決処分の承認について(久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	53
日程第4 承認第2号 専決処分の承認について(平成18年度久米島町一般会計補正予算(第1号))	54
日程第5 承認第3号 専決処分の承認について(平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算(第1号))	55
日程第6 議案第32号 平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)について	56
日程第7 議案第33号 平成18年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	70
日程第8 報告第2号 平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について	71
日程第9 報告第3号 平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書について	72
日程第10 報告第4号 地方自治法第180条の規定による町長の専決処分の報告について	75
日程第11 議案第27号 久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例について	76
日程第12 議案第28号 久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例について	78
日程第13 議案第29号 奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例について	81
日程第14 議案第30号 奥武島キャンプ施設条例について	83
日程第15 議案第31号 海洋深層水温浴施設条例について	88
日程第16 議案第26号 沖縄県町村交通災害共済組合同規約の変更について	91
散会	92

〈平成18年第4回久米島町議会定例会〉

(3日目)

第3号(6月30日)

出席議員	95
議事日程第1号	96
開会	97
日程第1 会議録署名議員の指名	97
日程第2 議案第34号 議決内容の一部変更について(堆肥化処理施設建築工事 請負契約)	97
日程第3 議案第35号 沖縄県市町村総合事務組合規約の変更について	98
日程第4 議案第36号 久米島町部門設置条例の一部を改正する条例について	98
日程第5 同意第2号 監査委員の選任について	99
日程第6 同意第3号 固定資産評価審査委員会の委員の選任について	100
日程第7 同意第4号 教育委員会委員の任命について	101
日程第8 同意第5号 教育委員会委員の任命について	104
日程第9 選挙第1号 選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	105
日程第10 選挙第2号 南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	106
日程第11 発議第4号 医師・看護師等の増員を求める意見書について	106
日程第12 発議第5号 「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法 律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求め る意見書について	108
閉会	109

平成18年 第3回久米島町議会臨時会 会期日程

開 会 平成18年6月7日（水）
 閉 会 平成18年6月7日（水） 会期1日間

月 日	曜日	会議区分	開 議 時 刻	摘 要
6月7日	水	本会議	午後2時00分	<ul style="list-style-type: none"> ○開会 ○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○議案審議 議案第24号 議案第25号 ○同意第1号 ○閉会

平成18年 第4回久米島町議会定例会 会期日程

開 会 平成18年6月28日（水）
 閉 会 平成18年6月30日（金） 会期3日間

月 日	曜日	会議区分	開 議 時 刻	摘 要
6月28日	水	本会議	午前10時00分	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開会 ○ 会議録署名議員の指名 ○ 会期の決定 ○ 議長諸般の報告 ○ 町長施政方針 ○ 一般質問 ○ 散会
6月29日	木	本会議	午前10時5分	<ul style="list-style-type: none"> ○開議 ○会議録署名議員の指名 ○報告第6号 ○議案審議 <li style="padding-left: 20px;">議案第74号 議案第76号 議案第78号 <li style="padding-left: 20px;">議案第79号 議案第75号 議案第66号 <li style="padding-left: 20px;">議案第68号 議案第69号 議案第70号 <li style="padding-left: 20px;">議案第77号 ○ 散会
6月30日	金	本会議	午前10時29分	<ul style="list-style-type: none"> ○開議 ○会議録署名議員の指名 ○議案審議 <li style="padding-left: 20px;">議案第67号 議案第71号 議案第72号 <li style="padding-left: 20px;">議案第73号 議案第80号 ○同意第3号 ○発議第13号 発議第14号 発議第15号 ○ 散会

平成18年第4回定例会一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	頁
1	崎村稔議員	1. 公用車の廃止について	17p～19p
2	上里総功議員	1. 行財政改革について	19p～21p
		2. 儀間漁港内整備について	
3	宮里洋一議員	1. ホタルドーム周辺の管理について	21p～22p
4	大田哲也議員	1. 長竹松の周辺整備について	22p～23p
5	仲村昌慧議員	1. 町祭りの綱引について	23p～29p
		2. 総合型地域スポーツクラブについて	
6	本永朝辰議員	1. 枯れ松の調査について	29p～30p
7	内間久栄議員	1. 町の今後の行財政改革について	30p～34p
		2. 旧具志川村の土地改良区域の幅広側溝の改善について	
		3. 松くい虫の予防対策について	
8	上江洲盛元議員	1. 町長の平成18年度の施政方針と関連して	34p～40p
		2. 諸施設の利活用について	
		3. 島内計画、推進中の道路の早期実現について	
9	幸地良雄議員	1. 行財政改革の推進について	40p～43p
10	仲原健議員	1. 産業振興について	43p～47p
		2. 120億円超の町の借金は	

平成18年（2006年）

第3回久米島町議会臨時会

1日目

6月7日

平成18年 第3回久米島町議会臨時会

会議録 第1号

招集年月日	平成18年6月7日 (水曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開閉会日時 及び宣言	開会	6月7日 午後2時00分	議長	仲地宗市
	閉会	6月7日 午後2時47分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席16名 欠席1名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城 宗太郎	10番	上江洲 盛元
	2番	翁長 英夫	11番	内間 久栄
	3番	宮里 洋一	12番	大田 哲也
	4番	仲村 昌慧		
	5番	宮田 勇		
	6番	上里 総功	15番	仲原 健
	7番	崎村 稔	16番	本永 朝辰
	8番	幸地 良雄	17番	國吉 弘志
	9番	平田 勉	18番	仲地 宗市
(不応招) 欠席議員	13番	真栄平 勝政	番	
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番		番	
会議録署名議員	7番	崎村 稔	8番	幸地 良雄
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	幸地 猛	書記	東恩納 弘美
	係長	日高 清有		
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長	平良 朝幸			
町民課長兼行政改革推進室長	仲村 渠一男			
企画財政課長	山城 保雄			
建設課長	神里 稔			

平成18年 第3回久米島町議会臨時会

議事日程〔第1号〕
 平成18年6月7日(水)
 午後2時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	3 p
第2		会期の決定	3 p
第3	議案第24号	儀間漁港海岸整備工事請負契約について	3 p
第4	議案第25号	久米島町に収入役を置かない条例について	6 p
第5	同意第1号	助役の選任について	8 p
		閉会	11 p

(午後 2時00分 開議)

○ 議長 仲地宗市

こんにちは。会議を始める前に、今回、町長に就任されました平良朝幸町長に一言お祝いの言葉を申し上げます。

この度の町長就任、おめでとうございます。久米島町の第2代目の町長として島の発展と住民福祉の向上のために頑張っていたかたいと思います。

議会としましても、町から提案された付議事件については十分に検討を加え、町民の福祉の向上に努力してまいりたいと思います。これからの町政は、行財政改革と取り組まなければならない行政課題がたくさんあると思いますが、健康に留意され、町政運営に当たっていただきたいと思います。

次に、平良朝幸町長から、町長就任初議会にあたり就任あいさつの申出がありましたので、これを許します。

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

5月12日に就任しました平良朝幸でございます。皆さんには、議員在任期間中、とてもお世話になり感謝しております。

久米島町は、現在、いろいろな件で問題が山積しております。ぜひともこれからまた皆さんの知恵を拝借し、一つひとつ解決していくことが私の使命だと思っております。

これからは町長として皆さんと接しますけれども、どうかこれからもよろしく願いたします。

(拍手あり)

○ 議長 仲地宗市

これで町長の就任あいさつを終わります。ただいまから平成18年第3回臨時会を開会

します。

これより本日の会議を開きます。

日程に入る前に報告します。

13番真栄平勝政議員から欠席の届けがありました。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、7番崎村稔議員、8番幸地良雄議員を指名します。

日程第2 会期の決定

○ 議長 仲地宗市

日程第2、会期の決定を議題とします。お諮りします。

本臨時会の会期は、本日6月7日の1日間としたいと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、会期は本日6月7日の1日間に決定しました。

日程第3 島の学校体験交流施設建築工事請負契約について

○ 議長 仲地宗市

日程第3、議案第24号、儀間漁港海岸整備工事請負契約についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

議案第24号

儀間漁港海岸整備工事請負契約について

儀間漁港海岸整備工事について、下記の通り請負契約を締結したいので、地方自治法第96号第1項5号の規定により議会の議決を求める。

1. 契約の目的 儀間漁港海岸整備工事
2. 契約の方法 指名競争入札
3. 契約の金額 6千354万2千850円
4. 契約の相手方 沖縄県島尻郡久米島町

字大田565番地 久米建設株式会社 代表取締役 仲間良典

平成18年6月7日 久米島町長 平良朝幸
提案理由

儀間漁港海岸整備工事の請負契約については、久米島町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を得る必要がある。これがこの議決を提出する理由である。

○ 議長 仲地宗市

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

休憩します。(午後 2時5分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 2時6分)

質疑はありませんか。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

護岸工が66.5m、突堤部分が60mということなんですが、そこは人口ビーチとして砂も入れる計画ですが、その砂の部分はどうなっているのか。

それから、この護岸ができた関係か知らないが、儀間川からの河口が、砂の移動でもつ

て夏場は埋まっている。それで水が掃かなくなって、その状態が去年続いているんです。今後、確認と対策も考えてやってもらいたいと思う。その2点だけ聞きたい。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答えいたします。まず、第1点目の砂につきましては、この工事が終わり次第、平成19年度に砂の投入を予定しております。

それから、河口側の河口が閉鎖されているということなんですが、これは現地を調べてみますと、やっぱり季節によって違ったり、いろいろあります。それから、この護岸のせいでそうなったのか、現地調査をして、それによる影響でしたらそれなりの対処を考えていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

砂は19年度ということなんですね。3月の議会では植栽も考えているということだったんですが、植栽まで入れて19年度で完成するという認識していいですか。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

お答えいたします。当初、確かに背後の方、この事業で植栽をやるということで3月の予算審議の説明をいたしました。今、南部林業事務所の方で背後地については事業させてくれということの要請があります。南部林業事務所の保安林の植栽として、現在調整中ですので、そのいかんによって町でやるのか、あるいは県の方でやってもらうのか、

今調整中でございます。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

議案第24号、儀間漁港海岸整備工事請負契約についてご質問いたします。この工事は3年目に入っていると思うんですが、今回の工事で終わるのか。それと、工期がどのようになっているのか。

また、これまで契約案件については、こんなに早く出るという工事はなかったんですが、今回、工事契約が早くできたということは、県との調整が十分されての今回の案件なのか、そのことについてお聞きいたします。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

まず、今回で終わりかということですが、先ほども答弁いたしましたように平成19年度まで予定しています。工期につきましては、確かに契約書の中に入れてございませんが、150日間を予定しておりまして、議会の承認が得られたら150日間で契約する予定しております。

それから、今回、早く出たという事理由につきましては、県の方に早く着工するという制度がございまして、それを県の方と調整して、できるだけ別の工事が出ないうちに早く発注しようということで、これを調整しての発注でございます。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

たぶん、飛び出している部分は、今、同僚議員からあった通り、製糖工場から儀間側の

河口付近だろうと確認できますが、近年、久米島のさとうきび問題、台風との関係でいろいろ潮が風に飛ばされて陸地まで来ると。要するに砂浜ですと波がゆったりと押し寄せてきて、押し返していると。ところが護岸を造ったために波がぶつかって、空中へ飛んで、風と共に陸地に上がって、きびにふりかかって、きびを枯らしてしまうということで、この15、16年、以前まではそういうことはなかったということ、農家や一般の方々から大変苦弊があります。それとも兼ね会って、それからもう1点は、最近護岸を撤去するのも公共工事だということ、例えば畳石周辺の護岸を撤去した方がいいのではないかと、という案が再三この議会でも議論になっているところでもあります。そういう中で、儀間の砂浜の上にこういう飛び出した護岸を造っていいものかどうか。先ほど、砂の移動の話もありました。造ったために砂が集まる、あるいは造らなかったために集まる、これは物理的にどういう計算されているかわかりませんが、とにかくこれを造ったために結果としてどうなるのか。砂の移動と、あるいは先ほど言った波の問題、台風時の。造らなかった場合に砂はどうなるのか。ここいらはどのような調査、あるいは調整をして、こういう工法、ここまで護岸を残さなければいけないということになったのか、そこいら説明いただきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

まず、この海岸保全の目的自体が、海岸の基本計画に基づき、越波及び飛散に伴う潮害を防止し、もって国土を保全すると共に、背

後の民家の安全と財産の確保を図るという目的で採択されてございます。ですから、この断面につきましても、護岸は自然の石ですね、捨て石、護岸工については、被覆石、基礎工を用いるマウンドをやりまして、その上に被覆石をやって、その上に海浜の後で砂を入れるということになります。

それから、突堤につきましても、1トン内外の石ですね、よくこのへんで使っているのは本部産の石なんですけど、それを利用して、直接、直立型の護岸ではなくて、ある程度海岸にも、勾配を緩くしたような断面になっております。

それから、今の砂の移動につきましても、確かに構造物、直立型にやった場合の砂の移動が結構出てきております。ですから、今回これをある程度傾斜型、要するに勾配を緩くしてございます。それでなおかつそこに砂を入れて、海浜として海水浴ができるような状態にもっていくということでの考えでやっております。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

従来の護岸型ではないということですね。いわゆる消波ブロックではなくて、自然の岩石をここに持ってきて置くという話ですか。いわゆる波を砕くような工法で。

それから、先ほどもありましたが、砂の移動、例えば島尻へ行きますと、僕から見れば、島尻の河口を砂で閉じているんです。だいたい常時。たまに川が流れるようになる、これは台風の風の方向等も関係していますが、あの川をせき止めた場合に、一つの沈砂池になっているんですよ。そういうことで、僕は非

常にいいなと思ったりしているんですが、しかしここを沈砂池的になりますというと、ちょっと上の方が、発電所の隣の川まで影響するのかなと思ったりするんですが。この砂の移動について、やっぱり県との関係ですから、相当研究されていると思いますが、そこいら懸念したので質問しているところです。

○ 議長 仲地宗市

他にありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから議案第24号、儀間漁港海岸整備工事請負契約についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。したがって、議案第24号、儀間漁港海岸整備工事請負契約については可決されました。

休憩します。(午後 2時19分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 2時19分)

日程第4 久米島町に収入役を置かない条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第4、議案第25号、久米島町に収入役を置かない条例についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

議案第25号

久米島町に収入役を置かない条例
上記議案を提出する。

平成18年6月7日提出 久米島町長 平良朝幸

久米島町に収入役を置かない条例
収入役の不設置

第1条、地方自治法第168条、第2項ただし書きの規程に基づき、久米島町に収入役を置かない。

収入役事務の検証

第2条、収入役の事務は助役が検証する。

2、前項の場合において助役に事故があるときまたは助役が欠けたときは、町長が収入役の事務を検証する。

附則

施行期日

1. この条例は交付の日から施行する。
2. 久米島町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

第1条第3号を削る。

別表第1中、収入役の欄を削る。

提案理由

電算化による会計事務の効率化及び公金管理の透明性の向上などにより、本町に収入役を置かないこととする。これがこの条例を提案する理由である。

○ 議長 仲地宗市

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

17番國吉弘志議員。

○ 17番 國吉弘志議員

1点だけ質問いたします。この提案理由の中で、「公金管理の透明性」とありますが、これまでこの公金管理の透明性が欠けていたのか。そういうことについて説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

仲村渠一男町民課長兼行政改革推進室長。

○ 町民課長兼行政改革推進室長 仲村渠一男

ただいまの國吉議員の質問にお答えいたします。特に欠けていたということではなくて、例えば、情報公開の進展、あるいは電算化等によりまして、これまで以上により透明度が高まっているということでございます。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

議案第25号、久米島町に収入役を置かない条例、本案に賛成する立場で討論を行います。

三位一体改革が施行され、そして各市町村とも交付税補助金の削減等で地方行政は逼迫しているなか、消費的、義務的経費の削減ということは大変素晴らしいことだと思っております。がしかし、その反面、また住民サービスが低下しないかということも懸念されます。住民サービスが低下しないように、十分な配慮をお願いして本案に賛成します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に反対者の発言を許します。

次に、賛成者の発言を許します。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

地方の自主性を高めるため都道府県の出納長ですか、また収入役を廃止するというところで地方自治法の改正が去った31日の参院本会議でも可決されております。そういうことで、今回の収入役の廃止については、大変時期を得たものではないかと考えております。こういうことで、今、大変地方財政が逼迫している中で、収入役の廃止についての提案について、私は賛成いたします。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから議案第25号、久米島町に収入役を置かない条例についてを採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。したがって、議案第25号、久米島町に収入役を置かない条例については、原案のとおり可決されました。

日程第5 助役の選任について

○ 議長 仲地宗市

日程第5、同意第1号、助役の選任について議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

同意第1号

助役の選任について

久米島町助役に、下記の者を選任したいから、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求める。

住所 沖縄県島尻郡久米島町字西銘859番地

氏名 大田治雄 昭和30年5月20日生まれ
平成18年6月7日提出 久米島町長 平良朝幸

提案理由

助役の選任について、地方自治法第162条の規定に基づき議会の同意を得る必要がある。

○ 議長 仲地宗市

これで提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

推薦者は町部内ということで、本人も適任者だと思いますが、部内にはたくさんの素晴らしい課長もいっぱいおります。そういった中で特に大田治雄氏を指名した理由をお聞きします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かに宮田議員がおっしゃるとおり、たくさんの優秀な課長の皆さんがおります。しかしこの中で、私の政策の中で第一次産業を活性化させたいという思いから、特に農業に興味を持って、農業を今まで積極的に行ってきた課長を選んだというのが第1点目。

もう1点目は、島を変えようという気持ちから、若い課長を選びたいという、この2点の理由からです。

○ 議長 仲地宗市

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

農業行政を重点として、久米島は第一次産

業が基幹産業であるという素晴らしい答弁でありましたが、やはりこれからは三次産業も大事かと思いますが、そういった関係も含めての方もいたかと思いますが、そのへんの三次産業についての重点施策は持ってないのかお聞きします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確におっしゃるとおりですけれども、今まで久米島町は三次産業に力を入れてきました。しかしながら、今までの第一次産業に対する行政の政策があまりにもお粗末ということで、私はその第一次産業に、この4年間力を入れたい。もちろん三次産業も、これは島を活性化するためには必要です。これまでどおり三次産業も推し進めていくつもりです。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

同意第1号、助役の選任について、賛成の立場で討論いたします。

ただいま提案されております大田治雄氏は、略歴書にもありますとおり、昭和52年に旧具志川村役場入りして、今日まで長年にわたり役場で頑張ってきているところであります。行政経験も豊かであり、そしてまた役場の建設課、水道課、総務課、そして福祉課、それから農林水産課、旧具志川村では経済課

と、各課でも非常に頑張ってきております。識見も豊富であります。特に平成11年、旧具志川村役場におきましては、44歳の若さで総務課長に抜擢され、また合併と同時に総務課長を務めております。地域活用におきましても、具志川中学校のPTA会長を務めたこともあり、そしてまた沖縄県の角力協会の久米島支部の支部長として支部をまとめてきたということもあります。

このようにして地域活動でも献身的にこれまで行ってきております。そしてまた今回、庁内からの内部起用ということで、優秀な職員が起用されることで職員にも励みになり、やる気を起こさせることにもなります。よって私は本案に賛成いたします。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

本臨時会に提案された助役の選任同意について、同意に賛成することで討論いたします。

今回の助役選任について、大田治雄氏は、別紙略歴の方に掲げられているとおり、旧具志川村役場、合併して久米島町になっても大変重要なポストで職責を全うし、行政経験が豊かであります。そして識見も豊富であり、地域の社会活動、教育活動等にも積極的に参加協力しており、また人間として誠実で温厚な性格で人望もあり、私は大変評価し信頼しております。

今回、大田治雄氏が助役に選任同意された場合、これまでの行政経験を生かし、職員と融和を図りながら、町民を大切に、久米島町の振興発展、また町民の福祉向上に邁進するものと確信します。よって私は、本提案の

助役の選任同意に賛成いたします。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

17番國吉弘志議員。

○ 17番 國吉弘志議員

同意1号について、賛成討論をいたします。

提案されております大田治雄氏は、32年間役場職員として勤務され、その間に旧具志川村役場総務課長から、平成14年4月1日に久米島町が誕生し、最初の総務課長、そして福祉課長を経て、現在は産業部門の総括課長として地域産業の振興に向けて取り組んでおります。特に基幹産業である農業においては、自ら時間の合間にきび作りに励み、地域住民との交流を図り、農業所得の向上に頑張っております。

大田氏のプロフィールを見てもおわかりのとおり、地域活動においても自ら率先し、積極的に参加しており、住民からの信頼性も厚く、高く評価されております。よって大田治雄氏は最適任者だと思って賛成いたします。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから同意第1号、助役の選任についてを採決します。

この採決は無記名投票で行います。

議場の出入り口を閉めます。

ただいま出席議員数は15人です。

次に、立会人の指名を行います。

会議規則第32条第2項の規定によって、7番崎村稔議員、8番幸地良雄議員を指名します。

投票用紙を配ります。

念のため申し上げます。

本案に賛成の方は「賛成」と、反対の方は「反対」と記載願います。

投票用紙の配布漏れはありませんか。

○ 議長 仲地宗市

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

休憩します。(午後 2時39分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 2時40分)

異常なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を読み上げますので、順番に投票に入ります。

○ 事務局長 幸地猛

それでは、氏名を読み上げますので、順次投票をお願いします。

1番山城宗太郎議員。2番翁長英夫議員。3番宮里洋一議員。4番仲村昌慧議員。5番宮田勇議員。6番上里総功議員。7番崎村稔議員。8番幸地良雄議員。9番平田勉議員。10番上江洲盛元議員。11番内間久栄議員。12番大田哲也議員。15番仲原健議員。16番本永朝辰議員。17番國吉弘志議員。

○ 議長 仲地宗市

投票漏れはありませんか。

○ 議長 仲地宗市

投票漏れなしと認めます。

これで投票を終わります。

これから開票を行います。

崎村稔議員及び幸地良雄議員、開票の立会をお願いします。

投票の結果を報告します。

投票総数15票、有効投票15票、無効投票0票です。

有効投票のうち、賛成11票、反対が4票。
以上のおり賛成が多数です。したがって、
同意第1号、助役の選任については可決され
ました。

議場の閉鎖を解きます。

○ 議長 仲地宗市

以上で本臨時会に付された事件は全て終了
しました。

会議を閉じます。

これで、平成18年第3回久米島町議会臨時
会を閉会します。

お疲れさまでした。

(午後 2時47分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地宗市

署名議員（議席番号7番） 崎村稔

署名議員（議席番号8番） 幸地良雄

平成18年（2006年）

第4回久米島町議会定例会

1日目

6月28日

平成18年 第4回久米島町議会定例会

会議録 第1号

招集年月日	平成18年6月28日 (水曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開散会日時 及び宣言	開会	6月28日 午前10時00分	議長	仲地宗市
	散会	6月28日 午後2時36分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席17名 欠席0名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城宗太郎	10番	上江洲盛元
	2番	翁長英夫	11番	内間久栄
	3番	宮里洋一	12番	大田哲也
	4番	仲村昌慧	13番	真栄平勝政
	5番	宮田勇		
	6番	上里総功	15番	仲原健
	7番	崎村稔	16番	本永朝辰
	8番	幸地良雄	17番	國吉弘志
	9番	平田勉	18番	仲地宗市
(不応招) 欠席議員				
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番			
会議録署名議員	9番	平田勉	10番	上江洲盛元
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	幸地猛	書記	東恩納弘美
	係長	日高清有		
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長	平良朝幸	学校教育課長	平良進	
助役	大田治雄	社会教育課長	吉元幸信	
教育長	喜久里幸雄	商工観光課長	盛本實	
総務課長	平田光一	環境保全課長	田端智	
町民課長兼行政改革推進室長	仲村渠一男	建設課長	神里稔	
企画財政課長	山城保雄	農林水産課長		
税務課長兼収納課長	比嘉・	水道課長	又吉敏雄	
福祉課長	宮里剛	消防長	山城英明	
健康づくり課長	神里勇	空港事務所長	仲地泰	
出納室長	伊良皆真秀			

平成18年 第4回久米島町議会定例会

議事日程〔第1号〕
平成18年6月28日(水)
午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	15p
第2		会期の決定	15p
第3		議長諸般の報告	15p
第4		町長施政方針	15p
第5		一般質問	17p
		散会	47p

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。

ただいまから、平成18年第4回久米島町議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、9番平田勉議員、10番上江洲盛元議員を指名します。

日程第2 会期の決定

○ 議長 仲地宗市

日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日6月28日から6月30日までの3日間としたいと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、会期は本日6月28日から6月30日までの3日間に決定しました。

日程第3 議長諸般の報告

○ 議長 仲地宗市

日程第3、平成18年3月25日から私が出席しました会議等の概要をお手元に配布してありますので、その報告書をもって議長諸般の

報告に替えさせていただきたいと思っております。

次に、地方自治法第235条に2第3項の規定により、例月出納検査の結果の報告が町監査委員から提出されておりますので、各自ご覧になっていただきたいと思います。

以上をもって諸般の報告とします。

日程第4 町長施政方針

○ 議長 仲地宗市

日程第4、これから平良朝幸町長の施政方針を行います。

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

平成18年度施政方針

はじめに

平成18年6月定例議会の開会にあたり、議案の審議をお願いするに先立ちまして、町政運営に対する私の所信を申し上げ、町民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力をいただきたいと思います。

ご存じのとおり、地方自治体は三位一体の改革や地方分権の流れの中で自己決定、自己責任により行政運営に取り組むことが求められております。そのため、自治体の創意工夫や力量により、まちづくりや住民サービスのあり方など、自治体間で格差が生じる時代になっています。私は今回の選挙を通して、たくさんの町民の意見を拝聴することができたこと、役場職員が変われば久米島町が変わるという信念の元、町民の皆さんと情報を共有し、一緒に考え、協力して選挙公約に掲げた基本理念、子ども達が心豊かで、元気のあるまちづくり、若者が将来に夢と希望が持てるまちづくり、お年寄りが安心して暮らせるま

ちづくりを実現するため、全力を傾注してまいる所存であります。

1. 行政改革の推進

本庁においては、これまでの事業の産物としての120億円超の借金と平成16年度からの三位一体の改革により大変厳しい状況にあります。このような状況を乗り越えるためには行政と町民の役割分担を図りながら、町民とともに行政運営ができるよう膝を交えた対話を積極的に重ねていきます。

はじめに、収入役を廃止し、機構改革を行います。

私は、役場職員が変われば町が変わると考えていますので、役場のオーナーは町民であること、職員は社会人としての常識をもって業務に励むこと、職員は町長の政策を実現するための任務や役割を分析し、きちんと把握することなどを常に念頭に置いて業務に当たってもらいます。

行財政運営の効率化として、借金の抑制、人件費の抑制、勸奨退職の推進などを行っていきます。

2. 産業の活性化

私は一次産業が元気でなければ島の発展はないと考えています。第一次産業の農業、漁業に従事する若者たちが安定した生活が送れるように、後継者の育成と農水産物の《かたち》の向上を図っていきます。

観光業や地方興行においても、島の特性を生かした観光づくりと、地域特産品の開発を推進します。

また、プロ野球キャンプの誘致についても推進していきます。

企業誘致については、真謝埋立地への推進を図り、同時に海洋深層水の利活用について

も積極的に推進していきます。

3. 環境保全・地域美化の推進

私たちが小中学生の頃、久米島は海の幸、山の幸が豊富で自然に恵まれた島でありましたが、土地改良事業や道路、河川、海岸などの開発による海への赤土流出や潮害による被害などで島の環境は大きく変わってしまいました。島をきれいにして、島の自然を取り戻すことによって島を訪れる観光客等のリピーターを増やし、地域の活性化を図っていきます。そのためには海や河川、海岸等の再生、保安林等の整備、島全体の美化を推進していきます。

4. 教育環境の向上・人材育成の推進

私は、教育や人材育成は最も重要なことだと思います。社会的に困窮している時こそ人材の育成が不可欠であると考えます。久米島の将来を担う子ども達の教育水準の向上のための施策を推進し、教育環境の改善に努めていきます。

町民が心身共に健康で生活できるように、生涯学習の機会提供を各種団体と連携し、推進していきます。

久米島町は琉球王朝時代から中国を主とする東洋文化の影響を受けて、沖縄の中でも独自の文化を発展させてきました。歴史文化、民族的検知から見ても独自性を持つこの島の伝統行事や、伝統芸能の継承、文化財の保護・啓発・保全に勤めていきます。

5. 福祉の充実

町民が健康で豊かな生活が送れるようになるためには、保健、医療、福祉が一体となった支援システムの充実が必要であります。健康づくり事業の推進、公立久米島病院や老人福祉施設、社会福祉協議会との連携など、町

民が安心して暮らせる環境作りを推進していきます。

公共施設の統廃合により福祉施設の充実を図り、ボランティアの育成など、効率的なサービスの推進を勤めます。

出生率の低下とともに次世代を担う児童の減少は大きな社会問題となっています。子どもを安心して生み、育てることのできる環境づくりと支援対策が必要であり、子育て支援センターやボランティアの活用、保育事業の充実など、子育て支援を推進していきます。

6. 平成18年度予算について

平成18年度予算については、3月定例議会で説明されていますので保留された政策経費について説明します。

団体育成補助金については、基本的には事業補助に切り替えていきたいと考えていますが、団体育成補助金を継続しなければならない団体については、町の振興発展に寄与するよう精査し、交付していきます。

その他の経費については、緊急性のあるものから計上してあります。

また、諸施策の実現に向けて、年度途中の補正予算についてもご理解いただきたいと思っております。

以上、4政策について述べましたが、農業、漁業、商工業、観光、環境、福祉、教育など、私たちの生活に関わる問題は山積しております。これらの問題解決のためには、町民の目線に立って、町民と共に考え、町民と共に実行するという行政運営が強く求められています。私は「子どもに愛を、若者に夢を、お年寄りに安心を」をモットーに、久米島町の発展と町民の幸せのために頑張りますので、町民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力を

お願い申し上げます、私の施政方針といたします。

平成18年6月28日 久米島町長 平良朝幸

○ 議長 仲地宗市

以上をもって平良朝幸町長の施政方針を終わります。

日程第5 一般質問

○ 議長 仲地宗市

日程第5、これから一般質問を行います。一般質問の発言は、会議規則第56条第1項の規定によって、30分以内とします。また、質問の回数は一括質問を含め、質問事項ごとに3回まで行います。

順次発言を許します。

休憩します。(午前 10時11分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時14分)

7番 崎村稔議員。

(崎村稔議員登壇)

○ 7番 崎村稔議員

おはようございます。7番 崎村村でございます。

1点だけご質問致します。

公用車の廃止について質問致します。

三位一体改革以来、経費節減の理由で公用車を廃止する市町村が増えています。我が久米島町も作業車やパトロール車等の特殊車両を除き、乗用タイプの公用車を全面廃止すべきです。

職員は公用で車を使う時は、自分の自家用車を使用し、後で燃料代を請求する方法が、公用車を維持管理する経費よりははるかに安くできるはずで

また、出張などの時は、前町長のようにタクシーを利用してもらい、島内の零細企業に

少しでも利益を分配還元していただければ島内経済の活性化につながると思います。このような思い切ったことをしないかぎり島は変わりません。

新町長の所見を賜りたい。

(崎村稔議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

7番崎村議員の公用車の廃止についてお答えします。

まず、公用車の廃止についてですが、乗用車タイプを全部廃止することはできませんが、台数を少なくすることと、できるだけ軽乗用車に替えていきたいと考えております。

そして、職員の私有車を公用で私用する件についてですが、私有車を公用で使うということは特別なことがない限り様々なリスクが伴いますので、現在のところ考えておりません。

勤務時間外については、予算が許せばタクシーを利用したいと思います。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

ありがとうございます。

前向きな答弁だと私は考えておりますが、今まで公用車についての住民からの苦情が2、3件ありましたので、これを皆さんにご紹介したいと思います。

一つは、夜間、公用車を使って買い物をしている人達がいるということで、スーパー、お店の前で公用車を使って買い物をしてい

る。住民の血税で買った公用車を使って買い物をするとは何事だという苦情がけっこうありまして、当時の住民課長に、たぶん住民課の車だったと思いましたが、当時の住民課長にさっそく対処してもらいましたが、あれ以来、苦情はなくなっているように思います。

もう1点は、これは飛行場で客待ちをしているタクシーの乗務員の皆さんからの苦情ですが、公用車を使って県の職員を送り迎えているのが目立つということで、何で血税を払った公用車で職員の送り迎えをしているかという苦情がありました。

タクシー乗務員の皆さんから見れば、本当に、自分のお客さんを横取りされたというかたちでありましたので、本当に気持ちはわかります。皆さんも考えてみて下さい。我々が那覇に出張に行った場合に、県の公用車で迎えに来ますか、我々には出張へ行ったときには、どうしてもタクシーかバスか、それともモノレールを利用してやっておりますので、本当にタクシー乗務員の皆さんの苦情は本当にあたっていていると思いますので、この点、新町長、今後気をつけていただければなと思います。一つ所見がありましたらお願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

今、崎村議員からありました、夜間、公用車で買い物をしているという、住民からの苦情なんです、これは職員の意識改革の一環として、私は徹底して指導してまいりたいと思います。

次に、タクシーの件ですが、時間外につきましては、公用の場合にはタクシーを利用します。私用の場合には空港の行き帰りは私有

車で行うということでご理解いただきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで7番崎村稔議員の一般質問を終わります。

次に、6番上里総功議員。

(上里総功議員登壇)

○ 6番 上里総功議員

6番上里です。2点ほど質問したいと思います。

1点目、行政改革について。

国の三位一体改革による交付金、補助金の削減で厳しい財政運営が余儀なくされている。

本町においても平成17年度より、行政改革推進室を設置し、本格的に行政改革が進められているが、前町長との行政改革との違いを伺いたい。

2点目、儀間漁港内整備について。

儀間漁港も漁船の大型化に伴い漁港内の船揚場が狭くなっている。漁業の振興のためにも整備する必要があると思いますが、町長の考えを伺いたい。

(上里総功議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

6番上里総功議員の質問に対してお答えします。

行財政改革について。行政の継続性の観点から前町長の下で策定した行政改革大綱・実施計画及び集中改革プランについては、計画どおり進めてまいります。

前町長との違いは、その進め方にあります。

私の場合は、職員との対話を通して、意識改革の徹底を図り、職員自らできることは自らやってもらう。徹底した目的意識・コスト意識を持って仕事をやってもらう。この2点を基本に行財政改革を行っていきます。

次、儀間漁港内整備についてですが、儀間漁港の港内整備については、計画当時は漁船の隻数の伸び率を予測し、車路、岸壁、船揚場等を整備してきました。現状を見ても、計画当初よりも船の大型化が進んでおり、港内が狭隘になっております。

儀間漁港の整備につきましては、当初計画されたものについて完了しておりますので、今後、再整備が可能かどうか県と調整したいと思います。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

行政改革の継続性の観点から、前町長の下で策定した行政改革大綱・実施計画及び集中改革プランについては、計画どおり実施するというところでありますが、これはJMAC構造改革推進センターというコンサルタント会社の資料を基にして進められている行政改革であり、その実施にあたり、地域にあった行政改革ができるかどうか疑問である。そのため職員もこの件に関しては不満があると聞いています。

それと、前町長との違いは、職員との対話を通して意識改革の徹底を図り、職員自らできることは自らやってもらい、徹底した目的意識、コスト意識を持って仕事をしてももらうということになっているようですが、そうであればコンサルを頼らずにやるべきではない

のか。その契約を破棄して、独自の行政改革はできないか、お聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かにコンサル会社を通して行革については細かいところは指導してもらっております。これについては、行政改革大綱を前町長が策定した部分を、そのまま全部やるということではなくて、その中で重要なものを取り出して、今、大事なことは何かということを見極めて、その部分から実行したいというのが私の考えです。そして、目的意識を持たず。コスト意識を持たずということ、予算の面でも、今までは予算は全部使うためにあったということではなくて、予算を残さないというふうに指導しております。具体的には、そういう方法で今後もやっていきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

仲村渠一男町民課長兼行政改革推進室長。

○ 町民課長兼行政改革推進室長 仲村渠一男

ただいまの上里議員からのご質問の中で、JMAC構造改革セクターというところがございまして、このコンサルにつきましては、あくまでも行政評価のみの支援であります。行政改革大綱、集中改革プランについては、これは職員自ら議論をしあって作り上げたものでございますので、あくまでも、このJMAC構造改革セクターにつきましては行政評価の支援、指導を受けているということになります。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

非常に不思議でならないのは、200名余りも職員がいて、自分たちの町を自分たちでものを考えて行動しないで、外部の指導に基づいてやらなければならないかという疑問である。

今回、新しく町長が変わって、そういう面も改革していくということでありますので、期待はしているんですが、議会から見れば、まだまだ予算面で、一番やりやすいことしか行革はやってない。例えば職員の給料のカットとか、三役の給料のカットとか、議員の報酬カットとか。その他に日常業務の中でもっと削れるところはいっぱいあります。自分たちの仕事にどの程度メスを入れるかが問われています。それをやらない限りは、いくら外部の資料に基づいた考えを入れてもダメだと思います。

次の質問に移ります。儀間漁港についてありますが、当初の計画では完了したということではありますが、旧仲里村の計画では、いろんな施設整備が入っているわけです。例えば製氷施設、漁船修理施設、それと漁具修理施設とか、そこのところが今全部整備されていない。その前に、船揚場の問題なんです、大型化により船揚場が狭くなっている。それで西側の方に拡張していけばだいぶスペースがあります。

もう一つ、問題になっているのが、コンクリート舗装がされていないために、砂が漁港内の道路の排水溝に流れて、排水溝が詰まっています。その為に排水の機能がなされていない状態です。

それと、再整備については、可能か。県と調整をしていきたいとの答弁にはなっているんですが、以前、儀間漁港においては、行政

から資材を提供してもらい、漁民と一緒に
なって整備した経緯があります。そういうのを
検討できないかどうか、お聞きしたいと思
います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

ただいまの上里議員のご質問にお答えしま
す。

まず、漁港整備につきましては、当初計画
する場合、10年先を見越して、伸び率とい
うを見越して計画するわけなんです、その
当時は確かに今の状況で大丈夫ですよとい
うことで計画されております。

まず、西側に延ばせるかということなんで
すが、西側43mにつきましては、残念ながら
久米島小中学校の埋立に使っていて漁業区
域から外れているんです。その部分を残し
ていれば拡張の余裕はあったと思うんです
が、それが厳しい状況であります。

2番目に、コンクリートの舗装がなされて
ないということなんです、これにつきましては
現地調査をして底浚いさせるなりして、
対処したいと考えております。

あと、再整備につきましては、現在、積み
残しもあるんです。例えば、当初、沖防波
堤150mを計画しているのが、今、80m
しかやってない。それにつきましても、
将来的にはやるということで、県の方とも
調整しております。ぜひ再整備できるように
県と調整してまいりたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

課長、西側というのをちょっと勘違いして

いると思います。現在ある船揚場の、海に
向かって右側の砂場のあるところ、資材を
提供してもらえれば、漁民と一緒に整備で
きるかと思っています。そこを検討してもら
いたいということです。

それと、先ほど課長から、沖防波堤の件
も出ましたので、それもぜひ見直して、今
後の計画に入れてもらいたいと思います。
これで私の質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで6番上里総功議員の一般質問を
終わります。

次に、3番宮里洋一議員。

(宮里洋一議員登壇)

○ 3番 宮里洋一議員

3番宮里洋一であります。1点だけ質
問致します。

ホテルドームの屋内は管理人がいて
管理されているが、ドームの外の植樹帯
の管理が不十分ではないかと思
います。ドームの北側及び南側、新設さ
れた植樹地帯は雑草が多く、また、樹木
が栄養失調に見えます。ここの管理につ
いて町長の考えを伺いたい。

(宮里洋一議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

3番宮里議員の質問についてお答え
します。

北側のホテルドーム及び具志川グランド
と公園周辺は委託管理させております。
管理仕様書には施設内外の清掃等も含
まれております。教育委員会の職員も
参加し、定期的に雑草等の除去も行
っております。塩害等による

枯れ木がめだち、既に樹木の伐採も行っており、今後は樹木の専門職等からの意見を拝聴し原木を管理させたいと思います。

南側は、海岸防災林造成事業で県営事業となっております。平成17年度に事業を終了後5カ年の保育事業が入っておりますが、ご指摘のとおりです。

雑草の件は去年も再三要望していきまして、予算が厳しいとの回答です。今後も保育事業に力を入れてもらうよう強く要望したいと思います。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

枯れ木もあつたりしているが、栄養失調があると思います。作物にはボーナスを与えなさいという話もあります。年に2回以上は栄養を与えなさいとの意味かと思しますので、今後の考えをお聞きします。

そして、南側、海側です。県営事業ということですが、雑草の種子が落ちてからその雑草を取るということは、毎年繰り返しそこに雑草がまた生えてくるということですので、種子が落ちない前に雑草を取り除いていくように県に強く要望して管理して下さい。

そして、質問にはないんですが、ドームの芝生の中にモクマオウやギンネムが生えております。このギンネムは小さいうちに取り除かないと、大きくなってから根っこから切っても、ギンネムには負けますので、そういう点も考えて管理して下さい。

○ 議長 仲地宗市

田端智環境保全課長。

○ 環境保全課長 田端智

ただいまのご質問について、ドーム側の方は教育委員会の管理の管轄になっており、海側の防災林の造成事業につきましては、県の林業事務所が事業を行っております。ご指摘のとおり事業は入れたものの、保育が悪く、成長が遅れていて、又、非常に草が生い茂って、樹木を追い越しています。16年度に行いました事業については、去年17年に一度下草刈りを入れたということなのですが、回数が1回ではどうしようもなく、今の現状になっております。今後は年に2回入れるということではありますが、年に2回でも少ないのではないかとということで要望はしております。国の補助事業の関係で年2回ということになっているようですが、地元の作業員を使って回数を増やしてほしいという要望は再三やっておりますので、次回からそういうことのないように十分に県とも調整してやっていきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

これで3番宮里洋一議員の一般質問を終わります。

次に、12番大田哲也議員。

(大田哲也議員登壇)

○ 12番 大田哲也議員

12番大田でございます。1点だけ質問したいと思います。

長竹松の周辺整備について。

長竹松の下草を刈り取れば素晴らしい松並木になると思います。また、長竹松は、空港路線でもありますし、宇仲地～山里の路線でもあります。自然の環境にも配慮して整備を行ってほしいと思いますが、町長の考えを伺いたい。

(大田哲也議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

12番大田哲也議員の質問にお答えします。

ご指摘のとおり、雑草が生い茂っているという状態です。一帯は保安林ですので県との調整が必要となりますが、地域住民からも強い要望がありまして、早めに町として対応致します。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

12番大田哲也議員。

○ 12番 大田哲也議員

前向きなお考え、ありがとうございます。空港の入口でもあるし、今、空港路線で工事をしている最中ではありますが、久米島の玄関として本当に観光の配慮もしながら、また、空港路線から仲地路線、山里路線に入って、これが旧具志川村の時に、素晴らしい松並木でしたが、シロアリ、老木、また潮風、台風ということで枯れて、新しく県から補助ももらってあの松を植えたんですよ。その後に1回も下枝の掃除もしてないし、草も刈ってない。本当に今見苦しい状況であります。だからそれくらいの幹になれば、下枝というか、草を刈れば素晴らしい松並木になると思いますので、ぜひ昔の長竹松を復元するように努力してほしいと思います。

またあの松が大きくなれば、昔の長竹を思い出すと思いますので、ぜひ早く下草を刈りて、整備してほしいと思います。

○ 議長 仲地宗市

田端智環境保全課長。

○ 環境保全課長 田端智

ご指摘のとおり、島の玄関先、非常に見苦しい状態で、下草を刈れば非常に景観がよくなると思います。また、地域住民からも、風通しが悪いとの苦情もありまして、早急に北原の町営住宅から空港に向けては作業に入る段取りでやっております。そして仲地へ向けて何ですが、距離もあり、植樹帯も幅が広くて相当な作業量になりますので、現在の作業人員ではすぐに対応はできないとは思いますが、状況を見ながらやっていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

12番大田哲也議員。

○ 12番 大田哲也議員

今の答弁のとおり、町営住宅から仲地、山里に向けては、幅も大きいし、長いし、予算等もかかると思います。そういうのは年次計画でいいですから、1カ年でいくら、1カ年でいくらという計画を持って早く着工して、素晴らしい松並木を作っていただきたいと思います。以上で終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで12番大田哲也議員の一般質問を終わります。

次に、4番仲村昌慧議員。

(仲村昌慧議員登壇)

○ 4番 仲村昌慧議員

4番仲村です。町祭りの綱引についてご質問させていただきます。

旧具志川村では、村祭りに綱引を隔年ごとに実施して祭りを盛り上げてきましたが、合併後は綱引が実施されなくなり、今後も実施の見通しが見つからない状況であります。町民から綱引復活を望む声がありますが、次年度以降綱引を復活させる考えはないか、町長の所

見をお伺いします。

次に、総合型地域スポーツクラブについて。

「総合型地域スポーツクラブは、生涯スポーツ社会の実現のため成人がスポーツに親しむ比率の向上を狙いに、文科省が定めた『スポーツ振興基本計画』に基づいた施策の一環で、市町村単位で幅広い世代が複数のスポーツに親しむことを目的として、2001年から2010年までの10年間で、全国の各市町村に少なくとも一つは置くことを目標に、各市町村教育委員会を通じて住民に設置を呼び掛けている」と新聞で報じられています。

総合型地域スポーツクラブの事業内容と設置に向けて、本町の取り組みをお伺いします。

(仲村昌慧議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

4番仲村昌慧議員の質問にお答えします。

町祭りの綱引について。ご質問のとおり、旧具志川村においては、祭り実行委員会と綱引実行委員会が共同主催により、祭りの一環として隔年毎に綱引を実施しておりました。

合併してここまで実施しておりませんが、今後、町民一人ひとりの協力体制及び予算処置ができれば復活の可能性はあると思います。今後、関係機関で調整したいと思います。

総合型地域スポーツクラブについてですが、この事業内容は、総合型クラブを設立するために必要な活動。クラブマネージャーの配置、公認スポーツ指導者の活用となっております。本町の取組状況は、平成22年度設立に向け、今年度から県保健体育課及び県体育協会と事前協議中でございます。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

合併後、この答弁の中では、町民一人ひとりの協力体制、予算ができれば復活の可能性があると。合併後、どうしてそれができなかったのか、その理由。それが綱引を実施していこうという話が自然に消えたのか、その話はあったのか。あってそれができなかったのかどうか。そこをお伺いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

この件については、私の方でお答え致します。担当は、合併後、地域の伝統文化の継承ということで、綱引保存会が教育委員会の社会教育課に移りました。本来は実行委員会を立ち上げて実施するというかたちにはなろうかと思いますが、今のご質問の中で、合併後その話はなかったかということですが、旧具志川村では隔年毎に実施していました。平成12年に最後にやったんですが、ちょうど合併した年に綱引を実施する年度ではあったわけです。

その当時、綱引保存会の会長他数名が前町長のところに来られまして、ぜひ実施してくれという要望がございました。ところが、予算の問題や、又、実施する段階では、字西銘と仲地が主導的な立場で実施してきたんですが、旧具志川の規模であれば協力は可能だと思いますが、久米島町に合併し規模が拡大した今では、両字が、かなり厳しいのではないかという事もございまして、なかなか話が進展していないのが現状であります。綱引の起

源が、元々仲地と西銘で主体的にやっていたものですから、両字からの意見を尊重していかないとなかなか実施は難しいという面がございます。今後、進めていく中で、両字がどういう判断を下すかという部分と、当然それは伝統文化の継承という中で、旧仲里側の皆さんに受け入れられるかどうか、ただ単に綱を引いて祭りを盛り上げようということだけではなくて、伝統文化の意義も含めて話をしながら実施できるかどうか検討していきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

伝統文化の継承ということだけではなくて、祭りを盛り上げる一環としてということで、私は質問したいと思っておりますが、22、23年前に、私も久米島にUターンして帰ってきました、昭和60年前後でした。初めて祭りに参加して、その時の新聞投書に「久米島の祭りは与那原の祭り以上に迫力がある。熱気があってすごく感動した」という投書がありました。私もその時の祭りの印象が未だに脳裏から離れないのですが、あの時は若者が非常に熱気があって、活気があって、久米島は元気だなという思いがしました。

綱引は、ただ綱を引くだけではなくて、綱作り、旧具志川では各字に綱を割り当てして、各字で綱を準備して、そして2日間掛かりでふれあい公園であの大綱を作ってやりました。それで、その綱を引く前のセレモニーというんですか、あれが迫力がありました。そういった島民全体で、村民全体で綱を作って、大人から子ども、観光客、島外、島内全ての人が参加できる、そのような祭りの一環にこ

の綱引があったという思いがして、これをこのような迫力ある、盛り上げのある綱引をまた復活させていただきたいなという思いで、今日質問しているわけでありまして。

おそらく今までどおりの、こういうことをやったからこういうことをしなければいけないと思えば、おそらく今の状況ではできないのではないかなと思っております。

財政が厳しいという状況の中で、その当時は隔年毎にやっていたんですが、今後は4年に1回、オリンピックの年に1回でもいいんじゃないですか。そして規模も、当時より規模を小さくしてもいいんじゃないですか。予算がかからないように、また久米島島民全体に呼びかけをして、各字で綱を作ってやればできるんじゃないですか。それがみんなで協働して、みんなで働く協働の、町長が申す、この島の発展のためにやっていけるのではないかなと思っております。

今、このような提案をしてきましたが、4年に1回、予算のかからないようなやり方、旧具志川では、字仲地の米の生産農家に対して藁をお願いして、安くで買い取ったこともありました。金武町からも買い取りました。綱がないときには、与那原の綱を安くで買い取ってやっていたんですが、与那原の綱は、前後の日程的なものがありまして無理なところもあると思っておりますが、台湾からも綱を購入したりもしています。そういったことでいろんな、どうしたらできるかということを考えてやっていただきたいなと。

今回の町長の座右の銘で、「人間やる気になれば空でも飛べる」。町長のやる気を非常に感じました。そして職員に対して、島民に対しても非常にそれはいい訓示だなと思っております。

おります。何かやるときに、できないではなくて、どうしたらできるか考えながら、島の活性化のために、ぜひ、これを復活させていただけたらなと思います。

再度、町長の思いをお伺いしたいと思いません。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

仲村昌慧議員の思いは非常にわかります。今まで行事というのは、行政におんぶにだっこ、そういう時代はもう私としては終わったと思います。地域住民が盛り上がってくれば、我々も役場としてバックアップしたいと。できればやりたいという思いではあります。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

ぜひ無理のないように、4年に1回、オリンピックの年に1回、再来年です。それに向けて復活できるようにぜひ頑張ってくださいと思います。次に移ります。

地域総合型スポーツクラブについてであります。この事業内容を今質問しましたが、具体的に分かりやすく説明していただきたいなと思っております。

これは佐敷町ですが、04年度から佐敷町にこういうスポーツクラブが設置しております。これまで沖縄県では16自治体が設立されていると。これは運営の担い手がどこになるのか。久米島町ではどこになるのか。担い手は地域のスポーツ指導者が想定されるというふうにも書いてあるんですが、その答弁の中での1番、2番、3番が具体的に説明してほしいということをお伺いします。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

ただいまのご質問の具体的な内容について説明します。事業内容の中身ですが、この総合型スポーツクラブを設立するために必要な活動という点について5つの項目があります。1点目は、総合型スポーツクラブを設立するための準備委員会を設置すること。準備委員会といいますのは、現在、これまで県内の各市町村でやっている自治体を参考にしますと、体育協会、それから教育委員会、それからスポーツ関係者、そういった組織団体からなる委員を出しまして、そこで準備委員会を設置するということが1点目です。

2点目に、スポーツ教室の開催、これは現在もそういったいろんなスポーツ教室を教育委員会として開催しておりますが、これも一つの条件になってきます。これまでの教育委員会とか体協でやりましたスポーツ教室のとらえ方といいますか、そこはまたちょっと目的が違いまして、この総合型スポーツクラブを設置する、そういう目的でもって、そのスポーツ教室を開催するというところが違うところであります。

そして3点目に、スポーツの交流大会を開催する。これはただ単に大会を開催するだけではなくて、島内のいろんな団体、いろんなクラブとか、そういったクラブ間の交流大会を開催するということでもあります。これは、競技的なものだけではなくて、体力テストとかチェック等もやりながら、そういうのも位置づけをして取り組んでいくということでもあります。そして4点目に、広報活動、これが一番大きなこれから取り組むべきことになる

かと思いますが、これはまた地域住民に啓蒙していくと。総合型スポーツクラブと申すのは、一人ひとり会員になるためには、会員が会費を納めて、その会費の中でその会を運営していくということが基本です。そのためにはお互いが会費を払って、自分たちの好きなやりたいことをやっていこう、取り組んでいこうということですので、そこらへんの意識を改革していくためにどうしてもこういう広報活動が大事になってきます。

それからあと1点目は、そういった広報活動と合わせまして、地域に対する総合型スポーツクラブのアンケート調査、これはそういったクラブを設立するに際して、地域としてはどういった形でそれに取り組んでほしいのか、あるいはまたどういった考えがあるのか、そこらへんの意識調査を行うという、こういった5つの項目の内容の柱となっております。

そして2点目の大きい柱のクラブマネージャーの配置となっておりますが、これは、今、私たち久米島における、いろんなスポーツを勧める中で一番大きなネックとなっている課題でもあります。

これはいろんなスポーツ、専門のスポーツがありますが、その中で皆さんそれぞれ個人個人の活動をやっておりますが、そこを束ねていく。その中に指導者となっていく、専門的にサポートしていく、そういったマネージャーが、この久米島にはまだいないというところが大きな課題でもあります。この件に関しましては、これまで2回ほど県の体育協会と協議をしておりますが、町で養成できるまで県の方から派遣もしながら、こちらで受講の希望があればまた県の方としてもそう

いう対応をしていきたいということでもあります。

あと1点目、3. 公認スポーツ指導者、これはいろんな競技の講習会等を受けて、その講習会の中で、認定されれば公認スポーツ指導者というふうに登録されるんですが、これもまだ私たち久米島の中にはそういう公認スポーツの指導者がおりません。登録された指導者がおりません。ですから、それに向けても、この総合型スポーツクラブを設立する場合には、どうしてもそういった要件が備わっていないとクラブとしては認めませんということでもあります。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

この総合型地域スポーツクラブは、成人の肥満問題や子ども達の体力低下の改善につながる。そしてまた健康づくりの他、スポーツ活動を通じて居場所づくりになると。それから多世代が参加できるクラブの特性を活かし、世代を超えた交流が地域活性化にもつながるということでもあります。町長は施政方針の中で先ほど述べましたが、町民が健康で豊かな生活を送れるように、健康づくりの事業にも推進していきたいとっております。

実は久米島の住民健診の結果が、2人のうち1人が肥満だという結果が出ているそうです。これは全国的な社会問題にもなっているということで、新聞でも報道されております。

2008年から住民健診に、今、よく新聞で騒がれているメタボリック症候群、この健診が必須になるということになっております。男性ではお腹のへそ回りが85cm以上、女性では90cm以上がメタボリック症候群で非常に危険

でありますよということで、今、久米島も非常にそれが多くて、とにかく生活改善、スポーツを取り組まなければ、それが改善されませんよということであります。

新聞にはこのようになっています。「一に運動、二に食事、しっかり禁煙、最後にどうしようもなければ薬」ということになっておりますが、このような健康を守るためにはぜひスポーツ、運動を町としても力を入れてほしいなと思っています。

実は12月に久米島で予定としてされているんですが、実は全国ウォーキング大会が宮古、八重山、久米島、この3地区をローテーションで回って、今年度は宮古大会だと聞いておりますが、今、受入態勢が不十分で、もしかしたら久米島に予定が変更されるということで、まだ決定されていません。予定としては12月12日に予定されています。その方も町としても協力をして、そしてまたご理解もしていただきたいなど。あまり予算的な支援は要求しませんので、予算はかからないと思います。

前回、久米島大会が実施されましたが、協力態勢が不十分な中で50名の参加でした。今年は全国からその倍の100名は目標としております。今、町執行部の方も12月12日にそれが予定されているということを入り込んで、そしてまた参加、ご協力をお願いしたいと思います。

この地域型総合型スポーツクラブについての今後の取り組みの中で、町、体協が主体となってやっていくのかどうか。それをお伺いしたいと思います。

それから、教育委員会は、会員の募集や広報、そして体育施設の提供をサポートすると

なっておりますが、普通、この地域型スポーツクラブのネックになっているのが、施設が不十分であるということで、各市町村は非常に悩んでおります。しかしながら久米島は非常に恵まれていると思います。ホテルドーム、非常にいい施設があるんですが、なかなか今不十分であります。こういった広報活動もしていただきたいなど。

それから、今、指導員の不足もありました。実は、私も5月から運動支援員としての講座を今受けておりますが、社会福祉協議会から依頼を受けて応募しました。非常に参加者が少ないです。8名しかいなくて、講義の参加人数も3名か4名という形になって、本当にそれが一番今ネックかなと思っています。その運動指導員の養成についても、教育委員会でも考える必要があると思います。それも含めて教育委員会の考え方をお伺いします。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

第1点目の主体となる団体といいますが、それは体協ということですが、総合型スポーツクラブ本来の目的は、そういった既存の組織、そういった協力団体があって、実際にそれを島全体として束ねて、そこに新たに事務局を設置して、事務所を設けるということが前提であります。ですから、そこに行くまでは当然のことながら、一番大きい組織である体協等が教育委員会とタイアップしていかなければいけないのではないかなと考えております。

そしてそういった施設の件もそうですが、これはこの総合型スポーツクラブの、地域によってどの種目を入れるかということによ

って、また施設の整備とか、そこらへんにも関わってくると思います。これは必ずしもスポーツだけではなくして、三線とかそういった別の文化的な活動もそれに取り入れていいということがあります。必ずしもスポーツだけにこだわるのではなくて、ちょうど今、教育委員会の方でヤングフェスティバルというのを毎年開催しておりますが、ああいった形での位置づけとといいますか、これも非常にお互い久米島としては一つのポイントになってくるのではないかなと考えております。ですから、今の施設を利用してできるようなそういう種目を絞り込んでいくということも、準備委員会の中でいろいろ検討していくかと思うんですが、そういうふうな視点で捉えた方が、お互い予算をあまり掛けないで、お互いが健康づくりにそういった形で取り組みができるということにつながっていくのではないかと考えております。

○ 議長 仲地宗市

仲村昌慧議員の本件に関する質疑は既に3回になりましたが、会議規則55条ただし書きの規定によって特に発言を許します。

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

ただいま課長から、そのスポーツクラブを取り扱う種目については、三線等もできるということでありました。今、高齢者の転倒予防の講座を受けておりますが、そういった転倒予防運動のサークルみたいなものもここに取り入れてほしいなど。健康づくりのためにそういうものも考えていただきたいなど思っております。地域の実情に合わせた種目ができるといことでありますから、久米島の地域の実情に合わせた種目をぜひ教育委員会で

選定してやっていただきたいなど。

例を言いますと、佐敷町ではテニスや太極拳、エアロビ、その他、水泳とかバレエ、カヌーとかそういったのもやっているということでもありますので、久米島に合わせた種目を取り入れてほしいなどと思います。以上で終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで4番仲村昌慧議員の一般質問を終わります。

休憩します。(午前 11時14分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時24分)

引き続き一般質問を行います。

次16番本永朝辰議員。

(本永朝辰議員登壇)

○ 16番 本永朝辰議員

16番本永です。

枯れ松の調査についてですが、一周線の上阿嘉一帯の松が広範囲にわたって枯れております。当局として、その枯れ松の調査等をしたことがあるのか伺いたい。

(本永朝辰議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

16番本永朝辰議員の質問に対してお答えします。

枯れ松の調査についてですが、島内の枯れ松については、昨年12月に調査を依頼しておりますが、風害、塩害、もしくは土壌的な部分が要因ではないかという回答を得ております。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

ただいまの答弁につきましては、調査を依頼したことがあるということなんです、その中で、いわゆる風害、潮害、あるいは土壌との関係があるということなんです、その調査依頼をどこにしたのか。

さらに、この枯れ松につきましては、3年くらい前でしょうか、同じような質問が出ていまして、その時には、対応できる範囲につきましては撤去したということなんです、今後について、撤去をやるのかどうか。さらにはその後の植栽についてどういうふうと考えておりますか、お伺いします。

○ 議長 仲地宗市

田端智環境保全課長。

○ 環境保全課長 田端智

お答え致します。去年は枯れ松が非常に目立っておりまして、松くい虫の発生も心配されておりましたので、県の林業試験場へサンプルを送りまして調べてもらいました。その結果が、松くい虫によることではないという報告でありました。その後、林業試験場の紹介がありまして、茨城県の農業生物資源研究所から、これは松に発生する病気等、カビとかによる病気らしいんですが、そういうものについてのサンプリング調査を向こうから依頼がありましたので、島内の4カ所をこちらから指定しまして調査してもらいました。

その結果が、病気や虫ではなく、風、塩害、もしくは土壌的なものが要因ではないかという専門家の意見でありました。

それから、枯れ松等、枯れ木等についてもいろいろ出ておりますが、そういう枯れた樹

木に関しては、今現在、危険を及ぼす所、歩道の側とか、倒れたら危険だという所から優先的に撤去をしております。今後は山の中等はなかなか難しいんですが、できる範囲内でそういう枯れ松の撤去は順次していきたいと思っております。

そして、保安林の中でも枯れた部分が結構ありますので、そのへんの補植についても県と調整しながら、町でできる分についてはやっていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

この枯れ松につきましては、別にその一帯だけではなくて、他の地域にもあると思うんですね。けども広範囲にわたっているものですから、今、課長の答弁の中で、今度道路の側とか、そういった面についての植栽も行っていきたいということでもありますので、ぜひ今後ともそこらへんもよく注意されまして、植栽等も考えていただきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで16番本永朝辰議員の一般質問を終わります。

次に、11番内間久栄議員。

(内間久栄議員登壇)

○ 11番 内間久栄議員

11番内間久栄でございます。本定例会に3点ほどご質問いたしたいと思っております。

まずはじめに、町の今後の行財政改革について。

町長は行財政運営の効率化として借金の抑制、人件費の抑制、勸奨退職の推進などを行っていくと本定例会平成18年度施政方針で述べておられます。今後、具体的にどのように

推進していくのか町長の所信についてお伺いします。

2点目、旧具志川村の土地改良地区の幅広側溝の改善について。

土地改良地区の幅広側溝の改善を望む農家の声があります。改善する考えはあるのか、町長の所信についてお伺いします。

3点目、松くい虫の予防対策について。

町の町木でもあり、県木でもあるリュウキュウマツは、琉球弧特有の松で沖縄県内に広く生育している。久米島では北原地域の松並木、ダキンダの松並木または山林に多く松の木が群生している。これらの松を永く生育させることが久米島地域の活性化に大きく寄与するものと考えます。

この久米島に生育しているリュウキュウマツを、今後、松くい虫の被害から守るための予防対策としてどう考えているのか、町長の所信についてお伺いします。

(内間久栄議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

11番内間久栄議員の質問にお答えします。

行財政改革についての1点目、借金の抑制については、新たな起債を制限することにより、次第に公債費を抑制します。

2点目の人件費の抑制については、職員の定員管理の適正化及び組織機構の簡素化を図ります。定員管理の適正化の実施方法については、早期退職優遇制度や役職定年制度の創設により勧奨退職の促進を図ります。

それから、旧具志川村の土地改良地区の幅広側溝の改善についてですが、旧具志川村土

地改良区内のほ場に機械の乗り入れのための幅広側溝がありますが、その後、土地改良区内の道路を軽微な改良事業で整備しており、その際、上層路盤を嵩上げたために道路との間が段差が生じております。これをU型側溝に改良しますと大型機械、つまりハーベスター等ですが、その乗り入れができなくなる可能性があります。一度事業を導入して整備した地区は再整備できないのが現状です。今後、どの事業で整備可能か、調整したいと思います。

松くい虫の予防対策について、現在、久米島町では松くい虫の発生は見られませんが、予防対策として条例を制定し、島外からの侵入防止を図りたいと考えております。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

町長は借金の抑制について、新たな起債を制限するという事をおっしゃっておりますが、どうしても久米島の地域の活性化を図り、町民の幸せを願うためには、これから事業はたくさんあるのではないかと思います。合併したときに約束した建設計画、これもあります。こういった諸々の事業をやるためにはどうしてもやっぱり町債がなければこの事業は成し遂げられないと思います。もちろん支出する経費については、地方債以外の収入をもってその財源とすることが原則であります。やはりこういった財政資金のばらつきを円滑に行う潤滑油として、どうしても町債というのは必要ではないかと思いますが、今後、この事業に対応するために、はたして町長がおっしゃっているこの起債を抑制することが

できるのか、お聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

内間久栄議員の、事業をやって公債費を抑制できるのかどうかという質問ですが、いろいろやりたい事業はあります。しかしながら、今、基金を取り崩している現状では、やりたい事業も費用対効果を考えて取捨選択して絞ってやるという方向で行かないと、将来支払いができなくなるという危機に陥るんです。皆さんもご存じのとおり、新型交付税が導入されるという新聞報道でありましたが、新型交付税が導入されますと久米島町の試算は8億7千万円減になります。そうなりますとますますそういう事業は抑制せざるを得ないという状況をご理解下さい。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

大変厳しい財政状況ではありますけど、やはり合併してまだ5年に入ったばかりであります。町民と約束したことについては、ひとつ大切なものについては、ぜひ進めていただきたいと思います。

次、2点目の人件費の抑制についてなんですけど、職員の定員管理の適正化及び組織機構の簡素化を図るというお答えになっておりますが、町長は、久米島町の定員は何名が適正な人員なのか、町の職員としてお考えになっているのか、そのへん具体的に数字が分かれば教えていただきたいと思います。国の市町村の適正化の人員としては、だいたい1,000名に11名の職員が最低限だと思うんですけど、そういうことになっておりますが、その

ことをお考えになって、久米島町はどのくらいが適正化の職員定数とお考えなのか、お聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

仲村渠一男町民課長兼行政改革推進室長。

○ 町民課長兼行政改革推進室長 仲村渠一男

ただいま内間議員からご質問がございましたが、本町において何名の職員が適正なのかというご質問にお答え致します。見方はいろいろございます。物差しは幾通りもございまして、まず、総務省が定めた定員モデルというのがございます。この定員モデルというのは、現在いる職員数を基に、その町の人口や産業、そういった幾つかの仕様を勘案して、現在の職員数から出していきます。そうした場合、この総務省の定員モデルによる職員の超過数が、これは一般行政だけで、教育委員会とか消防は除いて一般行政だけで13名超過ということになっております。

それからもう一つ、類似団体比較方式というのがございます。これは全国の人口8,000人以上1万人未満の自治体で、なおかつ産業構造が本町と似ている市町村、これは約28市町村が全国でございますが、その平均値を取った場合、これについても修正値と単純値、二通りございます。単純値というのは、あくまでも実数の平均ですね。あと、修正値というのは、例えば本町ですと消防が単独で持っている、空港管理事務所があると、そういった他の市町村にない要素がございまして、そういったものを加えたもの、これが修正値ということになります。

その修正値の値で申し上げますと、4月1日現在で約56人職員数が超過しているということになっております。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

それは地域の町村によっても、定員の数についてはいろいろあるかと思いますが、ぜひ適正な定員で行政運営をしていただければ、今後のあらゆる面で、財政面が非常によくなるものと確信しておりますので、ひとつ適正管理については積極的に進めていただきたいと思います。

それから人件費についてなんですけど…。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時43分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時43分)

○ 11番 内間久栄議員

人件費の件についてももう1回質問したいんですけど。

○ 議長 仲地宗市

内間議員の本件に関する質疑は既に3回になりましたが、会議規則第55条ただし書きの規定によって、特に発言を許します。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

人件費についてなんですけど、これは行財政資料で、市町村議長会の資料ですが、これを見ますと、職員の特別手当について、この手当がほとんど町村によって変わっておりますね。財政の豊かなところは100分の15とか16とかいろいろありますが、しかしそういった財政のよくない町村だと思うんですけど、2から5、それから6とか8、また、定額1万円とか3万円とかもありますね。そういうことで、いろいろ町村によってそういった現状で、財政事情の厳しい現状を乗り越え

るために、こういったこともいろいろやっているようでありますけど、本町はこのことについてどのようにお考えになっているのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時45分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時46分)

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

久米島町は、平成18年度から5%でやっております。その前までは7%、そして平成16年前までは10%ということで、現在は5%。他の市町村、南部の市町村との平均くらい見ていると思います。

今、100分の何とかというものは、例えば今、管理職手当が100あったら何十パーセントを支給するという決め方もやっているところがあります。それがたぶん100分の何とかという数字になったり、久米島町においては5%ということで示してあります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

次に進みます。

2点目の旧具志川村の土地改良地区の幅広側溝の改善についてということで、これは、土地改良をやった後、軽微な道路の改善によって、道が上がった関係上、機械の乗り入れが問題になっているということでの農家の不満だと思うんですけど、この道路を造ったのは、旧村が造ったわけで、それはやっぱり、これはいけないということでもありますので、それを改善するのが行政の仕事ではないかと

思います。今、非常に大型機械、トラクターとかいろいろありますけど、小さい機械の耕耘機等もたくさんあって、農家は農業に勤んでいるんですけど、そういった、やはりスムーズに機械が乗り入れられるためにはどうしてもこの側溝ではダメだということでもありますので、ぜひこの件についても、何か新しい事業の導入があれば、今後検討して進めていただきたいと思います。これについてはこれで終わりたいと思います。

次に、松くい虫の予防対策について、県のこういったチラシを見ますと、松くい虫は県内中北部とか伊江島、宮古あたりで発生しているということになっております。他に松くい虫だけではなく、センチュウの被害もあるようでございますが、私もたまたま中部あたりを見てみますと、非常に松が赤くなって枯れているのがよく目に入ります。最近、伊是名村も松が枯れている話も聞こえており、やはり久米島にも、いつ松くい虫が侵入するか、大変心配して、今回この質問に至ったわけですが、外に出た場合、松があっちこっちにあり、非常に松の素晴らしさがうかがえるわけですが、今回、町としては、今後の対策として条例を制定して、侵入防止を図りたいということでもあります。ぜひこの条例を制定していただきまして、松くい虫他センチュウ、その侵入を防止していただきたいと要望いたしまして、私の質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

これで11番内間久栄議員の一般質問を終わります。

休憩します。(午前 11時50分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 1時28分)

午前に引き続き一般質問を行います。

次に、10番上江洲盛元議員。

(上江洲盛元議員登壇)

○ 10番 上江洲盛元議員

日本共産党の上江洲盛元です。3点ほど質問致します。

まず、町長の平成18年度の施政方針と関連して、同僚議員の質問にも幾つかお答えがありました。重複するならお許し下さい。

まず、「町長はこれまでの歳出を見直し、新町長のもとに健全な財政運営をしなければならぬ」としています。

1、これまで無駄な歳出はなかったか。これは過去のことです。

2点目に、出張旅費について、過剰出張はなかったか。

3点目、出張しなくてもよい内容はなかったか、等々であります。

(2)環境保全・地域美化の推進について、施政方針の中に次のような文言があります。

「島をきれいにし、島の自然を取り戻すことによって、島を訪れる観光客等のリピーターを増やし、地域の活性化を図っていきます。そのためには海や河川、海岸等の再生、保安林等の整備、島全体の美化を推進していきます。」と、それについて具体的に例を挙げてご説明願いたいと思います。

第2点目として、諸施設の利活用についてであります。まず、1点目に、真泊ターミナルの活用についてであります。このことについては、平成17年3月定例議会でも取り上げました。その時の答弁は次のとおりであります。「ターミナル立地用地が漁港関連施設用地であること、施設は、県の補助事業『離島振興特別事業』により旅客ターミナルとして

位置づけで建設してあることから（このことはおかしいと思いますね）、この目的以外で使用する場合用途変更等々の手続が必要になる。現在県の漁港漁場課及び地域・離島課と用途変更が可能か調整しています。」等々であります。それで質問致します。その後県と調整した結果はどうなっているのか。

2、その他の施設としてB & G海洋センターについて、これについても平成17年3月議会で取り上げましたが、現在この雨漏りの体育館はこれからどうしよとしているのか、計画はあるのかどうか。

2点目に、プールはどうするのか。

3点、テニスコートの活用はどうなっているのか、であります。

大枠の3点目、島内計画、中断中の道路の早期実現について。

(1) 県道真謝・下阿嘉間の道路建設はどうなっているのか。

(2) 泊・奥武島間の、要するに奥武1号線ではありますが、道路建設はどうなっているのか。

(3) 銭田・島尻間の道路建設はどうなっているのか。

以上、お答え願いたいと思います。

(上江洲盛元議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

10番上江洲盛元議員の質問にお答えします。

まず、無駄な歳出、出張旅費の過剰出費、出張しなくてもよい内容はなかったかということについてですが、歳出の無駄については、

今のところ町として評価システムを取っていませんので把握してませんが、予算編成時に物件費等を縮減したこと、予算があるからといって全部使い切るなど、機会ある毎に話をしていますので、無駄な支出はないものと考えております。

2番目の環境保全地域美化の推進についてですが、ゴミのない島づくりに向けて具体的な方策として、地域のボランティア団体を育成し、地域の美化は地域住民で取り組むことを推進します。保安林については、枯れた部分の補植など、本来の機能が回復できるような事業導入を県へ要望します。海岸や河川等の再生は、既設のコンクリートからより自然に近い石積み工法などへ変更ができないか検討し実現を図りたいと思います。

諸施設の利活用についてですが、真泊ターミナルの活用について、県と調整したところ、久米島のためになるような用途であれば変更可能とのことで、具体的な計画があれば相談に乗るとの回答です。町としては空き施設の利活用と施設の統廃合を合わせて検討し、真泊ターミナルの活用を図ってまいりたいと思います。

この施設の利活用の2点目については、後で教育長から答弁いただきたいと思います。

次、島内計画、中断中の道路の早期実現について。県に問い合わせたところ、県道真謝・下阿嘉間については、平成18年度に1号橋、2号橋の上部工、用地の事業認定申請。平成19年、20年度において1号橋上部工等を随時施工し、完成予定は平成21年度を予定しているそうです。

泊・奥武島間の道路建設についてお答えします。町道奥武島1号線は、現在、1工区本

体建設のため切り回し道路、A2橋台、仮設道路の撤去・2工区ボックスカルバート工・取り付けの擁壁工事を発注しております。平成18年度残事業費については、上部工の製作及び据え付け工事を予定しております。事業完了は平成19年度を予定しております。

銭田・島尻間についても、県へ問い合わせたところ、銭田工区については、平成18年度で舗装工事、植栽工事、交通安全施設等を行い、平成19年度に供用開始を予定しているそうです。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

(喜久里幸雄教育長登壇)

○ 教育長 喜久里幸雄

10番上江洲盛元議員の施設の利活用について、その2の方で、B&G海洋センターについてお答え致します。

ご質問のとおり、B&G海洋センターの体育館は雨漏り及び床の腐食等により、平成17年9月18日より休館いたしております。この状況を昨年度末にB&G財団の支援部長にご来島いただき、現状を報告し、B&G財団からの支援事業で修繕できないかどうか、現在調整中でございます。

また、プールにつきましては、今年度当初予算で計上できなかった濾過器、濾過ポンプ及び付帯機器の修繕費用を今議会の補正予算に計上し、プールオープンに向けて準備を進めております。

テニスコートの活用につきましては、平成17年度の実績が127名でした。月平均10名余りとなっております。

(喜久里幸雄教育長降壇)

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

新しい町体制ができていまして、新しいスタートになりますが、これまでも見直すということは非常に大事でありますので、例えば日帰りできたものが、残って、結局出張旅費を余計に出費したとか、こんなことがあれば困るなどということ。

それから過去に、県の教育庁が久米島高校に2人の方、僕が知っている方ですが、これは非常に、あまり言うては困ることにもなるが、名前は言いませんが、一つの封筒を持って久米島高校に来ています。2人です。封筒を持って何のために来たかといったら、いや、ただ送ればいいものを、現在、ある予算を使い切らないと次の予算が取れないと。この事例があったんです。事実。私のよく知っている友人ですので、そういうこともあった。ですからここでわざわざ出しているのは、そういうこともあります。だから文書等のことも書いてありますけれどもね。

それから地域美化の推進についてのところがあります。保安林、これは緑化推進の方針からして、これはボランティアでもいいし、あるいは町が推進してさせるということは非常に大事であります。さらによく出てきます。答弁もあります。コンクリートから自然に近い石積み、再三、奥武の畳石のコンクリートの事がずっと出てきていますが、それをやったために畳石が埋もれるということです。

それから、やっぱり海岸をちゃんとするためには、イズミガの海岸が非常に砂浜のように斜面になってよく創られています、ああいう造りですと波しぶきも立たないし、あ

るいは塩害もないだろうと思います。ひとつ
そういうもの一つひとつこれからの事業につ
いてはよく工夫をしていただきたいと、こう
思います。

1 番は答弁はいりません。

2 番目の真泊ターミナルについてですが、
その利活用について。もったいないですね。
行くたびにです。そこの店のお客さんが、グ
ランドゴルフもやったことがあるようです。
雨降りに。ですから一般に開放していただき
たいなと。今、身体障害者が3、4名木工、
大工ですね、副業を営んでいます。三線を作
っています。三線を作って、また指導者が、
三線をよく弾く島袋完次さんを中心にやって
いますが、そういう使い方もあります。これ
について、この人たちに聞いてみたら、先ほ
どB&Gのことについても話しましたが、
B&Gの昔の教育委員会の施設ですね、向こ
うは現在使っているところより広いので、そ
う話をしました。この係の平良さんは、「よ
うやくこの真泊ターミナルの空き室を探しま
したよ」と私に言っていました、「いや、
あっちにもありますよ」というと、そうす
がこちらはバスが不便だと。バスが真泊に
来ない、停留所も遠い所にあって、身障者の
方には非常に不便だと。イーフならいいな
ということがありましたが、何か声が掛かっ
ていましたらお答え下さい。前の教育委員
会がいたところ。B&Gに入って左の長い
部屋ですね。

それから、私、たまたま早起きしてドライ
ブすることがありますが、真謝のご婦人の方
が、よく早起きしてジョギングしています
ね。ところが雨降りになったらやっぱり歩
けないので、そこを開放すると、車で乗っ
ていって、

真泊ターミナルの話ですが、これを使用す
ることもできるであろうと。そういう活用
の仕方もあるのではないかなと。何か、あ
んな広いところで民謡なんかイベントを持
っていいのではないかなとか、いろいろア
イデアを出していただいて、町民みんな
の広場にしていきたいなということであ
ります。

それから、最近、仲里小学校に2、3行
ったりしていますが、水泳するために大
岳小学校のプールに行きますね。もう何
と言ったらいいか。わざわざ仲小から
大岳小のプールへ、これも見てお
ります。だからプールも、各
学校はだいたい今期は水泳につ
いては終わっていると思
いますが、これから夏に向
けてやっぱりプールを
オープンしていただきたい
なと、こういうことです。

あのテニスコート、最近やっているのは
あまり見られませんですね。10年、ある
いは5、6年前まではだいたい同じ
メンバーがよくお使
いになっていましたが、平成17
年度の実績で127名は来
ているそうですが、テニ
スの愛好者が呼び掛
けて、もっと使用させ
たらどうだろうかとい
うことでもあります。再
びそれについてお答
え願いたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

真泊ターミナルの活用について、町長
の答弁のとおりであります。現在、
いろんな方から、使わせてくれ
という相談があります。そこを
何に使うのかというふうな
ものを決めて活用していき
たいなというふうに考
えております。保育所跡地
とか他の施設においても、
いろんな補助金等の資金
が投じられていますので、
そういう意味では転用の
許可を受けて

やらないと、また後で補助金の返還とかというの出てきますので、そういうものをクリアしてやっていきたいなというふうに考えております。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

ただいまのB&G海洋センターの利用について、先ほどあれは会議室を利用させてくれということについて、これは正式な教育委員会への打診はありませんでしたが、個人的にそういう相談を受けました。その中で、今回、17年度にアスベストが出まして、そこの除去がされるまで、教育委員会としてもこの貸出はできないということを返事をしました。来月に除去の工事発注を予定しておりますが、それが終わった後、そこの活用方法については、検討していきたいと考えております。

そして2点目のテニスコートの活用につきまして、現在、見てみますと、団体としての利用はありません。従来、これまでやっておりました方々が、4名ほどですが、その方々が週に2回とか、そういったかたちで練習しているというのが現状でありまして、それをもっともっとたくさんの人に利用してもらうためには、テニスコートの面の舗装をやり替えしないと、そこらへんの対応が厳しいのかなというふうに考えています。

先ほど、プールの件につきましては、これは本議会の補正予算の方にも計上してありますが、それが完了しないとそれはできないということで、今、プールの清掃等は終わりました。後はこの補正が可決されましたら、それを発注して、早めにプール改修して、一般にも供用したいというふうに考えておりま

す。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

ひとつ、腹を決めたからには、早急に取り組んでいただきたい。これは真泊ターミナルです。すぐに計画に移っていただきたいと思っております。

それから、B&G財団のことが答弁に書かれていますが、財団がやってくれるんですか。今、調整中と書いてありますが、せっかく久米島に来て、調査して帰られたそうですが、このへんの見込みといたしますか、どのように考えていますか。財団がやってくれるのかどうなのか。今、もちろんアスベストの問題があるんですが、それを取り外して行って、雨漏りがひどいですね。これをちゃんと修繕すれば、そこもやっぱり素晴らしい、一般の方に開放して、あるいは場合によっては雨降りのキャッチボールあたりもそこでできるような雰囲気になるとなおいいなと思うんですが、財団との関わりはどうなっていますか。もう一度お答え願いたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

先ほどのB&G財団から支援部長、これは去った2月20日に岸川部長が見えまして、施設を見ております。その中で、B&G財団からの補助を受けて改修するためには、条件としては、そこに指導員を配置し、人員的に対応しなければ補助のメニューが受けられませんということが条件であります。ですから、現在のところは久米島町には指導員がおりませんので、今のような状況ではB&G財団か

らの補助を受けての補修はできないものと考えております。

ですから、そこに指導員を配置して、補助を受けてやる方法と、それが人的に対応が無理であるのであれば、別の方法といたしますか、町の単独でやる方法と、この二つに一つしかないと考えております。

ですから、いずれにしましても、当面はこの施設を利用しなければいけないのではないかなというふうに考えておりますが、そういう方向に向けての具体的な話し合いはまだやっております。

○ 議長 仲地宗市

上江洲議員の本件に関する質疑は既に3回となりましたが、会議規則55条ただし書きの規定によって特に発言を許します。

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

あの建物は修繕するのに莫大な金がかかると思いますが、結局はB & Gの援助は受けられないという話ですか。受けられないという、これは町として使いたければ相当の修繕費が入ってきますね。しかし宝の持ち腐れでもったいない。とてももったいない。そういうことも含めて、今後どうするのか。もう一度お答え願いたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

先ほども申し上げましたが、この施設のこれからの活用につきましては、どうしても町の財政状況も関わってきますので、そこらへん財政当局、あるいは町長部局とそこをよく相談し、その状況を見ながら有効活用を図っていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

課長のお答えに補足します。原則的にB & G財団から補助を受けた施設については、向こうの要求どおり、条件どおり、例えばインストラクターを置く、あるいはちゃんと管理してある施設、それを使わなければ全部取り壊して、プールも、もちろん体育館も全て壊して返納しなさいという条件です。町としては壊すのか、これをB & Gの補助を受けてやるのかについては、B & Gに出向いて、向こうの意向を聞いた上で判断しなければならない事項だと思っています。これについては、B & Gに行って、町としても壊すのか、あるいは使うのかというのは判断したいと思います。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

次、最後、県道と奥武島1号線の質問です。私がこれをどうして質問したかといいますと、途中で止まってまたやり出して、また止まって、という繰り返しですね。今、県道2つと町道を例えて挙げましたが、これは町長、3分の1くらいは県へしょっちゅう行ってくれないですか。ある市町村の首長は、答えがはっきりするまで地元に戻らないという話もあります。これは県には実は財源があるようで、何回も何回も請願し相手に誠意を示すことによって理解され、解決の道が開けるといふことだと思っています。

少し小さい話ですが、黒石森城の公園、あの屋根を作った時に、当時の課長がこう言っていました。何度も何度もお願いしたら、じ

やあ余所に持って行くお金をあなた方にあげようかというふうにして、あれを作ったという、当時の課長が言っていましたね。ですから世の中、僕も教育界にいてよく、校長たちの動きを掴んでいます、よく教育委員会にしょっちゅう足を運んでいるのは、よくお金を持ってきましたね。ですから、これは何て言いますか、その説得力、誠意を持って説得する。今、久米島の業者の皆さん、仕事がなく大変困っています。その人達の生活を考えた場合には、モアイも出せないという立場で、そういう意味からしてどんどん仕事を持ってきてほしいと思います。その他、ストップしているのは、仲中の前あたりも、あるいは続く道路も全部細切れにやられていて、これは町長、ひとつ担当課長と一緒に、何度も何度も県に足を運んで、ねばり強く説得していただきたいと、こういうふうに思いますが、いかがですか。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

上江洲議員から指摘がありましたとおり、確かにこれまで県の事業であるからというふうに、あまりタッチしてなかった部分もございます。私も就任してから南部土木事務所には3回ほど行きました。その中でこの事業はわかったんですが、これから時間が許す限り、そして極力、その事業に関連する部署は町長として回っていきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

今の県道の件なんです、予算がなくということではないんです。前々からこの件に

ついては、答弁の中で申し上げておりますが、地権者の同意が得られないというのが大きな原因です。ですから、今回、平成18年度において、橋脚2から5、それから6から8と、1号橋、2号橋の上部工をやります。あと、事業認定、要するに反対地主、あるいは同意の得られない方、それから未買収ですね、地権者、相続者が不明とか、そういうものについて、今、県の方で事業認定の申請をやっている途中でございます。それが終わればスムーズに工事に入ると伺っております。

○ 議長 仲地宗市

これで10番上江洲盛元議員の一般質問を終わります。

休憩します。(午後 2時01分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 2時02分)

次に、8番幸地良雄議員。

(幸地良雄議員登壇)

○ 8番 幸地良雄議員

8番幸地でございます。行政改革推進について、1点ほど質問致します。

平成18年施政方針の中で行政改革推進ということをおっしゃっておりますので、その中で質問致します。

本町において、これまでの事業の産物として120億円の借金をつくったということが強調されています。公債費の中には、どうしても実施しなければならなかった必要不可欠な事業がたくさん含まれていると思います。そこで120億円の中身について詳しく知る必要があると思いますので、次の4点について質問致します。

1点、主にこういった事業によるものなのか。また何年度から増え始めたのか。

2点目に、ピークは何年頃になるか。

3点目に、120億円の内交付税振り替えはいくらになるか。

4点目に、借金の抑制とあるが、どういった方法で抑制していくのか、お伺い致します。

(幸地良雄議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

8番幸地良雄議員の質問に対してお答えします。

1番について、主に学校の教室や体育館、クリーンセンター及び最終処分場、自然文化センター、久米島総合運動公園、カンジダム負担金等であります。また、起債残高が増え始めたのは平成元年から毎年増えていますが、急激に増えたのは平成14年度からであります。

2番目、ピーク時は平成17年度末になります。

3番目、平成17年度普通交付税で需要額に算入された額は6億1千891万5千円で、全元利償還額の49.15%になりますので、120億円のうち約59億9千800万円が需要額に算入されるものと考えられます。

4番目、税収に見合った起債発行額にするということであります。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

起債額が増え始めたのは平成元年度からのことだが、確かにその頃は交付税もまだ増え続けている時期で、補助事業も多かった。

事業を展開するのも容易であったと思う。その時期に計画し実施したからこそ、今、答弁にある学校の教室や体育館、クリーンセンター、最終処分場、自然文化センター、久米島総合運動公園、その他バーデハウスとかドーム、久米島球場とかあると思います。事業の産物は120億円の借金だけではないんじゃないですか。これらの事業を実施するには、やはり起債高、120億円の10倍は投資されたはずだと。そしてそれだけの経済効果も生み出したのではないかと思います。

そこで再度町長に質問するが、1点目に、これまで実施された事業について、施設、どう評価するか。そして経済効果をどう評価しているか。

2点目に、起債高のピークは、17年度となっているようで、急激に増えたのは平成14年度となっている。それは合併後の事業計画で実施された起債なのか。おそらく合併前に両村が別々に計画されたもので新たな起債計画に基づくものではないんじゃないかと思います。

3点目に、120億円の借金のうち、交付税で需要額に算入される額は5億9千800万円、約50%になります。平成17年度にも公債費の6億1千891万5千円が交付税で算入されることになっている。これについても約50%にあたります。120億円の借金のうち、半分はほとんど交付税で振り返られることになる。今、一般の町民には120億円の借金は全て町民の税金で負担すると思っているんじゃないですか。そういう印象を与えているのではないかと思います。これをどう一般町民に説明するか、お答え願いたいと思います。

4点目に、借金の抑制は税収に見合った起

債発行額にすると答えているが、言葉の意味はわかるが、具体的にどういったことなのか。税金が増えたら起債は落とすのか、あるいはまたその増えた分、事業計画している中で足りない部分増えさせるのか、その意味がよくわかりませんので、説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かに、幸地議員がおっしゃったとおり、見てみますと、必要な施設ばかりだともいえます。これはその当時計画した時に、将来の支払額についてまで本当に考えてやっていることかといいますと、私はそうではないと思います。現に基金を毎年2億円あまり取り崩しているということは、財政に負担を掛けているという現れなんです。それでこの事業も、もっと段階を追って取捨選択して支払いできるくらいの事業を取るべきではなかったのかということでもあります。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

これまでやっている事業は、合併前から両村が新町建設計画の中に盛り込んだものを継続事業というかたちでやってきたことで急激に増えたということになっております。

それから、税金に見合った起債発行ということは、今、久米島町の税金は6億円弱なんですよね。実際に今発行しているのが約10億円近くということですので、町の税金というのは6億円ですので、収入に見合うような起債を発行していかなくはいけないのではないかとということでもあります。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

1番目の、事業の将来を見越して借金を後生に残さないようにとすることが事業執行者はやるべきではないかということですが、確かに平成元年度あたりというのは、さっきもお話しましたが、交付税は十分増え続けている時代だと思います。公共事業も多かったと。やはり今、先行投資ということでやっておけば、将来はしなくてもすむと。いわゆるその当時から交付税は減っていくよと、補助事業も減っていくのではないかとこの予測はされていきました。それだったからこそ、あの時は事業をやったのではないかなということで、私は評価していいと思いますけど、再度答弁をお願いしたいんですが、やはり国という国民年金とか厚生年金の運用で地方に必要なでない保養施設を作って、今頃になって捨て値で売っているわけですね。ああいったものとは違うと思うんですよ。我々地域においては、やはり自分で計画して、自分で選択してやるものですから、やはり地域に必要なものとして作ったはずですよ。評価もそういうふうに変わってくると思います。そして、交付税の50%の振り替え、今、需要額に算入されるということについては、まだ答弁しておりません。

そして、今、最後の起債の抑制について、税金に見合った起債をするということが、今、説明してわかったんですけど、税金が減ったら減ったなりの起債をするということが健全な財政運営だということでもありますよね。それが漠然として、何が見合ったものなのかということが理解してなかったんですが、その2点、もう一度お願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

先ほど、幸地議員がおっしゃった、今造っておけば長い間使えるとか、そういう部分は確かにあります。しかしながら、町としてはこれからは、支払いできる起債額を発行するというご理解いただきたいと思いません。これは先ほど言いました、交付税の振り替えについても、将来どうなるかわからないということ。そして新しい交付税制度になった場合に、町はますます苦しくなるということ。それで町が財政再建団体に陥った場合に、もう住民サービスどころではないということをご理解いただきたいと思いません。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

交付税の算入について、49.15%ということです。これについては、これまでの制度の中の部分でそういう算入ですが、今後の事業については、その制度が見直しされてきますので、交付税の振り替えもおそらくなくなってくるのではないかなというふうに考えております。そういうのも含めまして、起債を独自で発行し、返済できるくらいにする必要があります。これまでは交付税も地方の財源保障等が加算されてきた中でいろいろな事業もやってきたんですが、これからは交付税制度が見直されてくる状況ですので、町の財政のあり方ももっとシビアに考えていかないといけないという状況だと思います。

○ 議長 仲地宗市

幸地議員の本件に関する質疑は既に3回になりましたが、会議規則55条ただし書きの規

定によって特に発言を許します。

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

これから後というのはよくわかります。これまでに施政方針に書かれたその文面において、やはりこれらの事業の産物で120億円を生み出したと、事業の評価というのは何もされていない。ということで私は聞いているわけです。これまでの交付税、起債に交付税が振り込まれるということは、今まで1回も説明されたことはないんじゃないですか。だからあえて私はそれを聞いたわけです。

○ 議長 仲地宗市

これで8番幸地良雄議員の一般質問を終わります。

次に、15番仲原健議員。

(仲原健議員登壇)

○ 15番 仲原健議員

15番仲原健です。2点質問致します。

町長はこれまで当選してから新聞等で観光業にのみ焦点が集まり、農業や漁業といった第一次産業への効果的施策がなかった。基幹産業である第一次産業の基盤づくり、後継者づくり、付加価値を高めた施策を推進するといっているが、その具体策を伺いたい。

また、地域特性を生かした観光とはどういうものか、合わせて伺います。

次、町長は選挙期間中から町の借金は県平均の3倍近くあり、借金の抑制については施政方針でもうたっている。借金を減らす具体策を伺いたい。

今後、発生するであろう公共工事の地元負担分の充当は起債しないで可能なのか、伺います。

(仲原健議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

(平良朝幸町長登壇)

○ 町長 平良朝幸

15番仲原健議員の質問にお答えします。

産業振興について。農業でいえば、本格的に農業に取り組みたいという方や後継者に対して、基盤整備や規模拡大についてサポートすることであり、付加価値というのは、生産した農産物のブランド化や農産物を加工した商品の開発、農業そのものを観光に結びつけるということなどです。

地域特性を生かした観光といいますのは、久米島の地域特性を生かした観光とは、周囲48kmの小さな島はいくら観光資源があっても、従来の周遊型観光では限界があります。現在「島の学校」で行っているプログラムを中心に一次産業、二次産業とリンクした体験・滞在型の観光を考えております。

次、120億円超の町の借金について。借金の抑制については、先ほど答弁したとおり、税金に見合った起債を発行するということがあります。

今後の公共工事についても取捨選択し、必要な額は記載しなければ事業はできないと考えております。

(平良朝幸町長降壇)

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

まず、産業振興についてなんですが、一次産業というのは、やはり久米島にとっては大事な産業であり、多くの住民が携わっている産業であります。その一次産業、主に農業となると、さとうきびは以前に比べてだいぶ減

っております。その反面、花とか果菜類とかは逆に伸びていると思うんですが、全体的な生産高というのは、農業はそんなに、これから相当伸びる可能性があるのかどうか。それに反して、観光というのは、平良町長はあまり重要視されていないような感がありますが、県のこの前発表された、これは23日の新聞ですが、「観光収入、過去最多、個人消費やや回復」となっておりまして、主に一人の観光客で消費する金額はだいたい7万2千円、もう少し前は7万ちょっとだったんですが、今回の場合には7万2千円と増えているんですよ。これは平均して、宿泊が3.7日、久米島にするとどれくらいの宿泊になるか、1泊とか2泊とかになると思うんですが、観光協会に問い合わせたら、入域客数はだいたい掴んでいるんだけど、観光収入についてははっきりしない。そういうことがありまして、観光産業というのは沖縄県では非常に重要な産業の一つなんですよ。平良町長は農業、そして漁業の一次産業、これも非常に基本的な大事な産業ではあります。観光業をおろそかにしたら僕はよくないのではないかなと思いますが、そこらへんも含めて、もうちょっと具体的に観光業と他の二次産業でもいいし、今、この中では一次産業の産物を確保するとか、そういう付加価値を付けるというようなこともうたっております。以前には特産品の開発について奨励をしたこともありますが、一、五次産業で、一次産業の産物を二次産業の製造業、例えば農協の女性部、そして漁協の女性部とか含めまして特産品づくりを奨励すると。これは前の町長の時にも僕は申し上げましたが、ここらへんも具体的にできるかどうか、これは外貨を稼ぐためにはぜひそこらへ

んは必要だと思うんですよ。久米島は条件が良くて、村おこしとかが非常に難しいと専門家は話しているんですが、豊かであると。昔から「自給自足できる島」というふうに久米島は言われているんですが、やはり沖縄の他の離島町村に比べると豊かであると。他はハングリー精神が強くて、特に特産品づくりの面には強いですが、久米島が劣ると。そういうことで、この問題を取り上げたら、「観光業にのみ焦点が集まり」というところが僕は非常に引かかるんです。そこらへんのところ、町長、もうちょっと一次産業、そして三次産業、観光業あたりの関連について、もうちょっと具体的をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

「観光業のみに焦点が集まり」というのは、たぶん私の選挙運動の時の言葉だと思うんですが、これはつまり観光業に対して金を掛けたわりにはあまり効果がなかったということでもあります。一次産業の、先ほど言いました付加価値の観光と結び付ける件につきましては、例えば具体的に話しますと、先ほど、体験・滞在型と言いましたが、さとうきびの植え付けから収穫、黒糖を作るまで全てを体験させる。あるいは一部一部を体験させる、それを製品にする。それを観光にするという部分で理解いただきたいと思います。

つまり、あと一例を挙げますと、ヤギを飼って、ヤギを飼育して、ヤギの乳を搾って、そのミルクを売って、チーズを作って、それが体験の観光として結びつかないかということでもあります。もちろんこれは、できるかどうかじゃなくて、今からやろうとしていると

いうことであります。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

ぜひそういう付加価値を付けた観光産業、そして農業についても進めてほしいんですが、これ、去年の産業祭りの資料を見たんですが、いろんなデータが年次毎に載っていますが、特にさとうきびを見ると、昭和60年から61年がピークで12万トン余りあって、それ以降ずっと下がってきています。他の産業は伸びたりもしているんです。そういうことで、これはさとうきびについては、相当多くの住民がやっているの、ぜひそこも合わせて進めてほしいんですが、二次産業、三次産業についても、島全体の活性化を図るにはぜひ必要ですので、さっきの町長の答弁にもありましたが、ぜひ進めてほしいなと思います。

商工観光課として、その観光についても新たな施策というのはないですか。観光協会から取り寄せたら、15年から減っているんですよ、入域客が。15年に10万人ちょっと、16年に9万5千人、17年に9万4千人と。観光協会も法人化して力を入れているわりには、足踏み状態かなという気がするんですが、そこらへんの施策はどうなっているんでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

確かに15年には10万人越したんですが、16年、17年に若干落ちてはおります。その原因としましては、16年に台風の影響でかなり欠航便が多かった分と、16年は高速船が運航停止になったという部分で若干の落ち込みはあ

ろうかというふうに思っております。今後、先ほど町長がおっしゃったように、体験・滞在型の観光への移行、最近は何見遊山的な観光というのはなかなか定着しないことがございます。体験型の観光に移行しているものから、「島の学校」を強化すれば、今後かなりの伸びが出るのではないかなというふうに思っております。

今、伊江島でホームステイを盛んにやっているんですが、これも民家あたり、農家あたりに体験させながらホームステイをさせているんですが、去年は4,000名くらい、今年は倍いけるということでもあります。久米島においては、ほとんどが観光事業者だけが観光に関わっているというのが実態です。やはり島全体として、農家にしても漁家にしても、いろいろな形の中で、その観光というテーマを考えていかないといけないと思います。観光というのは総合的な産業といわれておりますので、一、二次産業も含めて三次産業の観光産業でくられるわけですから、その観光事業者のみだけではなくて、やはり島の一人ひとりが観光という観念でもってやらないと、今後、観光というのは伸びていかないんじゃないかというふうに考えております。

ということで、今後、我々の方向性としても、観光事業だけじゃなくて、島全体が観光地であると。島全体がおもてなしをするというかたちで観光を進めていきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

ぜひ観光産業についても、少し変わったメニューを入れて、多くの人が入るような施策

を講じてほしいと思います。

先ほど経費の掛かるとか、いろいろな一次産業にも原価が掛かるというふうな話がありましたが、観光産業というのは、宿泊施設は大きな箱物を作ったりしますが、一般の人から見ると、そんなに、今さっき課長がおっしゃった総合産業というふうなことになる、一般の人からは経費、原価はそんなに掛かってない産業なんですよ。これは答弁はいりません。次に移るものですから。そういうことで、ぜひそのような方向で進めてほしいと思います。次に移ります。

120億円超の町の借金についてなんですが、これは前にも2人の同僚議員から質問がありましたので、こっちは簡単にいきます。

この抑制についてなんですが、今までの答弁からすると、逆にいえば対応費をできるだけ少なくする。税金に見合った新たな起債を制限するとか、そういったこともあることから勘案しますと、大きな公共工事はこれからあまり見込めないということになりますよね。どうしても工事をすると、地元対応費というのは必要であるわけですから、仕事の税金だけが非常に厳しいところがあるのではないかなと思いますが。大きな工事が入ると、それに対応する起債をしなければいけないわけですから、結局また借金するということですよ。

先ほど、今までの分については、約50%近くは交付税で振り替えられるというようなことなんですが、もうちょっと逆の立場から、選挙期間中も前町長がすると仕事はなくなる、平良町長になると仕事が多くなるというふうな、そういった宣伝もあったわけですが、そこらへんのことについて、仕事が増えるの

かどうか、町長からひとつ答弁を願いたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

前町長の時には仕事が少ない、私が立ったら仕事が多くなるという話は初めて聞きましたが、起債については、取捨選択するという事は、本当に必要な部分を優先的にやるということです。そしてどうしても町としては補助率の高いものからやっていくという考えであります。企画財政でも将来の出費を見込んで起債をするという方向に変えたいと思います。だから将来のことを考えずに闇雲に事業をするということは終わりということです。

○ 議長 仲地宗市

15番仲原健議員。

○ 15番 仲原健議員

私が言っているのは、闇雲に仕事をしなさいということじゃないですから。起債、今までの借金を抑制する、減らすということは、起債をできるだけ控えるというようなことですよね。ということは、僕は先ほども申し上げましたけど、逆の立場にすると、あまり大きな公共工事はできなくなるということにつながる不是吗。取捨選択して、とりあえず今急ぐべきものからするというようなことなんですけど、やはりその公共工事は自己財源だけでするわけにもいかないわけでしょう。対応費について幾らかの分は起債をしなければいけないと思うんですけど、そこらへんの関わりについて、お願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

大きな事業でも、町に絶対に必要だという部分はやります。これについては。ただ、町として単独事業、補助事業のない部分については、減らしましょうということでご理解いただきたいと思います。これは自分たちの入ってくる収入に見合った部分を起債しないと、将来、町としても成り立っていかないと、これをぜひ議員の皆さんもご理解いただきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

これで15番仲原健議員の一般質問を終わります。

以上で一般質問は終了しました。

本日はこれで散会します。

お疲れさまでした。

(午後 2時36分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地 宗市

署名議員（議席番号9番） 平田 勉

署名議員（議席番号10番） 上江洲 盛元

平成18年（2006年）

第4回久米島町議会定例会

2日目

6月29日

平成18年 第4回久米島町議会定例会

会議録 第2号

招集年月日	平成18年6月29日 (木曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開散会日時 及び宣言	開会	6月29日 午前10時00分	議長	仲地宗市
	散会	6月29日 午後3時30分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席17名 欠席0名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城宗太郎	10番	上江洲盛元
	2番	翁長英夫	11番	内間久栄
	3番	宮里洋一	12番	大田哲也
	4番	仲村昌慧	13番	真栄平勝政
	5番	宮田勇		
	6番	上里総功	15番	仲原健
	7番	崎村稔	16番	本永朝辰
	8番	幸地良雄	17番	國吉弘志
	9番	平田勉	18番	仲地宗市
(不応招) 欠席議員				
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番			
会議録署名議員	11番	内間久栄	12番	大田哲也
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	幸地猛	書記	東恩納弘美
	係長	日高清有		
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長	平良朝幸	学校教育課長	平良進	
助役	大田治雄	社会教育課長	吉元幸信	
教育長	喜久里幸雄	商工観光課長	盛本實	
総務課長	平田光一	環境保全課長	田端智	
町民課長兼行政改革推進室長	仲村渠一男	建設課長	神里稔	
企画財政課長	山城保雄	農林水産課長		
税務課長兼収納課長	比嘉・	水道課長	又吉敏雄	
福祉課長	宮里剛	消防長	山城英明	
健康づくり課長	神里勇	空港事務所長	仲地泰	
出納室長	伊良皆真秀			

平成18 第4回久米島町議会定例会

議事日程〔第2号〕

平成18年6月29日(木)

午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	51p
第2	承認第4号	専決処分の承認について(久米島町税条例の一部を改正する条例)	51p
第3	承認第1号	専決処分の承認について(久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	53p
第4	承認第2号	専決処分の承認について(平成18年度久米島町一般会計補正予算(第1号))	54p
第5	承認第3号	専決処分の承認について(平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算(第1号))	55p
第6	議案第32号	平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)について	56p
第7	議案第33号	平成18年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	70p
第8	報告第2号	平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について	71p
第9	報告第3号	平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書について	72p
第10	報告第4号	地方自治法第180条の規定による町長の専決処分の報告について	75p
第11	議案第27号	久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例について	76p
第12	議案第28号	久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例について	78p
第13	議案第29号	奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例について	81p
第14	議案第30号	奥武島キャンプ施設条例について	83p
第15	議案第31号	海洋深層水温浴施設条例について	88p
第16	議案第26号	沖縄県町村交通災害共済組合規約の変更について	91p
		散会	92p

(午前 10時00分 開議)

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。これより本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、11番内間久栄議員、12番大田哲也議員を指名します。

日程第2 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第2、承認第4号、専決処分の承認について（久米島町税条例の一部を改正する条例）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

おはようございます。承認第4号、専決処分の承認についてをご説明申し上げます。

地方自治法第179条第1項の規定に基づき、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し、議会の承認を求めます。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由でございますが、地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令及び地方税法施行規則等の一部を改正する省令は、平成18年3月31日にそ

れぞれ公布され、同年4月1日より施行となりました。それに伴い、久米島町税条例も一部改正が必要となり、議会を招集する暇がなかったため、専決処分し、今回の報告となりました。

なお、改正内容等につきましては、担当課長によりご説明申し上げますので、ご承認下さいますよう、よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

比嘉・収納課長。

○ 税務課長兼収納課長 比嘉・

平成18年度の地方税法改正につきましては、現下の経済社会情勢を踏まえつつ、経済社会の達成化の実現をするための、あるべき税制の構築に向けた改革の一環として行われ、久米島町税条例も同様改正となりました。

久米島町税条例の一部を改正する条例についてご説明申し上げます。

平成17年度に生活保護法における生活扶助基準額が引き下げられたことを踏まえ、均等割の非課税基準額の見直しの改正が行われました。また、災害地における将来的な国民の自助努力により、個人資産の保全を促進し、国民負担の軽減を図るとの観点から、地震保険料控除が創設されました。なお、平成20年度からの適用となります。

これまで国が徴収し管理している所得税、市町村が徴収し管理する住民税、所得税と住民税の税率を平成19年度から調整することで税源移譲となります。

個人住民税所得割の税率は、これまで段階的に3%、8%、12%ということでしたが、改正後は一律6%の比例税率とし、個々の納税義務者の負担が変わらぬよう、所得税と個

人住民税に配慮した措置となっています。この措置は、平成19年度分の個人住民税から適用となります。これが税源移譲の内容でございます。

また、住民税の定率減税、現在7.5%ございますが、これも同様廃止となります。

固定資産税につきましては、平成18年度、3年ごとに行われる評価換えが行われました。平成6年度からの評価換えから導入された地価公示価格の7割を目途とした評価、いわゆる7割評価を継続し、土地評価の均衡化、適正化を引き続き推進することとされています。

また、軽自動車税は制限税率を引き下げることとしています。地方分権の推進と課税自主権の強化等の観点から、制限税率を現在の1.2倍から1.5倍に引き上げることとしております。前回の改正は昭和51年度となっておりますが、久米島町では制限税率は採用しておりません。

たばこ税は国の極めて厳しい財政状況に鑑み、公債発行を極力圧縮するとの観点から、国及び地方のたばこ税の税率を引き上げることとし、1000本につき、これまで2,977円から3,298円の321円の税率改正。旧3級品の紙巻きたばこの税率は1,412円から1,565円の152円の税率構成となっております。引き上げ実施時期は7月1日となっておりますが、小売り販売業者が3万本以上所持していれば課税される仕組みとなっております。

なお、税条例の改正は地方税法、所得税法等の改正に伴うものですので、詳細の条文の追加、削除、字句の改正等の説明につきましては割愛させていただきます。

以上、ご審議お願い致します。

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

この税法改正によって所得税は軽減され、町民税は引き上げることになるんですが、所得税の場合は国税として強制的に納められていますが、町民税の場合は今徴収率が80%、これが施行されることによって町民税の徴収率がグッと下がるんじゃないかなと思います。そのへんの対処はどうなっているか。

○ 議長 仲地宗市

比嘉・収納課長兼税務課長。

○ 税務課長兼収納課長 比嘉・

ご説明申し上げます。平成17年度、これは平成18年度5月末の徴収率実績見込みなんですが、個人市町村民税、いわゆる住民税なんですが、現時点では現年度、過年度併せて85%の徴収率となっております。今、議員の方からご指摘がございましたように、これがいわゆる国税、これまで所得税として扱われてきました税ですが、住民税ということで市町村自らが徴収することになりますが、これまで以上の徴収強化に努めていきたいと考えています。

○ 5番 宮田勇議員

納める税額は変わらないと思います。所得税は低くなって、住民税は上がって、前とだいたい同じぐらいになると思うんですが、国税の場合は強制的に徴収しているじゃないですか。町民税は差し押さえとかそういった執行もやっていないので徴収率が下がっているが、それと同時にまた収納課が無くなるというのも聞いています。それで徴収率が上がり

ますか。今、定数は間に合っていますか、税務課は。それによって定数が減って、徴収率アップにちょっといろいろ悩んでいるということ、これを内部では聞こえるんだが。そのへんどうですか。

○ 議長 仲地宗市

比嘉・収納課長兼税務課長。

○ 税務課長兼収納課長 比嘉・

確かに徴収率につきましては、これまで県平均の85%をだいぶ下回っておりまして、今回で77.7%ということで、たいへん厳しい状況になっております。住民税につきましては、ご指摘のとおり、国税から住民税に変わったということで、徴収率が懸念されますけれども、現在、県の県税徴収課の皆さんとタイアップして、今後、県町民税の高額滞納者につきましては、県税事務所が事務を引き受けるということで、今、県税の方とも調整しておりますので、そのへんの職員の体制も厳しい状況ですが、頑張っていきたいと思っております。

ただ、これまで国保税、町税ということでそれぞれ収納課としては携わってきたわけなんですが、それぞれ課税説明、それも住民の意識そのものが低いような感じが致しますので、このへんの税の意識、そして久米島町における財政的な内容等もご説明しながら、また課税をしっかりと住民の皆さんに把握していただき、納得、理解をいただきながら徴収率アップに向けていきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、承認第4号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第4号、専決処分の承認について(久米島町税条例の一部を改正する条例)については、原案のとおり可決されました。

日程第3 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第3、承認第1号、専決処分の承認について。久米島町国民健康保険税条例の一部を改正する条例を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

承認第1号、専決処分の承認についてご説明申し上げます。

地方自治法第179条第1項の規定に基づき、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し、議会の承認を求めます。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由としましては、地方税法等の一部を改正する法律施行に伴い、久米島町国民健康保険税条例の一部を改正するため、地方自治法第179条第1項の規定により、議会を招集する暇がないため、別紙のとおり専決処分

し、今回の報告となりました。

なお、条文変更については新旧対照表を添付してありますので、ご参照下さい。ご承認よろしくお願ひします。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 10時14分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時14分)

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、承認第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願ひします。

(挙手多数)

○ 議長 仲地宗市

挙手多数です。従って、承認第1号、専決処分の承認について(久米島町国民健康保険条例の一部を改正する条例)については、原案のとおり可決されました。

日程第4 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第4、承認第2号、専決処分の承認について(平成18年度久米島町一般会計補正予算(第1号))を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

承認第2号、専決処分の承認についてをご説明申し上げます。

地方自治法第179条第1項の規定に基づき、別紙のとおり専決処分したので、同条3項の規定によりこれを報告し、議会の承認を求めます。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由でございますが、補正第1号は平成17年度久米島町老人保健特別会計を決算したところ、歳入不足となったため、一般会計から老人保健特別会計に繰り出す必要があるためであります。

別添資料の予算書等が添付しておりますので、ご覧になってご承認下さいますよう、よろしくお願ひします。

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、承認第2号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願ひします。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、承認第2号、専決処分の承認について(平成18年度久米島町一

般会計補正予算（第1号）については、原案のとおり可決されました。

日程第5 専決処分の承認について

○ 議長 仲地宗市

日程第5、承認第3号、専決処分の承認について（平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第1号））を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

（大田治雄助役登壇）

○ 助役 大田治雄

承認第3号、専決処分の承認についてをご説明申し上げます。

地方自治法第179条1項の規定に基づき、別紙のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し議会の承認を求めます。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

主な理由について申し上げます。平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第1号）は、歳入歳出の総額をそれぞれ3千288万4千円増額し、歳入歳出予算の総額を9億3千347万5千円と定めるものでございます。

それでは、予算書の中での概要を申し上げます。

歳入におきましては主なものを説明致します。第1款の支払基金交付金を補正前の額4億8千59万5千円に774万4千円増額し、計4億8千833万9千円。

2ページ目になりまして、第1款の国庫支出金を補正前の額2億7千999万4千円に1千542万1千円を増額し、計2億9千541万5千円。第3款の県支出金を補正前の額6千999万4千円

に271万7千円を増額し、計7千271万1千円。

同じく2ページ目の、第4款の繰入金金を補正前の額7千万円に700万2千円を増額し、計7千700万2千円と致します。これは平成17年度の実績報告に伴う追加交付が主な要因です。

一方、歳出におきましては、第3款の繰上充用金を補正前の額1千円に3千288万4千円を増額し、計3千288万5千円と致します。これは平成17年度老人保健特別会計が歳入不足により、翌年度の繰入を繰り上げて充てたものであります。

以上が平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算（第1号）の概要となっております。ご承認下さいますよう、よろしくお願い致します。

（大田治雄助役降壇）

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

今回の専決第4号、理由を見ますと、17年度久米島町老人保健特別会計予算に歳入不足が生じ、繰上充用金を補正する必要があるということで提案理由となっておりますけれども、補正金額、3千288万4千円、歳入で当然入るべき額だと思うんですけど、職員はどうしてこの大きな額を見落としたのか、そのことについてご説明お願いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里勇健康づくり課長。

○ 健康づくり課長 神里勇

ただいまの件ですが、どうしても老人医療関係の実績報告が5月になります。ということで、5月に実績報告しますので、18年度の

整理期間には歳入は入ってこないんです。そういうことで、18年度の歳入になりますので、収入の不足が生じてきて、今回繰上で。繰上充用金はまた17年度に決算上で補填したことになります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

これまでこういったことがあったのかどうか説明いただけますか。

○ 議長 仲地宗市

神里勇健康づくり課長。

○ 健康づくり課長 神里勇

旧仲里村時代に繰上充用で処理したことがあります、合併して後はございません。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、承認第3号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、承認第3号、専決処分の承認について(平成18年度久米島町老人保健特別会計補正予算(第1号))については、原案のとおり可決されました。

日程第6 平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)について

○ 議長 仲地宗市

日程第6、議案第32号、平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第32号、平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)。

平成18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出)

第1条 歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1億2千971万2千円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ70億1千352万2千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は「第1表歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の追加は「第2表地方債補正」による。

平成18年度6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

主な概要について申し上げますと、補正予算(第2号)は、歳入歳出の補正額1億2千971万2千円を追加し、歳入歳出予算総額70億1千352万2千円となります。歳出補正の主なものとして、1点目は、当初の骨格予算において町長の政策予算分として留保及び減額していた各種団体補助金及び産業振興補助金等について、4千690万3千円を予算計上しました。その中で生産団体については、事業費補助に切り替えて計上しております。

予算書の19ページになりますが、2点目は、株式会社オーランドへ週計緑化管理委託費183万6千円、バーデハウス久米島の設備修繕費及び運営補助金として、20ページ目にありますが、1千600万円を計上してあります。

3点目には、新規事業として、地域エネルギービジョン策定事業費846万3千円、眼科検診事業271万円等を計上してあります。

4点目には、15ページをお開き下さい。法律改正により、児童手当として1千784万円を増額してあります。

次、5点目、17ページにありますが、事業費の変更等により、地域資源リサイクル基盤整備事業費、堆肥センター建設事業費、1千404万6千円増額。集落地域整備事業費兼城地区2千814万1千円を増額。プロ野球対応費として、ピッチングゲージ及びバッティングゲージ等のテント設置、撤去及びバッティングゲージ撤去費、333万5千円追加し、その他は予算の組み替えなどとなっております。

歳出の補正額、1億2千971万2千円になります。上記歳出の財源として、収入役と課長1名の人件費1千804万9千円減額による対応。新町長の政策予算対応として留保していた交付税7千200万円を増額。新規事業や事業費の変更に伴って国庫支出金1千6万9千円、県支出金3千271万5千円、諸収入1千47万3千円、町債380万円、それぞれ増額し対応しました。

以上が議案第32号、平成18年度一般会計補正予算（第2号）の概要でございます。ご審議よろしくお願い致します。

（大田治雄助役降壇）

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

17番國吉弘志議員。

○ 17番 國吉弘志議員

歳出の16ページ、保健衛生費の賃金が臨時職員賃金ということで244万7千円追加されておりますが、当初は107万2千円計上されておりました。今回その追加の理由は、臨時職員の増員であるのか、その他の理由であるのかその点と、同じページの塵芥処理の中の賃金、不法投棄ごみ撤去作業賃金ということで、これも333万5千円、当初で111万5千円計上されております。去年もこの不法投棄については422万2千円、この撤去作業に賃金がかかっておりますが、今回の撤去作業について、どこどこで、場所等と作業人夫は何名ぐらいの分で計上されているのかお願いします。

それから、18ページ、これも林業振興費の中の賃金、これはその他の賃金ということで659万1千円計上されております。当初予算を見ますと、当初の中でも公園管理費と森林巡視員ということで219万8千円計上されておりました。今回その659万1千円というのはどういふふうな賃金であるのか、その3点説明お願いします。

○ 議長 仲地宗市

神里勇健康づくり課長。

○ 健康づくり課長 神里勇

保健衛生総務費の賃金の件でございますが、眼科検診が17年度いっぱい終わる予定でしたが、引き続き18年度も行っています。そういうことで、2人を役場で採用しまして、その負担については、全額、日本緑内障学会から負担するというので補正をしてあります。

○ 議長 仲地宗市

田端智環境保全課長。

○ 環境保全課長 田端智

16ページの賃金についてお答え致します。
これと18ページの林業振興費の賃金、この両方につきましては、政策枠として当初保留されていた分の復活ということでもあります。

不法投棄の作業について、場所につきましては、大原の鉱山跡、そこが一番大きな投棄現場でありました。不法投棄作業費ということで賃金2名分計上してありますが、両方人手不足ですので、林業振興費の草刈り作業員と一緒に、不法投棄の現場にもみんなで行くと。草刈りも手分けしてみんなで行くというかたちです。予算の計上はこういうかたちになっておりますが、作業の中身としては両方協力し合っている状況であります。

○ 議長 仲地宗市

17番國吉弘志議員。

○ 17番 國吉弘志議員

保健衛生費の中の賃金ですが、今年いっぱいも継続してやるということですか。何月までの緑内障学会からの検診は。そして、これまで眼科検診された方が何名ぐらいなのか、それをお聞きします。

それから、不法投棄ゴミ撤去作業ですが、今課長の答弁の中で、森林巡回等々も含めて一緒にということで、職員の方で対応していると。2名追加して。特にこの不法撤去ゴミについては、今回は大原の前のゴミ集積場跡の撤去だと思いますけど、いろんな所に不法投棄が多くて、これはお互い町民のモラルの問題ではあるんですが、ゴミを不法投棄させないためにも行政の方ももっとも地域住民の方に指導してもらいたいと思います。これは去年も400万円余り出ているし、今年も4

00万円と。毎年400万円近くのお金が、無駄な金というところちょっと語弊ですが、それだけの金が出ているわけです。今の厳しい財政の中でそういう不法投棄に金をかけるということは、これからの財政の中でたいへん無駄な金だろうと思っています。そういうことで、今後、この不法投棄を含めて、ゴミ関係の問題について、町長としてどういう考えであるのかお聞きし、私の質問を終わります。

○ 議長 仲地宗市

神里勇健康づくり課長。

○ 健康づくり課長 神里勇

眼科検診の件ですが、契約は平成17年の4月から19年の3月31日までの2カ年契約で町と日本緑内障学会と結んでいますが、実質9月までということでの賃金を計上してあります。検診について、6月15日現在で、対象者数が4,677名、受診者数が3,768名、81.2%となっております。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かに國吉議員がおっしゃるとおり、残念ながら久米島町民のゴミに対するモラルが非常に低いというのが町としても問題となっております。これについては、町としても広報とかいろいろな集会などの場で、ゴミに対する意識を向上させるという分野で私どもも努力したいと思います。

○ 議長 仲地宗市

8番幸地良雄議員。

○ 8番 幸地良雄議員

町長の政策予算の割り振りについて町長に聞きます。交付税が7千200万円、3月の定例議会では政策予算を6月に補正するというこ

とで、今回この補正予算で4千万円余りが政策予算に取り組みられているということです。残りが事業に回ったということでございまして、その中で、老人福祉事業について、その中の老人クラブ育成補助、昨年は1千500万円近くありましたが、今度は40万円、31%しか組みまれておりません。

そこで、今、町が出されている久米島町高齢者保険福祉計画の中で、高齢者の生きがい活動、いわゆる健康づくりを併せて推進するというのでやって、その中に事業計画もちょうんと載っています。これだけ健康づくりの事業を推進しています。今回の政策の中での各団体の運営補助じゃなくて、事業に補助するんだということをいっておりますが、実際これだけの事業をされていますけれどなんら補正されていません。既に割り振りされているわけですが、今後、もしそういった歳入があれば補正する考えはあるのかどうか町長にお聞きします。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

当初で政策予算の留保していた各団体の運営補助金につきまして、当初シーリングで減額して計上していた分がありました。今回の補正で十分中身を検討できない部分がありましたので、精査して補正に上げるべきであればそれは検討していきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

団体の補助については、私の方も就任してから十分把握していない部分がありました。それについてはまた後の補正予算において対

応できるものは対応したいと、そういうふう

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

3点ほど聞きたいと思えます。先程の16ページの賃金で不法投棄ゴミ撤去作業賃金ということで、これは毎年300万から400万円の臨時賃金ということになっているんですが、この賃金というのは職員がやれば省けますよね。そういうのも行革推進室の方で大いにチェックする金額だと思うんですよ。そういうのをやらないで、他のもっとやりやすいのからやっている。なんで自分達ももっと痛み分けをしないかということなんですよ。職員がやればそれだけ浮くんですから。4カ年でやると単純計算で1千万円余り浮くわけですよ。本来ならこういうのからやるべきだと思うんですが、こういうのを今まで全然なされていないと。

それと、17ページ、堆肥センターの件ですが、完熟堆肥をつくるという設備であるということなんですが、いろんな牛糞とかそういうのを入れて堆肥をつくるということなんですが、そうなった場合、雑草の種とかそういうのが完全に発芽しないように、そこまで完熟した堆肥をつくれるのかどうか。

20ページの負担金補助金ということでバーデハウス久米島の運営補助金ということで1千500万円になっているんですが、昨日の資料では、経営再建対策補助金ということで1千万円になっているんですが、これとの関係はどのようにしているのか、それをお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

堆肥センターの件でお答え致します。雑草の種も一応発芽しないような方法で完熟堆肥をつくるということで計画しております。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

先程の不法投棄の賃金の件ですが、確かに職員がやればその分は浮きます。おっしゃったとおりでございます。町も機構改革に向けて取り組んでおりますので、こちらへも改革していきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

バーデハウスの運営補助の件ですが、昨日ご説明しました資料の中に、健康づくり推進事業補助金と経営再建対策補助金の合計の1千500万円。これは名称が違うだけで中身がいっしょでございます。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

堆肥センターの件ですが、70度ぐらいまで上げて完熟させないと発芽する可能性があるらしいんです。それは本当に大丈夫なのか、業者とはっきりした約束できますか。といいますのは、農家は今農協からいろんな完熟堆肥を買って畑に入れているんですが、今までにない雑草が生えているんです。そのために除草剤の金額が膨大な金額になっているわけなんです。従来なかった雑草が生えてくると。今後そういう堆肥センターから完熟した堆肥を買って入れた場合に、今までの状態

になると、今度は堆肥を買う人いなくなるんです。そのところは徹底してやってもらいたいと思います。

それと、昨日バーデハウスの件の計画収支計算書と、去年もまた活性化計画というのを見たんですが、資料を見る度に全部数字が違ってきています。実績と計画では違うところも確かにあると思うんですが、余りにも違いすぎると。果たしてこれで町民の財産を投入して、健全な経営が今後やっていけるかどうか、非常に疑問に思うわけなんです。去年も健康づくり推進事業補助金ということで1千万円、今度はまた名称を変えて、経営再建対策費補助金、来年はまた何という補助金をつかうのですか。これは大変なことです。そのところをどのように考えているかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

昨日も申し上げたんですけれども、今回新たな組織体制でもって運営していくという中で、昨年まで出した数字に関しましては、まだオーランドという会社とのすり合わせがなかったという部分で数字的なバランスが取れてないということもありました。今回は会社、町、そして新役員体制の中できちんと弾いて、これであればいけるだろうという分を出してある数字でございますので、かなり実効値に近いと思いますのでご理解いただきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

次は町長に伺います。昨日の説明では、代

表取締役社長に就任するという事なんです、これは今後を考えた場合に重大な責任があると思うんです。といいますのは、私は前町長にも確認したんですが、普通の会社であれば赤字を出せば責任問題になるわけなんです。それを前の町長は全責任を持ちますということで答弁しています。そうであれば、引き受けた以上はそういう面も覚悟していると思うんですが、それについて今後どのように考えているのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かに上里議員がおっしゃるとおりでございます。ただ、オーランドを旧体制のまま置いておくと潰れてしまうという非常に危機感がありましたので、私としても前取締役を総退陣させて、新しくゼロから出発しようということでもあります。前役員の責任問題もいろいろ話題にはなりましたが、ただ、我々はオーランドをこの先、住民のための施設として維持していかなくちゃならないという責任がございます。前役員に対してもその面を理解してもらって、そしてその責任問題とか何とかという前に、私としては総退陣をしようということが先でしたので、その責任問題については、とにかく現在のところは考えておりません。ただ、これから先オーランドをどう活用していけるか。それが私の現在の大きな問題でございます。

○ 議長 仲地宗市

1 番山城宗太郎議員。

○ 1 番 山城宗太郎議員

24ページの文化財保護費のところ、賃金、委託料、工事請負費、今マイナスになってい

ますが、この具志川城趾、宇江城城趾の整備はもうなくなったのか、今年はないが来年からまたあるのかどうか。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

具志川城趾の方は、これまで国が80%、県が10%、町が10%、そういうことで事業を行ってきております。その中で県の方が10%から6%になります。それで4%減った分それは町の方で4%を負担するという事で、具志川城趾の方は、県のマイナスになった分は町が負担してやるということになります。

そして、宇江城の場合には、県がこれまでの50%、町が50%、これが当初の予定でしたけれども、これも県が40%になりましたので、その10%はまた町が負担して事業を行うということでの予算措置になっております。

○ 議長 仲地宗市

1 番山城宗太郎議員。

○ 1 番 山城宗太郎議員

予算は減額になっているが、今年も続けてずっとやるということですか。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

事業そのものは継続して取り組んでいきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

11 番内間久栄議員。

○ 11 番 内間久栄議員

歳出の総務費について、農林水産業費についてお聞きしたいと思います。新しい事業として財政費の中で新エネルギービジョンということで846万7千円計上されています。特に

委託料で589万1千円となっておりますが、町はどういったエネルギービジョンを考えて今回この補正になったのか、その中身についてお尋ねします。

次に、農林水産業費の畜産業費、畜産農家は現在114戸、これは17年度の共進会の資料からみた場合の数字ですが、今回家畜導入事業として168万円、更に繁殖雌牛の共済掛金932万円、合計1千100万円が補正されています。これも単独事業だと思うんですが、この中身、みんな町が共済掛け金を負担するのか、町はその何パーセントを負担するのか、その中身についてご説明お願いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

新エネルギービジョンについて説明致します。平成16年から省エネルギービジョン、17年度は重点箇所の省エネルギービジョンを2カ年やってきました。今年度は、新エネルギーということで太陽光発電や風力などの新エネルギーについて、久米島においては風力がいいのか、あるいは太陽光発電がいいのか、調査、研究していくという事業であります。これはNEDOからの事業で100%補助であります。それを基にして新規事業を導入していくということになります。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄助役。

○ 助役 大田治雄

農林水産課長が今空席になっておりますので、代わって私で答弁したいと思います。

17ページの畜産業費の説明なんです、家畜導入事業の168万円の内訳なんです、これは過去の実績等からいいますと、1頭当た

り4万2千円、これの40頭を予定して168万円としております。この予算の範囲内で頭数を決定しますので、40頭分で積算を出しております。

そして、繁殖雌牛の共済掛金932万円なんです、これはおよそ2千900頭を今予定しています。全体の2千900頭ですね。その60%を補助するというかたちで、後の4割については自己負担というかたちで予定しております。932万円の内訳は以上となります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

エネルギービジョンとして太陽のエネルギーを活用ということでの説明でございますが、このエネルギーはどこに設置して、それを使うかということですね。今のバーデハウス、そのエネルギーに使用するための計画なのか。そのへんはどうですか。

○ 議長 仲地宗市

山城保雄企画財政課長。

○ 企画財政課長 山城保雄

お答えします。まだどこにということは決定はされておられません。考え方としては、バーデハウスのエネルギーも一部としては考えていますけれども、カンジダムの揚水の発電とか、あるいは他の事業を導入するときに、このエネルギービジョンをつくっておかないと、新エネルギーの施設は導入できないということにもなっていますので、まずビジョンを作成するというのが前段階にありますので、新エネルギービジョン策定事業を導入したということになります。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

次に畜産業費のことについてお聞きしたいんですが、説明を聞きますと、雌牛の共済掛金を町が60%、家畜使用者が40%、この補助率は今の厳しい財政の中で妥当な数字なのか疑問に感じるんですが。普通は国の補助でも悪いので50・50ということで、いいので80%というかたちで町の行財政を運営しているわけですけど、そのことについて妥当とお考えなのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

大田治雄助役。

○ 助役 大田治雄

ただいまの補助について妥当かどうかということですが、これは当初100%の補助の経緯があります。100%から80、70、今回60というかたちで段階的に落としてきています。一気に減額すると農家の方も、畜産はいま町としても奨励している以上は一気に例えば半額ぐらいに落とすとかということでは農家としても非常に厳しいことがありまして、段階的に見直しをしようということで、これは行革の中でも審議されてきております。

これが全て無駄になっているかということではなく、これは獣医の診療報酬として、町の獣医がいたときはその診療報酬分を町の雑入として受けておりました。それが要するに給与に振り向けられるようなかたちになっておりました。今回は共済連合会からの派遣獣医が来ておりますので、これもいま共済連合会には町が2分の1、残りを共済連合会が負担するというので、年間500万円の負担を出しておりますが、そういうこと等、一部は給与に振り向けられるということで解釈された方がよろしいかと思えます。決して無駄に

はなっておりません。

○ 議長 仲地宗市

他に。

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

歳出23ページ、教育費の中学校費ですが、その中で18節備品購入費で400万円。これは具志川中学校の改築に伴う備品購入費だと思うんですが、その備品の中身についてお聞きします。

それと、最後のページの保健体育施設費の需用費が344万3千円の修繕料とあるんですけども、その修繕する体育施設ですね、それはどこなのかお聞きします。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育課長。

○ 教育長 喜久里幸雄

当初は工事費の中に含まれて、備品として18年度、17年度も取っておりませんでした。校舎ができますとそれに付帯する据え付け備品とか、机、腰掛け等、こういった中に教室本来の子どもたちの教育をできるための備品のかたちになっています。今細かいのは何々が必要ということはまだコンサルとも、学校とも調整をしております。とりあえずその特別教室、職員室、図書室、普通教室と1,300㎡、1,400㎡近くの校舎の中に入る備品というかたちでとってあります。細かいのはまた補正で組み替えするか、あるいはまた増額するか、いろいろ備品名を掲げて学校とも調整しながらやっていきたいと考えております。とりあえず金額としては400万円というかたちで計上しております。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ **社会教育課長 吉元幸信**

25ページの修繕料ですが、これはBGのプールの濾過器の修繕ということで計上してあります。

○ **議長 仲地宗市**

9番平田勉議員。

○ **9番 平田勉議員**

1点お聞きします。BGのプールの関係、これからまず関連しますのをお願いいたします。昨日の一般質問の中でBGのプールの関係のやり取りがありました。これまでの間も教育施設として整備をすべきだという問題提起をしてきました。特に旧仲里の学校にはプールのある学校は1校もございません。こういう事情も踏まえて、当初800万円の修理費がかかるという話もいろいろあったんですが、今回補正でその修理をするということで、子どもたちはこれから夏休みに向けてたいへんいいことだなと思っているんですけども、具体的にいつ頃までに終わるのか、そこをはっきりさせてほしいと思っています。地域も含めて夏休みのいろんな計画等が出てきますので、そこらへんは時期をはっきりさせて下さい。

次に、サトウキビ共済、これは掛金の補助をして加入率を高めるということでやっている、その行政の努力というのは評価するんですが、今、加入している農家から聞こえる不満は、島仲共済の具体的な運営、そこらへんの中身の部分が全く見えないという声があるんです。確か合併前、一時期理事が久米島から出ていない時もあったと思うんですが、確か今、前町長が理事だったかという気もするんですが、そこらへん島仲共済の中身の部分、ここ何年か台風でかなりの被害を受けてきて

いる。例えば5年分とか3年分の収穫量から給付の算定をした時に、台風被害が連続した時に、何年間の部分というのは落ちていきます。連続してやると。

会員のみんなのそういう声を代表して理事会の中で問題提起をしていく、あるいはものを言っていくという部分があまりにもないのかなという気がするんですね。今後、町長が理事としてそのまま関わると思うんですが、そこらへんの対応を今後どうするのか考え方があれば説明をお願いします。

○ **議長 仲地宗市**

休憩します。(午前 11時12分)

○ **議長 仲地宗市**

再開します。(午前 11時12分)

平良朝幸町長。

○ **町長 平良朝幸**

平田議員の質問にありましたBGのプールの件ですが、BGのプールについては一応修理費を計上して、残念ながら今年の夏は間に合いません。これはなぜかと言いますと、今年はBGの体育館のアスベストを除去するのに2カ月余りかかりますので、それで予算は計上して今年度末の3月に一応修理は発注しようと考えております。

島仲共済については、私の方で詳しく把握しておりませんので、助役の方から説明させたいと思います。

○ **議長 仲地宗市**

大田治雄助役。

○ **助役 大田治雄**

ただいま議員からご指摘あったとおり、理事には町長が務めます。そして、担当課長がその評価委員になりますが、今回の評価会が7月3日に予定されております。今回の評価

会には私が参加することになっておりますが、これを昨年もありましたとおり、各地区の実績等を踏まえてそこで判定されてきます。当然この過去の実績で今おっしゃるようなかたちで算定されてきますが、因みに久米島の加入率が今非常に低いのが現状で、昨年の実績で46.1%となっております。更に、皆さんが恩恵を受けるためには、この加入率を高めてやればもっと個々の農家が災害に遭った場合にでも、それで補填されるということになりますので、今後においても加入率を高めるといことで行政としても努力していきたいと思っております。

ちゃんとしたかたちでものを言いなさいということでもあります、それは当然我々としても今後そういうかたちで、島の少しでも有利になるようなかたちで発言していきたいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

BGのプールの件はわかりました。アスベストの関係も聞いていますので、周辺のいろんな安全の問題等が出てくるので、そういう判断をしていると思っておりますので、そこは答弁はよろしいです。

島仲共済の関係ですが、これはさっきの部分も関連すると思うんですが、町長は機構改革の部分も提起しているの、いろんなかたちで外郭との絡みがあった時に、関連する、例えばJAさん、あるいは久米糖さん、そして土地改良を含めて、あるいは各種団体、各々の組織が縦割りで動いているので、もっと横の連携をしながら何らかの方策を講じて、そういう農家生産者の声、あるいはJAから

みた面、久米糖さんから見た面とか、そういうものを事前に情報交換をしながら理事会には参加をしていく、そういうシステムを作り上げていくのが今必要なのかなという気がしてならないんですね。その部分が逆に言えば、住民の行政に対する信頼感というのも高めていくんじゃないかという気がするんですね。ぜひそこらへんは機構改革の中でも工夫をしていただきたい。

先程も不法投棄の住民のモラルの低さとかそういうのもありましたけれども、そういう部分も含めていろんなかたちで高めていくには、住民との膝を交えた対話をしながら、そういうのも反映していく。機構改革の中でも、ぜひ活かしていただきたいなという気がします。そこらへんはどうでしょう。最後にお願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

ご存じのとおり島仲共済については町が負担している部分もありまして、これは災害が起こった場合に何とか収入を確保するという目的ですので、それから町民との連携をとりながら、町民に理解できるように、町としてもいろいろな啓蒙活動、そういうところで努力していきたいと思っております。確かに町としても努力不足の部分はあったと思っております。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

具志川中学校の校舎改築についてお伺いします。23ページになるんですが、23ページの14節のプレハブ使用料の600万円の増になったのと、工事請負費の1千万円減になった理

由、まず1点をお聞きしたいと思います。

それから、来年19年の4月1日を目標に比屋定中学校と具志川中学校の統合が今進んでいるところではありますが、その工事の完成予定はいつなのか。聞くところによると、今だいぶ工事が遅れているという話を聞きますが、工事が遅れているのかどうか。どのくらいの遅れがあるのか。もし遅れているとすればどういう理由で遅れているのかについてお伺いします。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育総務課長。

○ 学校教育課長 平良進

具志川中学の校舎建築につきましては17年度からの2カ年事業になっております。それぞれの明線にもございましたように、当初は取り壊し、プレハブ、本体工事と一括で事業は県に申請して補助金も決定されています。その中にプレハブと取り壊しは別件契約の扱いをせざるを得なくて、この工事の中からプレハブの工事費、それから取り壊しの工事費ということで契約を結んでおります。プレハブの場合は3千700万円の工事請負契約になっております。

それから、取り壊しは1千200万円余りと。これは校舎建築事業費の中の事業費の中に入っております。それを契約ごとに事業を組み替えしているということになります。

それと、工事の遅れ、進捗状況につきましては、取り壊しの契約までは今順調に聞いています。ただ、問題はこれからの施工の問題で、まだ遅れる、遅れないというのははっきりしておりません。これからが工程表に則った事業を進めていきます。今の段階で遅れるということは判断しておりません。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

工事が早く発注できないと、その工期も決まらない。遅れるということもまだはっきり、当然遅れも出ないと思うんですが、来年の4月に統合されますね。出来るだけ早く完成して、新しいかたちでの統合を迎えてほしいというのが保護者の願いであります。

工事の発注を早くしなければ当然遅れます。教育委員会としてはいつ頃発注して、いつまでに完成をさせたいという考えがあるのかお聞きして、私の質問を終わりたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育総務部長。

○ 学校教育課長 平良進

具志川中学校につきましては比屋定との統廃合もありまして、仲村議員の指摘のとおり、教育委員会としても早めに工事を終わらせて、環境整備をして、子どもたちが統廃合に伴って教育できる条件を整えていきたいと考えております。

工事の発注につきましては、方法は面積が大きい関係上、JV方式で二工区に分けます。それで、指名委員会が今日か明日に予定されております。指名委員会が終わりましたら、工事金額の関係上、10日から2週間ぐらい入札参加の積算基礎をおかないといけませんので、だいたい7月の中旬頃には発注できる予定であります。計画も7月の中旬から中旬までに発注すれば、3月前半には十分間に合うという工程表の中で計画をしております、今のところ遅くても7月いっぱいには発注する予定をしております。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

歳出の方2点程。1点は、商工費の3項、観光費、もう1点は、教育費の文化財保護、これは宇江城、商工費はヤジヤーガマ開発基本調査、ページにして19ページです。それからやっていきたいと思いますが、本予算では出てこなかった予算が、調査費といって233万6千円ということであります。これについて説明をお願いして、それから質問に移りたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。その前に、このヤジヤーガマは調査費だけで233万6千円ではございません。修景緑化管理委託料と含めて233万円でございます。実質ヤジヤーガマの調査に係る分に関しては50万円程度でございます。この件については、まだまだヤジヤーガマ入口近辺の周景の問題が解決されておらず、なかなか町が先んじてその地権者に対しての交渉が難しいという部分もございまして、とりあえず、まず地権者をはっきりさせようという分の調査と、環境調査を含めて、とりあえず、この50万円で実施したいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

私も再三一般質問で取り上げてきたんですが、ヤジヤーガマというのは観光資源としても一級品ですね。一つには遺跡だということ、あるいは地質学的な面からの学習資料、それにコウモリなんかも棲んでいますし、平和学

習、こういう諸々の点から非常に大事な所ですが、この間10年ぐらいになります、どうもそこを管理運営している方がいらっしゃいまして、そことの関係が十分でない。具志川村時代からこれまで町時代に至って、まだ相手との話し合いが十分もたれてないのは残念であります。

今回も実は久米島高校平和学習を向こうでもやりました。南部の壕での生活体験も含めて平和学習ということでやっていますが、26名連れていきましたが、先生他2人の引率ですね。入場料となると1人800円ですから、この管理経営者に電話を入れまして、なんとか勉強のためだから入れてくれと言いました。しばらく考えておりましたけれども、じゃあ電気代ぐらいは1千円出してくれというから、いや懐中電灯をみんな持ってますよと言いましたら、点灯するからそうしてくれというので、1千円を出してみんな入れてもらいました。ここいら非常に心苦しいところがあるので、どういう体験学習をしているか、南部戦跡では。中に入っていった電気を全部消すんです。真っ暗で要するにどういう生活をしていたのか、そういう体験をさせるということがあります。

そこだけじゃなくて、イーフの米軍上陸の地点から、あるいは小港坂。あるいは宇根の喜久村家のソテツの裏側の防空壕とか、そういうところを回ってあるくわけですが、こういう平和学習の中の一つの位置づけとして組んでいます。

それから、観光客との関係ですが、いつも言いますのは、裏口に私は連れて行きますが、やっぱり皆さんも生活はかかっています。現在そこを経営している皆さんね。それと十分

話し合っ、早期に、これは解決していただきたいと思います。幸いにして、調査費が入っていますから、いつも長々となるんですが、本予算に入っていないものが入っていて、たいへんこの面からは嬉しいんですけど、ひとつよろしくをお願いします。

それから、先程、宇江城城趾のことが1番議員からもありました。マイナスマイナスで実はびっくりしたんですが、いろいろ答弁を聞いておりまして、県からの10%のものを4%しか県から下りない。その代わり町から出すというお話でした。先程答弁ありましたのでいいとして、なお、国指定との関係、今現在どうなっているか、そちらをご答弁お願いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

ヤジャーガマに関しては合併以前からいろんなかたちの中で問題提起されて、どうにかしてそれを解決しようということで動いてはきました。我々は全く何もしていないわけではなくて、その地権者がはっきりしないことには町は動けないというのが実情でございます。地権者については相続が絡んでいまして、その相続人の一人が南米にいらっしゃるということで、とりあえず連絡を取ろうとしているんですが、親戚とか向こうの領事館あたりに問い合わせしても連絡が取れないということがございます。それではどうするかということで最近も話し合いもりましたが、最終的には法的手続きをとってどうにかできないかとか。いわゆる本人確認をしなくてもそれが出来るような方法があるということで今弁護士とも相談しまして、年内に何らかのかたち

で結論が出せるように進めていきます。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

宇江城の整備に関しましては、先程概要を申し上げましたが、国指定に向けての取組状況は、国指定に向けての町として対応すべき条件、そこらへんは3月の議会の場でもお話申し上げましたが、それに向けて、まずは第1点目に人的な対応をするという点と、合併以前までに整備された事業の報告書の作成、これにつきましては当初予算で計上致しまして、今作成に向けて取り組んでおります。そういったことで、そういう条件はクリアしつつあります。

そして、今年18年度から19年度にかけて、そういったかたちで、人的な対応の中で具志川城趾を担当している担当者と一緒に両方の工事の状況も見ながら、そして勉強させながら、対応できるように取り組んでおります。

具志川城趾の方も昨日から調査に入っております。そこらへんの対応を今年から来年にかけてきちっと取り組んでいけば、20年度の国指定に向けて国との事前協議ができるものということで、今作業に取り組んでいる状況であります。

○ 議長 仲地宗市

次、7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

城跡の整備について伺いますが、私は仕事柄殆ど毎日宇江城城に観光団を案内しておりますが、遅々として工事が進んでいませんが、この原因と、今年は何のぐらいまでやる予定かをお願いします。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

城跡の整備と申しますと、石積みをした部分はその整備だけではないんですね。ですから、石積みをするまでの試掘をしてみて、これがどういう状況だったのかというところを実際に掘ってみて、それを整備指導委員会というのがございますが、大学の先生方とか学識経験者の方々に、その状況を実際に現場を見ていただいて、その中で検討していただいて、そこから城のこの部分の石積みはこういったかたちであるべきだろうというふうな検討を踏まえて、委託をしまして、それから工事を発注していくということになります。

18年度につきましては、第三の郭、これまでの鉄塔跡の広場の北側の方、そこを来月あたり工事を発注して、また試し掘りして、その元々の遺構がどうだったのかというところの確認と、それと、南側の城門といわれる正門ですね、そのところの調査を今年度は取り組んでいきたいと考えております。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

課長からございましたが、やはり遺構調査をして、そして今分からない部分がかかなりありますから、一の郭の城門がどうかたちであったか写真を収集したり、アメリカにお願いして、航空写真がないかどうかとか、調査協力していただいたり、予算の問題もあって、元の形に出来るだけ戻していくという意味から、急速に進められると感じの事業でないということもご理解いただきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

発掘作業は全部終わったのかどうか。今、教育長が言っていた城門とか、石のきれいな階段なんか米軍が壊す前の写真が米国本土にあったか、この件お願いします。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

写真はございません。ハブヒル展もやりましたが、全景を撮影した写真は出てきておりますが、その城門部分がどうであったか、歴史上非常に美しい城門があったという記録はありますが、やはり壊されて、しかしそこに元の資材は散らばっております。そういうものの中から歴史の専門家たちが考察をして、いろいろこうだったんじゃないか、ああであったんじゃないかということで考え方をまとめていって、事業を進めていくと、そういう状況です。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

19ページの観光費、奥武島周景緑化管理委託料の説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

奥武島の中にはタートルアイランド条例の中で指定されている施設ですが、ウミガメ館の周辺の芝生、グランドゴルフ場、イベント広場等々がございますが、その分の修景緑化事業が昨年入っていましたが、その緑化の維持管理の費用でございます。それは株式会社

オーランドの方に一括管理というかたちの中
でお願いはする予定でございます。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

このグランド周辺のモクマオ林の中、防潮
林の中は下草は刈られて結構きれいになって
いますけど、あれとは別の予算ですか。あれ
はどこがやっていますか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

予算は全く別でございます。保安林は保安
林の中での整備になろうかと思うんですが。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時39分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時40分)

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

町が整備した事業の範囲内での分に関して
は、この緑化管理委託料の中で管理をしてい
きます。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

これはいい事業ですのでね、これからも継
続して、全体を公園化として整備していただ
きたいと思いますが、これは継続してやって
いただけますか。歩道整備、遊歩道整備です。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時41分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時43分)

田端智環境保全課長。

○ 環境保全課長 田端智

現在、修景緑化事業が終わって、この先に
つきましては今のところ計画はございませ
ん。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

(「進行」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから議案第32号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成
の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第32号、平成
18年度久米島町一般会計補正予算(第2号)
については、原案のとおり可決されました。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時44分)

○ 議長 仲地宗市

午前に引き続き会議を開きます。

(午後 1時27分)

日程第7 平成18年度久米島町下水道事業
特別会計補正予算(第1号)に
ついて

○ 議長 仲地宗市

日程第7、議案第33号、平成18年度久米島
町下水道事業特別会計補正予算(第1号)に
ついてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第33号、平成18年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について申し上げます。

平成18年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ2億7千255万6千円と定める。

2 歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

主な概要になりますが、予算書の4ページをお開きになって下さい。

3 目下水道建設費においては、平成17年度の実施設計委託で海洋深層水地区字宇根地内の実施設計を完了しております。平成18年度当初予算編成時には、平成18年度、19年度の工事を概算したところ、平成18年度の実施設計は必要ないとして、予算編成しましたが、平成18年度下水道実施ヒヤリングにおいて、18年度工事の工事変更により、19年度予定の字宇根の一部の工事が可能になり、次年度以降の設計委託を行うため、15節工事請負費から793万8千円を、13節委託料に組み替える補正であります。

以上が平成18年度水道事業補正予算(第1号)の概要でございます。ご審議よろしくお願ひします。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「進行」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから議案第33号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願ひします。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第33号、平成18年度久米島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)については、原案のとおり可決されました。

日程第8 平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について

○ 議長 仲地宗市

日程第8、報告第2号、平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

報告第2号、平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業報告について。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成18年度沖縄県町村土地開発公社事業

計画を報告します。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

資料の4ページをお開きになって下さい。

表の中間側に平成6年久米島多目的公園埋立地。この事業と、次ページ6ページの中間側に、久米島平成13年宅地造成事業用地。そして下側の久米島平成9年美崎地区背後地造成地、以上が本町に関わる事業となります。ご審議よろしくお願ひ致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

報告第2号、平成18年度久米島町土地開発公社事業報告については、これで終わります。

日程第9 平成17年度久米島町一般会計
繰越明許費繰越計算書について

○ 議長 仲地宗市

日程第9、報告第3号、平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

報告第3号、平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書報告について。

地方自治法施行令第146条第2項の規定に

より、下記のとおり平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書を報告します。

平成17年度久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書。以下、表の通りであります。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

以上のとおりであります。ご審議よろしくお願ひ致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

今回、平成17年度の久米島町一般会計繰越明許費繰越計算書ということで報告されていきますけど、この報告された8億5千476万8千円の金額ですが、今日6月29日現在、どのくらい執行されたか、そのへんご存じでしたら、パーセントでもいいんですが説明いただけますか。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

私の方で建設関係のを説明したいと思います。まず、1ページにございます建設関係で6款の農林水産業費、事業名を申し上げて説明します。地域資源リサイクル基盤整備、これは2期工事、繰り越して今継続中でございます。

それから、宇江城地区公民館建設事業、これは1期工事完了しております。

それから、総合運動公園、これも楽天のキャンプ期間中は中止しておりましたので、継続してこれも完了しております。

それから、島の学校、これは2工区になりますけど、これは8月中を完了予定にしております。

それから、奥武島1号線につきましては、繰り越しの分、現在工事中でございます。7月31日の完了を予定しております。

それから、仲泊8号線については、継続中でございます。

それから、久米島町道海洋深層水整備事業ですね、これについても完了しております。

それから、11款、農林水産施設災害復旧費、これも完了しております。

○ 議長 仲地宗市

吉元幸信社会教育課長。

○ 社会教育課長 吉元幸信

10款の教育の保健体育費のアスベスト除去対策事業、これはBGの体育館の器具庫と倉庫のアスベスト除去になりますが、7月に入って保健所、そういった環境関係に申請書を出しまして、2週間で許可が下りますと、また事業の着工を申請して、それから工事の発注になりますので、7月の中旬頃に発注を予定しております。

期間につきましては、今のところ65日程度を見込んでおります。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育課長。

○ 学校教育課長 平良進

同じく10款の中学校費、具志川中学校の校舎改築事業につきましては、これは17年度事業で、3月の定例議会の最終補正ぎりぎりまで県との事業の調整の問題が出まして、支払は17年度中の支払はございません。これは全部18年に入りまして、設計の委託の前払い、それからプレハブリースの前払い、現在その

前払い分は支払済みであります。

あとは工事本体につきましては、これから契約を締結次第、前払い、それから出来高というかたちの支払になっていきます。

○ 議長 仲地宗市

宮里剛福祉課長。

○ 福祉課長 宮里剛

3款1目の社会福祉費、これは久米島地域福祉計画策定委託費ですが、完了しております。2目の障害者福祉費、そして4目の老人福祉費については、来月引き渡しの予定であります。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

これから少し苦言を呈してみたいなと思っておりますが、北川先生のこの本を引用しながら、役場職員が変われば久米島町が変わる信念の下に、地方役場のオーナーは町民であると。そして、職員が皆が役割を分析し、きちんと把握して任務に当たるということをしていただいて変わっていただきたいということをお願いして、ちょっと苦言してみたいなと。

今回、その当事者になって初めていろんなことを気づきました。仲泊8号線についてであります。これは約10年前の工事から、もう10年なりますでしょうか、継続して行われてきました。当時、最初は起点の変更になった説明が全くございませんでした。「これは起点はそこまでですよ」と言って、「はいそうです」と。その後変更になった説明が何もなくて、こちらで質問して初めて変更になりましたと。そして、その工事の工期はいつまでですかと聞きましたら、17年度で完了予定ですと。既にこの工事はスムーズにいけばもう

終わっている工事であります。それがいろいろな事情がありまして、これをまた質問したら、18年度。工事工期が19年度という答弁もしておりました。おそらく19年になるかなと僕は予測しています。

というのは、これまでずっとそのように、これを引用していきませんが、職員は自分達が正しいと思っている。自分達が正しいと思っている職員からすると、北川先生は、「私の言動はパフォーマンスにうつり反感を抱いたかもしれません」私も反感を持たれる覚悟でこれから質問します。

本音を出し合って、議論を十分重ねて、それで島の発展のためにやっていくということから本音で話したいと思います。反感を持たないでいただきたいと思いますが、真摯に受けとめていただきたいなと思っております。

2カ年前からずっとこれを言い続けてきました。少なくとも1年、半年前までには地権者やその事業者に対して説明をして下さいよと言い続けてきました。この工事が繰り越しになって今年11月から着工したいと。そして、やっと話し合いに第1回目に来たのが5月の中旬でした。あの時私はいつから始まりますかと聞きましたら、11月から。私たちは反対はしませんよと。とにかくこっちの問題点を聞いて早く話を進めてやっていきましょうということで、どんどん加速して話を進めていきましょうとしましたが、またその後話はこないです。責任を転嫁してほしくないと思っています。誰の責任ということでやってほしくないと思っています。できないんだったらどうしてできないのか。

北川先生は、このようなことを言っています。できない理屈を言うなど。できない理屈

ではなくて、できるためにどのようにするのか。できるためには何が必要なのか。そして、分からない相手が悪いのではなく、分からせないあなたが悪いですと、北川先生ははっきり言っています。説明の努力不足を自省し、改善策を探るべきであると、こういうことも言っています。オーナーは町民、住民だと言っています。役場職員の職員の皆さんも、私たちもそうですけれど、謙虚に低姿勢になって職員は対応してほしいなと思っています。

この件について、町長、そしてまた担当課の今建設課の問題でありますので、その点について答弁をお願いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

事業の詳しい内容については後で建設課長から説明があると思いますけれども、私は確かにおっしゃるとおり役場の職員は住民がオーナーであると認識しなさいということで、自分の仕事、立場を把握して、分析してちゃんとやりなさいということは言いました。

これは仲村議員から指摘があったとおり、今までの職員の対応については、本当にやるように住民に接しているかということ、そうではありませんでした。おっしゃるとおりです。それについては事あるごとに職員に対しては私の方で意識改革の上からも、そういうことはずっと言い続けたいと思っています。まずこれが出来なければ住民サービスという目的さえやけてしまうということに成りかねないということで、職員の意識改革を努力してやってまいりたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

神里稔建設課長。

○ 建設課長 神里稔

仲泊8号線の件ですが、経過を申し上げますと、去年の5月に指名審査委員会やりまして、そして、8月ぐらいに発注する、補償の算定の問題なんですけれど、やるということでやったんですが、単価入れ替えということで、それが延びて、やっと入ったのが9月から10月。成果品が上がってきたのが今年年明けの1月。それで、今度、県の方と調整しましたら、年度が変わるから、要するに去年から繰越して18年になるから、用地の見直し単価とかそういうのが出てきて、もういっぺん調整しないといかないですよということで、単価入れ替えの問題とかがあって、今回の5月の中旬の話し合いになってきたということでもあります。

これにつきましては、前々から職員にもずっと私の方も仲村議員から以前にお話がありましたので、早目にしてくれと、自分の立場に立って、もし自分が引越し、あるいは立ち退きになったら本当にできるのかと。そういう立場に立って物事を進めてくれということとずっとこれまで話してきたんですが、そういうことが伝わってなくて、私の指導不足という感じになって申し訳ないんですが、今後はこれにつきましては県とも調整して、用地の補償費の問題で調整しておりますので、近々またお伺いして交渉に行くということで予定しております。

○ 議長 仲地宗市

仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

苦言を申し上げましたが、誠意をもってこれからの用地交渉で非常に困難するのが、相手の感情を壊して用地交渉が進まなくなると

いうのがありますので、誠意をもって低姿勢で臨んでほしいなと思います。

それから、我々議員としても、住民からいろんな苦情が私たち議員を通じて役場に苦情を言います。その時に、役場職員は、誰々がこういうことを言いよったということ、自分達の責任を人に転嫁して、誰が言ったということその人の名前まで挙げてしまって、非常に感情的にトラブルを起こしていることが今まで何件かあったということも聞いています。実際に私もありました。

そしてまた、この用地交渉で、いろんな問題点を出して、それを解決していこうと相談したんだけど、いや反対するんだったら反対してもいいよというような、このような対応の仕方もこれまでありました。実際にありました。そのような、本当、住民側だよということを頭に入れてやっていただきたい。ぜひ変わっていただきたいということをお願いをしまして、苦言を呈して終わります。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ございませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

報告第3号、平成17年度久米島一般会計繰越明許費繰越計算書については、これで終わります。

日程第10 地方自治法第180条の規定による町長の専決処分の報告について

○ 議長 仲地宗市

日程第10、報告第4号、地方自治法第180条の規定による町長の専決処分の報告について

てを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

報告第4号、地方自治法第180条の規定による専決処分¹の報告について。

地方自治法180条第1項の規定により、議会において指定された事項について、次のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告します。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

1. 町長の専決事項の指定第1項による専決処分。

久米島野球場管理棟新築工事の契約金額の増額について。当初請負額2億7千898万5千円。改定契約397万50円。変更協議額2億8千295万5千50円となって、別添の添付資料を備えておりますので、ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

報告第4号、地方自治法第180条の規定による町長の専決処分については、これで終わります。

日程第11 久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第11、議案第27号、久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第27号、久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例。

上記の議案を提出する。

平成18年6月28日提出

久米町長 平良朝幸

久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例。

久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を次のように改正する。

第2条の表中、括弧内の中で、「久米島紬ゆいまーる館、久米島伝統工芸センター」を「久米島紬真謝ゆいまーる館」住所が久米島町字真謝1874番地の1。2段目の、「久米島紬比嘉ゆいまーる館」久米島町字比嘉97番地の7。枠の3段、「久米島紬宇江城ゆいまーる館」久米島町字宇江城66番地に改める。

附則、この条例は、平成18年7月1日から施行する。

理由、条例の制定に、又は改廃するには、地方自治法第96条第1項第1号の規定により、議会の議決を必要とする。

これがこの議案を提出する理由であります。ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

指定管理者制度との関連で確認したいと思います。この条例を改正することによって、自動的に指定管理者、この新しくできた宇江城のゆいまー館が紬事業協同組合の指定管理の施設ということになるのかどうか。これはいつからの管理のスタートになるのかを含めて説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

仲村渠一男町民課長兼行政改革推進室長。

○ 町民課長兼行政改革推進室長 仲村渠一男

ただいまのご質問にお答え致します。地方自治法244条の2第6項の規定によりまして、この指定管理者の指定を受ける議決事項につきましては3点ございます。まず1点目が、指定管理者に管理を行わせようとする公の施設の名称。2点目が、指定管理者となる団体の名称。3点目が、指定の期間ということになっていますので、この新しくできた宇江城ゆいまー館、これも施設の名称ということになりますので、この部分は改めて指定管理者の指定の議案を出して議決を受ける必要があると考えております。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

実は、4月の上旬に私は建設課と商工観光課に電話を入れました。これは今から指定管理の議決を受けるんですね。ということは、確か4月15日に紬事業組合か、施工主がやったか分かりませんが、地域だけでお披露目とかたちで竣工落成式みたいなかたちの催しをしているんです。

今の答弁からすると、その時点で、私はこれ建設課にも確認しました。建設課も分から

ないという話でしたね。それは実際に商工観光課でしょうということ商工観光課にも電話を入れました。これ4月の13日です。両方とも主催してないと。訳分からないです。行政が建物をつくって、こういう条例で管理する。今の答弁ではこれから指定管理の議決を受けないといけないでしょうという、そういう説明ですね。

となると、4月の15日のあの催し物はいったいどこが企画をし、どこが主管となってやったのか。不思議な話ですね。ちょっと訳分からないんですけど。そこらへんの経緯、経過等わかれば、どこが関連する課なのかを含めて。そこらへんの計画等を説明してもらえませんか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

本来ですと、3月議会で、施設の設置条例をして、指定管理者に向けて作業を進めるべきだったんですが、3月議会の中ではその設置条例は制定がされなかったという事です。町としては施設を遊休化させるわけにはいかないということで、とりあえず指定管理者に指定するまでの間は、紬協同組合に直接管理をお願いしているところでございます。委託契約については、契約日が4月15日からと。契約期間は指定管理者を受けるまでの間ということで委託契約を結んでおります。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

これは遡っての契約にしようと思えばそれができるか分かりませんが、13日に私が建設課に聞いた時には、建設課の検査した日です

かね、それを含めて、その時点で受け渡しが終わっているのかどうか。引き渡しも完了していたのかどうかちょっと疑問なんですね。このへんの部分が、実は、役場に電話のたらい回しをされたんです。今の答弁では4月15日付けで管理委託の契約をしていると。いずれにせよ、物をつくった、町の建設課、商工観光課もわからない。その時点でそういうイベントがなされる。どうみても不思議なんです。やるのであれば町主催でやるべきなんです。地元の皆さんにお披露目をして、そこでやるというのであれば。物を発注した建設課も分かりません。運用し管理していく商工観光課もその企画は主管じゃない。こういうことがあっていいのかどうか。そこらへん今後ぜひ気をつけてほしいと思います。

はじめをつけるべきところはきちっとつけておかないと、指定管理をする部分、あるいは委託管理をする部分が、建物そのものも自分達のものだという勘違いをしてもらおうと困るという気がするんです。その指定管理とか何とかの契約は3カ年で契約更改というかたちでしたね。条例で確認した部分からすれば。そのへんを含めて、そこを管理運営していくという部分と建物は自分のものじゃないんです。そのへん今後気をつけてほしいと思います。そういう要望をして、今後の考え方があれば答弁お願いして質問終わります。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

前の時にも各課のどこが計画して実施するのか、管理するのかということが、うまく連携がとれてないよというご指摘がありました。その件につきましても、そういうことも

あったと思います。その時も地域に早く利用させたいということが主な目的だったのではないかなということで理解はしております。今後については、ぜひそういう庁内の事業の各課連携を十分とって、支障がないように努めていきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから議案第27号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第27号、久米島紬伝統工芸産業振興施設条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

日程第12 久米島町学校設置条例の一部を改正する条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第12、議案第28号、久米島町学校設置条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第28号、久米島町立学校設置条例の一

部を改正する条例。上記議案を提出する。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例。

久米島町立学校設置条例の一部を次のように改正する。

別表第2を次のように改める。

別表第2、「第3条関係」、枠内でありませんが、1段目。久米島町立統合中学校、仮称であります。位置が久米島町字西銘1324番地。2段目が、久米島町立仲里中学校。住所、久米島町字比嘉2856番地。3段目、久米島町立久米島中学校。久米島町字儀間5番地。

附則、この条例は平成19年4月1日から施行する。

提案理由、久米島町立中学校を現行の4校から統合により3校へすることに関し、本条例を改正する必要があるため、地方自治法第96条第1項第1号の規定に基づき、議会の議決を求めます。

これがこの条例案を提出する理由であります。新旧対照表は別添でありますので、よろしくご審議下さい。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

議案第28号は、久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例。主に改正は中学校の名称及び位置なんですけど、今回、久米島町立統合中学校ということで、仮称と入っているんですけど、これは名前が決まってから改正して

もいいんじゃないかと思うんですが、どうして今、この条例を名前もはっきりしないで改正する必要があるのか、それは何か理由がありますか、説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

ただいまのご質問にお答え申し上げます。

これまでの経過を少し申し上げますと、3月13日に比屋定中学校で平成19年4月1日付けで比屋定中学校と具志川中学校の統合の準備委員会を設置する協定書が交わされております。そして、議員の皆さん方ご承知のとおり、3月14日本会議終了後、約1時間半、議員の皆さん方に、議会として統合を推進する議決をお願い致しますということで、お話し合いをしていただきました。

そして、4月12日、定例教育委員会で全会一致で先程の件が可決されております。前の3月14日の統合を推進する議決の時も十分町民の代表としての議会の意思表示が欲しいということを強くお願い致しましたが、やはりこれから強力に推進していく場合に、ぜひ議会の議決が必要でございます。校名も含めて校歌いろいろ検討してまいりますけど、その場合には、やはり町の最高の議決機関である議会がはっきりとした方向を確認していただきたいと。そういう意味で提案しております。

これはまた、校名が決まり次第、その時点でまた校名変更について新たな提案があるかどうかというふうに考えております。

○ 議長 仲地宗市

7番崎村稔議員。

○ 7番 崎村稔議員

統合された場合、一番懸念されるのは子供

たちの通学状態だと思いますが、この件に対してはスクールバスを用意するのか、それとも路線バスを強化するのか。それとも、父兄に負担を強いるのか、その点お願いします。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育総務課長。

○ 学校教育課長 平良進

統廃合をした場合の特に比屋定校区の生徒の皆さんになると思いますが、この通学路線のスクールバス、あるいは町営路線バスにするのかということにつきましては、先程、教育長からお話があったように、比屋定中学校におきまして、具志川中学校の役員の皆さんお揃いになりまして、準備委員会を立ち上げてあります。来月から第1回の集まりをもつ予定をしています。その中で各専門分野ごとに審議をして、提案することになっております。特に通学につきましては、町の財政の関連も出てきますので、その審議委員会だけの問題ではなく、町の財政、あるいは教育委員会も絡めて、その問題は話すことになっております。また方法についてはどういった方法にするのか、まだ決定はされておられません。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

今の話は比屋定中学校が具志川中学校に生徒は来るというお話なんです、例えば中学区域の件が出てくるかと思えます。上阿嘉、下阿嘉の場合は仲里中学校が近いんじゃないかなというお話も巷ではあります。そういう場合にはどうしたほうがいいですかということをお聞きます。

○ 議長 仲地宗市

平良進学校総務課長。

○ 学校教育課長 平良進

統廃合については議員の皆さんもよくご存じだと思いますが、この校区変更につきましては、本来校名も決まって、4月1日実施する前に校区変更の規約、規則も、また改正になってきます。特に言われています阿嘉地区、上阿嘉、下阿嘉ですね、この区域につきましては統廃合の中でも何回か話し合いもなされております。この通学不便に経済的負担、子どもたちの保護者の意思を尊重しまして、距離的な問題もありまして、特別に通学変更申請が出ました場合は、これは緩和してあげるということで、その話も今まで説明の中でやってきております。特別な条件を満たす場合には、教育長の判断でこれは対応できます。

○ 議長 仲地宗市

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

先程の内閣議員からの質問、ちょっと回答がはっきりしなかったんですが、統合に向けて今作業が進んでいますが、最終的な決定というのは議会の決議事項ですよ。最終決定して、校名が決まってこれが条例化されるべきじゃないか、どうして今の時期かということ。それについて僕ははっきり答弁聞いてなくて、議会の決議が得られて初めて、こういった条例が提案されるべきかなと私も思っていましたので、再度答弁願いたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良進教育総務課長。

○ 学校教育課長 平良進

校名の問題につきましては、なぜ今回、町立統合中学校（仮称）で提案したかということにつきましては、県と那覇教育事務所との関連もございます。県の場合は6月から各小

中学校をまわって、来年の人事異動の件で所長、総務課長以下4名で聞き取り調査をして、人事の中身に取り組むのが9月から入ってきます。所長の話では、9月から人事の中身に入っていくということで、そういった絡みもありまして、本当に久米島町は中学校を統廃合するのかという、これは議決事項をもって添付書類として申請を上げます。それに伴って、県、那覇教育事務所は職員の人事配置の問題に取り組み致します。

それと、先程、教育長からお話がありましたように、準備委員会の中で校名が決まった時点で、その近い定例議会の中で、この設置条例をまた再度提案します。2段階のかたちの条例提案を今とっている状況にあります。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから議案第28号を採決します。

この採決は、地方自治法第244条第2項の規定によって、出席議員の3分の2以上の者の同意を必要とします。出席議員は16人であり、その3分の2は11人です。

本案に賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

ただいまの挙手は3分の2以上です。従って、議案第28号、久米島町立学校設置条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

日程第13 奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第13、議案第29号、奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第29号、奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例。上記議案を提出する。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例。

奥武島タートルアイランド施設条例を次のように改正する。

第3条第2項を削る。

第7条を次のように改める。(入館料の納付及び不還付)。第7条、既に納めた入館料は還付しない。但し、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を還付することができる。

(1) 利用者の責務に期することができない事由により、施設を利用することができなくなったとき。

(2) 前号に掲げるものの他、町長が必要と認めるとき。

別表(1)奥武島タートルアイランド施設使用料を次のように改める。

(1)奥武島タートルアイランド施設利用料、枠内、施設名、ウミガメ館入館料。

大人、金額300円。小中校生、金額200円。
附則、この条例は平成18年7月1日から施行する。

提案理由、奥武島タートルアイランド施設の円滑な運営管理を図るため、本条例を改正する必要があるので、議会の議決を求める。これがこの条例改正案を提出する理由であります。

新旧対照表は別添で準備しておりますので、ご覧下さい。ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

1点だけお願いします。新旧対照表の部分、一番最後のページですね。これは現行はうらしま館、月額19万5千円で賃貸ですね。一時期、日く付きで、去年の一般質問でも問題提起をしたんですが、1年間閉まっていた営業権の譲渡の関連、このへんも議論をした部分です。次の議案の中で、バーデハウスとの関連のものがまた出てくるんですけれども、そうなったときに現在月額19万5千円の賃貸というかたちになっている部分が、この条例の改定でバーデハウスの部分に、うらしま館を組み入れたときの、レストランの使用料の部分、次の条例の部分ではそれは入っていませんから、当然その分の賃貸はなくなりますと。財政厳しい中で19万5千円かける12カ月分の収入の減になりますよね。それを含めて、そこらへんはどういう関連になりますか。バーデとの絡みで全部やったときには、当然、賃

貸の部分は0になって、そこを利用してバーデハウスの皆さんがやる。収入そのものは株式会社オーランドが自らの収益として、その部分をやっていくのか、というかたちになるのかですね。

となると先程の一般会計の補正でもありましたけれども、2千500万円の運営補助金みたいなものをやる。これでいけば、かけ12カ月分でいえばかなりの額ですね、200万円の金でやる。それは、かたちを変えた補助という捉え方をされてもおかしくないという恰好になりますね。

どうもそこらへんが、すっきりしないですね。もうちょっとすっきりするように、理解しやすいように細かく説明してもらえませんか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。奥武島に関してはいろんな条例で括られている施設がございまして、個別で管理をしているんですが、合理的な管理をどうするかということになると、やはり一括管理させたほうがいいだろうということも一つの理由にございます。

タートルアイランド条例の中では、うらしま館の使用料19万5千円というのがありますが、過去の賃貸してる方からもいろんな事情聴取し勘案して、低減措置をして最終的には6万円ぐらいまで落としています。その後オーランドが昨年度1年間借りてるんですが、6万7千500円の使用料は取っています。

そうした中で、ご存じのとおりオーランドが経営が厳しいという中で、この施設も含めてオーランドの管理の中で収益事業としてや

っていただき、町からの委託費を少なくするという考えがあります。今年もキャンプ場の管理、そしてイベント広場等々の管理費として助成をしているんですが、その管理費も含めて町からの出費を少なくするように、レストランを健全運営していく中で収益を上げてもらい、町からの管理費を少なくするということも含めてのことです。うらしま館の施設は、海洋深層水関連の施設の施設統合ということになります。

○ 議長 仲地宗市

9番平田勉議員。

○ 9番 平田勉議員

体制も変わったのであれなんですけれども、1年間やって営業権の売買みたいなですね、違法と言われても仕方がないような、こういうことが行われていた。しかも2千万円ぐらいですか。そういう動きがあった。その売買みたいなものは、将来的にもこういう条例改定で、そこは家賃もなしで収益を全部そこにいくような、というかたちでの一つの流れの中で、タイムスケジュールの中でのそういう営業権の売買みたいな行為が行われていたというふうに受けとめられても仕方がないような感じがするんですね。穿った見方をすればそういった感じになる。

その不透明な部分を住民はバーデとか、あるいはその業者に対する不信感として住民の中にそれが積もっていったと。そういうふうに理解してもいいんじゃないかという気がするんです。こういうものが見えていて、ああいう行為がなされていたという見方をしようと思えばできないこともないんですね。今後、クリーンな行政、透明性、公平で公正な行政という部分からすれば、こういう懸念をもた

れないような行政運営、そういうものをぜひ心がけてほしいなという気がします。質問終わります。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

これで質疑を終わります。

これから、討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第29号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第29号、奥武島タートルアイランド施設条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午後 2時34分)

○ 議長 仲地宗市

これまでに引き続き会議を開きます。

(午後 2時47分)

日程第14 奥武島キャンプ施設条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第14、議案第30号、奥武島キャンプ施設条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第30号、奥武島キャンプ施設条例。上

記議案を提出する。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

奥武島キャンプ施設条例

奥武島キャンプ場条例の全部を改正する。

第1条は設置についてであります。

第2条、施設の名称及び位置について、下の括弧のとおり示しております。

第3条、指定管理者による管理についてであります。

第4条、指定管理者が行う業務についてを示しております。

次のページをお願いします。

第5条、開場時間及び利用時間についてを示しております。

第6条、休場日についてを示しております。

第7条、閑散期についてを示しております。

第8条、利用の許可についてを示しております。

第9条、行為の禁止等についてを示しております。

次ページをお開き下さい。

第10条、利用の制限についてであります。

第11条、退去命令についてを示しております。

第12条、利用権の譲渡等の禁止についてを示しております。

第13条、原状回復の義務についてを示しております。

次のページをお願いします。

第14条、利用料金についてを示しております。

第15条、利用料金の収入について示しております。

第16条、利用料金の減免について示してお

ります。

第17条、利用料金の不還付についてであります。

第18条、損害賠償の義務についてであります。

第19条、委任について示しております。

附則、この条例は平成18年7月1日から施行する。

別表が14条関係、キャンプ施設利用料、括弧枠内に示しております。その他備考をキャンプ場、センターハウス、多目的広場ごとに示しております。

細かい点については、別表の新旧対照表にも示しておりますので、ご覧になって下さい。

提案理由、奥武島キャンプ場並びに周辺関連施設の円滑な運営管理を図るため、本条例を改正する必要があるため、議会の議決を求めます。これがこの条例改正案を提出する理由であります。

ご審議よろしくをお願いします。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

あの素晴らしい設置条例をつくってあるんですが、年間の使用者は何名なのか。

それと、円滑な管理運営を図るために条例改正するということなんですが、先程からの条例を見ていると、全部一般財源持ち出しの施設ばかりなんですよね。そういう面の今後の運営といいますか、そういうのは本当にどのように本腰を入れていくのか、それを町長と担当課にお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

利用者につきましては、手元に資料がないのでお答えできませんが、管理に関しまして、先程も申し上げたんですが、やはり合理的な管理をするためには施設の統合という部分で行っていけば、現在よりは町からの管理としては安く上がるんじゃないかということで、今回、施設統合ということになっております。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

施設の運営につきましては、確かに素晴らしい施設でありながら知られてないというのが非常に問題でした。町としてもホームページ、あるいは様々な部分で工夫を凝らして、この施設を利活用するよう努力致します。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

確かにみんなが見ても素晴らしい施設だと。だけど、行っても全然使われた形跡がないと。本当に維持管理費に食われて、何のために造ったか全然目的意識とは外れたような運営がなされていると。今後は新しい町長が代わって、そういう面も改善していくことですので、見守っていききたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

ただいま同僚議員からありましたが施設の宣伝、使い方ですが、この夏、この休みに相当使われています。あるいは島内の中学生の

キャンプも使われているし、本土からのお客さん、家族連れですが、宮古・八重山も行ったそうですが、こちらが一番いいと言っています。なぜかという、広っぱじゃなくて、自分達の範囲内で、プライベートの部分で、隣に気をしないのでできると。そういうお客さんもいますし、だからこれはバーデハウスとともに全国的にいかにも宣伝して、そこでキャンプを推進するか、あるいは島内の皆さん、若い皆さんもそうです。どこそこ行ってキャンプするんですけども、やっぱり一つの遊び場として、これは行政手腕の一つとしてやっていただきたいなと思います。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

先程も申しましたとおり知名度が低いです。正直な話。それで、全国にこのキャンプ場が知れ渡るためにはどうするかということは役場としても努力したいと思います。それから、スポーツ交流とか、様々な研修、あるいは久米島でのいろいろな旅行、グループとか、そういう方たちを歓待するのも、そういう場所を利用したりして、利用効率を高めたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

第3条ですが、指定管理者による管理について、その他の団体であって、町長が指定するもの、(以下「指定管理者」という。)ということで管理者の規定がありますが、その管理者を指定した場合、そのへんの清掃業務ですね、これについてはこっちに規定されていないんですが、そのへんの環境整備、清

掃業務についてはどのようなかたちで行うのかご説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

基本的な管理内容に関しては、基本協定書というのがございまして、基本協定書の中で管理内容というのは示されております。そして、年度毎においても年度協定書を毎年交わしていくこととなります。この中で新たに生じた管理費に関する分に関しては、あらためて契約をしております。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

基本的な管理者がそのへんまでみるということでございますけど、町民からもしそこは立派に清掃されていないということの声があれば、町長はその管理者を変更することができるのかどうか。そのへんはどうなりますか。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午後 2時59分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 3時00分)

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

これはちゃんと守らせます。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

そこはちゃんと観光客もたくさん来ようであります。バーデハウス等も好評を得ておりますので、きちっとそのへんの環境整備については管理者はきれいにしていただいて、久米島のイメージをよくすることが久米島の

活性化へつながると思いますので、そのへんは守っていただきたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

今の町長の答弁で利用率向上をうたっていましたが、そのためには、いまキャンプ場はあるのにバーベキューをイーフビーチの方でやっていますね、シャワー室の休憩所の方で。結構あります。キャンプ場はバーベキューセットも結構準備されて、設備も整っておりますので、ビーチでやるのを禁止して、キャンプ場でやるようなことはできないですか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。基本的には海岸でそういうことをやるということに関して禁止は難しいと思います。やってる方々に対して協力依頼の方法でお願いすることしかないと思います。海岸部分に関しては町管理じゃない部分があったりします。国有地の部分を町がどこまで権限をもって禁止することができるかということ等もありますので、いろんな部分から含めて、利用者に対して協力依頼というかたちしかとれないんじゃないかと思います。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

休憩所の施設、町の施設内でやっていることなんですけどね。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午後 3時03分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午後 3時05分)

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。この施設に関しては、町の施設ですが、管理条例がなく規制は難しいんですが、現状としてかなり利用者は多いという状況が見受けられます。そのへんは、果たしてそれが影響があるのかどうかも含めて調査をしまして、管理する必要があるのであれば、管理条例を設置して管理していきたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

目的は休憩所という目的ですよ。そこでバーベキューされたら、お客さんは休憩に来れないんです。シャワーも利用しづらくなります。そういう面もありますので、ぜひこれは厳しく規制してほしいと思っております。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

多目的広場の件についてお伺いします。29号でもグランドゴルフ場とあるんですが、30号では多目的広場の中にパークゴルフとあります。トイレのところの芝生のところの意味なのかですね。もしそこでしたら、前回我々グランドゴルフをやったんですが、ずっと奥の方は芝生が相当伸びていて、ボールが転がらなかった。そういうことがあって、その管理について、芝生をちゃんと整理できるのかどうかというのをお聞きします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

基本的にイベント広場とパークゴルフ場という区分がどうかたちで区切られているかというのはちょっと難しい部分があります。イベント広場を含めてパークゴルフ場として使ってもいいような感じですし、グランドゴルフ場として使ってもいいような状況にあります。ただ、この分に関しては利用料金の設定のためにある程度区分けということにしています。パークゴルフ場というのは今おっしゃったようにトイレの周辺の広場の部分を指しておりまして、管理に関しても現状を確認していないんですが、芝が伸びて、パークゴルフができない状況であれば、その管理を早めにさせたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

3番宮里洋一議員。

○ 3番 宮里洋一議員

最近は見えていないんですが、前に議員がやったときには、ずっとボールが転がらない、ボールがどこに行ったかわからないほどの芝生が伸びていたの、その管理について今後ちゃんとお客さんが来たらできる状態に、管理者は町長になるかと思うんですが、そのところをしっかりとやらないと、向こうは芝生が伸びきって、何もならなかったよという話になってしまうとちょっと困りますので、その管理はちゃんとするようお願いしたいと思えます。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第30号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第30号、奥武島キャンプ施設条例については、原案のとおり可決されました。

日程第15 海洋深層水温浴施設条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第15、議案第31号、海洋深層水温浴施設条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第31号、海洋深層水温浴施設条例。上記議案を提出する。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

海洋深層水温浴施設条例。

海洋深層水温浴バーデハウス久米島条例の全部を改正する。

第1条は設置であります。

第2条、名称及び位置を示しております。枠内がバーデハウス久米島、うらしま館の名称であります。

第3条、指定管理者による管理を示しております。

第4条、指定管理者が行う業務を示しております。

次ページをお開き下さい。

第5条、開館時間を示しております。

第6条、休館日を示しております。

第7条、利用の許可を示しております。

第8条、利用の制限を示しております。

次ページをお開き下さい。

第9条、利用権の譲渡等の禁止を示しております。

第10条、利用料金を示しております。

第11条、利用料金の収入について示しております。

第12条、利用料金の減免について示しております。

第13条、利用料金の不還付についてを示しております。

第14条、損害賠償の義務についてを示しております。

第15条、委任について示しております。

附則、この条例は平成18年7月1日から施行する。

別表が10条関係は下の表のとおりであります。

提案理由、海洋深層水温浴バーデハウス久米島の円滑な運営管理を図るため、本条例を改正する必要があるので、議会の議決を求めます。これがこの条例改正案を提出する理由であります。

別添で新旧対照表を添付しておりますので、ご覧になって下さい。ご審議よろしくお願いたします。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

このバーデハウスの件ですが、前から疑問に思っているのは、もし施設のいろんなモーターとか施設が壊れた場合は、無条件で行政の方が全部お金を出して修理とか取り替えとかやっているんですが、そういう面のオランダとの条件的なことは条例で決められないのか。今の状態になると、第三セクター方式の感じで、行政におんぶに抱っこなんです。それが果たしてうまくいくかどうか非常に疑問です。故障すれば行政が直してくれるんだから、一番楽です。そういう面の条例はどうなるのか、それをお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

お答えします。修理関係に関してなんですが、オランダとの協定書の中で、30万円以内は会社で補修すると。それ以上になると町が補修をするというような協定書を結んでおりますが、そこで問題なのは、町の施設としての部分なのか、いわゆる会社の備品なのかどうかというのを含めて、細かい調整がまだされてないので、これは早めに取り決めをして、町がやるべき部分、金額は別にして、会社がやる部分を明確にさせる作業を今急いでおります。

○ 議長 仲地宗市

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

なぜこれを質問したかというのは、宜野座村で、あそこは海水を使った温浴施設が久米島町より先にできました。あそこの方でものすごい被害が出ているらしいんです、その設備に関しての。大変なお金がかかったと。もうそろそろ久米島町も取り替え時期にきてい

るんじゃないかと。そうなった場合は、二重三重の持ち出しになる可能性があるわけなんです。町長はそこまで覚悟しているかどうかわからないけれど。これは潮水ですからいつ壊れるかわからないです。昨日も何か機械が壊れたということで放送していたらしいじゃないですか。そういうことで、そういう面の細かい整備も条例で設置する必要があるんじゃないかと思えます。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

海洋深層水温浴施設条例、今回全部改正ということでございますが、この条例の10条についてお聞きしたいと思います。利用料金です。2項では、「利用料金は、別表に掲げる枠の範囲内において、管理者があらかじめ町長の承認を得て定めるものとする」ということで規定されています。これは多分利用料金はバーデ棟が3千円、トリートメント棟が1メニューにつき2万円ということになっていますけれど、多分一般が主に利用するのはバーデプール棟だと思うんですが、これについての料金についての規則とか規定とかは定めてやる必要があるんじゃないかと。これは管理者であると思いますが、一般的に非常に利用もしやすいと思いますが、こういった公平公正で運営する場合は、やっぱり住民がある程度こうなっているんだなということで分かってはじめて利用もしやすいと思うんですが、そのへんはどういうお考えなのかお聞きしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

この表で定められている金額というのは、あくまでも上限の金額です。これは会社の方針だと思うんですけども、その範囲内で運用して、例えばPRのためにサービスデーをやったりすると金額の変動が出ます。そういう面に関しては町長と相談して、上限の範囲内であれば如何様にでも設定はできるということです。

例えば、いま島民価格で会員に入ると1千円で終日入れるということもございまして、この金額に関しては上限を定めていると。その範囲内で町長と相談して決定できるということになっております。

○ 議長 仲地宗市

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

町長の承認を得て定めるということですが、ちゃんと書面でやって承認をやるのか、ただ口頭でやるのか、そのへんはどうなりますか。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

これは書面によって相互確認の上実施をするということになります。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

非常に心配事があります。うらしま館の件ですが、現在も経営しているんですが、昼飯だけの時間ですね、ある時に何名か夕方行きましたら、昼だけですよと言われました。お客様の現状を把握していますか。だいたいバーデハウスで入浴して、それからそこで飯

を食べることが僕もたまにあるんですが、昼食はバーデハウス内で気持ちよく食べられます。昼の間ですね。そうすると、向こうもううらしま館で昼食しかやらないので客の入りが少ないだろうと思います。あるいは観光客をひとつのコースの中に入れて、うらしま館を案内すると非常にいいと思います。まだそこまでは至っていないと思いますが、そこをどう今後運営、経営していくのか。これ大きな問題だと思いますが、改めてちゃんとした方針をつくってやっていただきたいなと思いますが、その考えはお持ちでしょうか。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

うらしま館についてはオーランドが経営するというようになっておりますけれども、確におっしゃるとおり、現在いろいろ苦情もあります。時間に行ったときに空いてなかったとかいう苦情がありますが、これからバーデハウスを今からどうするかという部分で、第1回目の取締役会を開きましたが、その中でうらしま館の問題は出ましたが、メニューの設定とか、今から細かいことは決めていって、営業時間、そういう部分も今から煮詰めるという状況でございます。

○ 議長 仲地宗市

10番上江洲盛元議員。

○ 10番 上江洲盛元議員

現状もそうですが、これまでもそうでしたね。ある方に委託してやっていたんですが、あれからずっと閉められていて、そして、オーランドといっしょにやりましょうということになったんですが、これはよっぽどじゃないと、あの店にお客さんをいかに呼ぶかとい

うちゃんとした方針をやらないと、これは現状を見た場合は気になります非常に。しっかりと取締役会議でもやっていただいて、赤字の出る温床にならないかなと心配なんです。それひとつ取り組んでいただきたいと要望致します。

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

条例12条ですが、バーデ棟の利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、料金を減額し、又は免除するというを掲げております。そして1は、身体障害手帳の交付を受けた者。2は前号に掲げる場合の他、町長が特に必要があると認めた者とありますが、身体障害手帳の交付を受けた方は多数いらっしゃると思うんですが、これには1級から5級まで、いずれも同じような取り扱いになるのか。そして、その減額という表現をしていますが、それは規則で定めるのか。どの程度減額していくのか、説明をお願いします。

○ 議長 仲地宗市

盛本實商工観光課長。

○ 商工観光課長 盛本實

特に身障者について級の区別はしておりません。ただ、どうしても介護が必要な方もいらっしゃる場合、例えば補助として家族が入ったりする場合、その家族も減免のかたちでやります。級によっては割引の区別はしておりません。規則については、社内規定の中でそれはさせるようにしております。

○ 議長 仲地宗市

2番翁長英夫議員。

○ 2番 翁長英夫議員

いろいろとそういった文言の中には引っか

かる点もあると思いますが、そのへんは分かりやすく明記してほしいと思います。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑ございませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第31号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第31号、海洋深層水温浴施設条例については、原案のとおり可決されました。

日程第16 沖縄県町村交通災害共済組合
規約の変更について

○ 議長 仲地宗市

日程第16、議案第26号、沖縄県町村交通災害共済組合規約の変更についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

議案第36号、沖縄県町村交通災害共済組合規約の変更についてご説明申し上げます。

地方自治法第286条第1項の規定により、別紙のとおり沖縄県町村交通災害共済組合規約を変更することについて、同法第290条の規定に基づき、議会の議決を求めます。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

(午後 3時30分)

提案理由でございます。市町村の廃置分合により、沖縄県町村交通災害共済組合を組織する町村の数が減少したことに伴い、議会議員の定数を減にするため、沖縄県町村交通災害共済組合同規約を変更するには、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を必要とする。これがこの議案を提出する理由であります。

別紙のとおり添付書類を新旧対照を添えておりますので、ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

(「進行」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第26号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第26号、沖縄県交通災害町村組合規約の変更については、原案のとおり可決されました。

○ 議長 仲地宗市

本日はこれで散会します。

お疲れさまでした。

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地 宗市

署名議員（議席番号11番） 内間 久栄

署名議員（議席番号12番） 大田 哲也

平成18年（2006年）

第4回久米島町議会定例会

3日目

6月30日

平成18年 第4回久米島町議会定例会

会議録 第3号

招集年月日	平成18年6月30日 (金曜日)			
招集の場所	久米島町議会議事堂			
開閉会日時 及び宣言	開会	6月30日 午前10時10分	議長	仲地宗市
	閉会	6月30日 午後11時45分	議長	仲地宗市
応招議員 出席議員 出席17名 欠席0名	議席番号	氏名	議席番号	氏名
	1番	山城宗太郎	10番	上江洲盛元
	2番	翁長英夫	11番	内間久栄
	3番	宮里洋一	12番	大田哲也
	4番	仲村昌慧	13番	真栄平勝政
	5番	宮田勇		
	6番	上里総功	15番	仲原健
	7番	崎村稔	16番	本永朝辰
	8番	幸地良雄	17番	國吉弘志
	9番	平田勉	18番	仲地宗市
(不応招) 欠席議員				
会議途中退席議員	番		番	
開議後出席議員	番		番	
公務欠席議員	番		番	
	番			
会議録署名議員	13番	真栄平勝政	15番	仲原健
職務のため会議に 出席した者	職名	氏名	職名	氏名
	事務局長	幸地猛	書記	東恩納弘美
	係長	日高清有		
地方自治法第121条により説明のため議場に出席した者の職氏名				
職名	氏名	職名	氏名	
町長	平良朝幸	学校教育課長	平良進	
助役	大田治雄	社会教育課長	吉元幸信	
教育長	喜久里幸雄	商工観光課長	盛本實	
総務課長	平田光一	環境保全課長	田端智	
町民課長兼行政改革推進室長	仲村渠一男	建設課長	神里稔	
企画財政課長	山城保雄	農林水産課長		
税務課長兼収納課長	比嘉・	水道課長	又吉敏雄	
福祉課長	宮里剛	消防長	山城英明	
健康づくり課長	神里勇	空港事務所長	仲地泰	
出納室長	伊良皆真秀			

平成18年 第4回久米島町議会定例会

議事日程〔第3号〕

平成18年6月30日(金)

午前10時00分 開会

日程	議案番号	件名	頁
第1		会議録署名議員の指名	97p
第2	議案第34号	議決内容の一部変更について(堆肥化処理施設建築工事請負契約)	97p
第3	議案第35号	沖縄県市町村総合事務組合規約の変更について	98p
第4	議案第36号	久米島町部門設置条例の一部を改正する条例について	98p
第5	同意第2号	監査委員の選任について	99p
第6	同意第3号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	100p
第7	同意第4号	教育委員会委員の任命について	101p
第8	同意第5号	教育委員会委員の任命について	104p
第9	選挙第1号	選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	105p
第10	選挙第2号	南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について	106p
第11	発議第4号	医師・看護師等の増員を求める意見書について	106p
第12	発議第5号	「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書について	108p
		閉会	109p

午前 10時10分 開議)

○ 議長 仲地宗市

おはようございます。これより本日の会議を開きます。

会議に入る前に少々時間が遅れましたことをお詫び申し上げます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○ 議長 仲地宗市

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって、13番真栄平勝政議員、15番仲原健議員を指名します。

日程第2 議決内容の一部変更について
(堆肥化処理施設建築工事請負契約)

○ 議長 仲地宗市

日程第2、議案第34号、議決内容の一部変更について(堆肥化処理施設建築工事請負契約)を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

おはようございます。それでは、議案第34号をご説明申し上げます。

議決内容の一部変更について。

平成18年第2回久米島町議会定例会で、議案第22号をもって議決された堆肥化処理施設建築工事(1期工事)請負契約に係る議決内容の一部を次のように変更する。

請負金額1億3千282万5千円を、請負金額1

億3千863万4千650円に変更するものであります。

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由なのですが、堆肥化処理施設建築工事(1期工事)について、工事内容を一部変更する必要がある。これがこの議案を提出する理由であります。

なお、この増額変更内容については、外構工事のコンクリート舗装一式の追加による変更であります。別添資料で平面図、改定契約書を備えてありますので、ご審議よろしくお願い致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第34号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第34号、議決内容の一部変更について(堆肥化処理施設建築工事請負契約)は、原案のとおり可決されました。

日程第3 沖縄県市町村総合事務組 規約の変更について

○ 議長 仲地宗市

日程第3、議案第35号、沖縄県市町村総合事務組規約の変更についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

それでは、議案第35号についてご説明申し上げます。

沖縄県市町村総合事務組規約の変更について。

地方自治法第286条第1項の規定により、次のとおり沖縄県市町村総合事務組規約を変更することについて。

同法第290条の規定に基づき議会の議決を求めます。

平成18年6月30日提出

久米島町長 平良朝幸

沖縄県市町村総合事務組規約の一部を改正する規約。

沖縄県市町村総合事務組規約の一部を次のように改正する。

別表第1中、「那覇市南風原町ごみ処理施設事務組合」を「那覇市南風原町環境施設組合」に改める。

別表第2第3条第2号に関する事務の項中、「那覇市南風原町ごみ処理施設事務組合」を「那覇市南風原町環境施設組合」に改める。

附則、この規約は沖縄県知事の許可のあった日から施行する。

提案理由、沖縄県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の名称が変更されたことに伴い、沖縄県市町村総合事務組規約を変

更するには、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を必要とする。

これがこの議案を提出する理由であります。

別添で新旧対照表を備えておりますので、ご参照下さい。ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第35号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第35号、沖縄県市町村総合事務組規約の変更については、原案のとおり可決されました。

日程第4 久米島町部門設置条例の一部を改正する条例について

○ 議長 仲地宗市

日程第4、議案第36号、久米島町部門設置条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

それでは、議案第36号についてご説明申し上げます。

久米島町部門設置条例の一部を改正する条例。

上記議案を提出する。

平成18年6月30日提出

久米島町長 平良朝幸

久米島町部門設置条例の一部を改正する条例。

久米島町部門設置条例の一部を次のように改正する。

第2条中、税務部門を次のように改める。
税務部門、(1)町税に関する事。 (2)基準財政収入額に関する事。 (3)地方譲与税交付金に関する事。

附則、この条例は平成18年7月1日から施行する。

提案理由、事務事業運営の簡素かつ効率化を図るため、組織機構の一部を改正する必要がある、地方自治法第158条第1項の規定に基づき、この条例を改正する。これがこの条例案を提出する理由である。

新旧対照表を備えておりますので、ご参照下さい。ご審議よろしく申し上げます。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

議案第36号、久米島町部門設置条例の一部を改正する条例。改正の内容を見ますと、現行と改正案の比較をされているのがありますが、現行の2番、国民健康保険税（介護保険

料を含む）の徴収に関する事。これが今回なくなっておりますが、この部門についてはどこの方にもっていったのか、ご説明お願いします。

○ 議長 仲地宗市

仲村渠一男町民課長兼行革推進室長。

○ 町民課長兼行革推進室長 仲村渠一男

ただいまの質問にお答えします。国民健康保険税の徴収につきましては、健康づくり課に移るかたちになります。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、議案第36号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、議案第36号、久米島町部門別設置条例の一部を改正する条例については、原案のとおり可決されました。

日程第5 監査委員の選任について

○ 議長 仲地宗市

日程第5、同意第2号、監査委員の選任についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

同意第2号についてご説明申し上げます。
監査委員の選任について。

下記の者を久米島町監査委員に選任したいから、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求める。

記

住 所 沖縄県島尻郡久米島町字比屋定
125番地の2

氏 名 仲里長秀

生年月日 昭和7年10月26日生

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由、監査委員の選任について、地方自治法196条第1項の規定により、議会の同意を得る必要がある。これがこの議案を提出する理由であります。

次ページに略歴を添付しておりますので、よろしくお願い致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

5番宮田勇議員。

○ 5番 宮田勇議員

本案に賛成します。

提案されている仲里長秀氏においては、仲里村時代長年勤務され、その中、出納室長、税務課長、福祉課長、水道課長、また新たに
出納室長と、出納室業務を約7年ぐらい経験しておりますので、監査委員として適任者だと思っております。そういった意味で賛成し

ます。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから、同意第2号を採決します。

本案に同意することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、同意第2号、監査委員の選任については、同意することに決定しました。

日程第6 固定資産評価審査委員会の委員の選任について

○ 議長 仲地宗市

日程第6、同意第3号、固定資産評価審査委員会の委員の選任についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

同意第3号についてご説明申し上げます。

久米島町固定資産評価審査委員会委員の選任について。

下記の者を久米島町固定資産評価審査委員会委員に選任したいので、議会の同意を求めます。

住 所 久米島町字宇江城750番地

氏 名 平良政敏

生年月日 昭和4年11月11日生

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提出理由、久米島町固定資産評価審査委員会委員の平良政敏氏が平成18年6月30日付けで任期満了となるので、再び同氏を選任するため、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を得る必要がある。これがこの議案を提出する理由であります。

別紙で、略歴書を添付しておりますので、ご参照下さい。よろしくお願い致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

4番仲村昌慧議員。

○ 4番 仲村昌慧議員

この職歴からみると、固定資産の評価審査委員の任期は不定になっていますね。任期は何年なのか。旧仲里の時のものを見ると、就任からの、そしてまた、4年の就任、9年の就任となっていますね。そしてまた、平成14年4月に就任し、2カ月でまた満了していると。それから、14年の7月に就任し、15年の6月1年加わっている。この事情というのはどういう事情で、そうなっているのかお伺いしたい。任期とそういった事情をお伺いしたいと思います。

○ 議長 仲地宗市

比嘉・税務課長。

○ 税務課長兼収納課長 比嘉・

お答え申し上げます。合併当初につきましては、3名の固定資産評価委員を選任いたしまして、その時はお一人が1年、2人目につきましては2年、3人目の方については3年ということで、ひととおり任期を全うさしまして、今回は3年、これからは3年ということの任期ということになっております。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、同意第3号を採決します。

本案に、同意することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、同意第3号、固定資産評価審査委員会の委員の選任については、同意することに可決しました。

日程第7 教育委員会委員の任命について

○ 議長 仲地宗市

日程第7、同意第4号、教育委員会委員の任命についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

休憩します。(午前 10時32分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時33分)

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

同意第4号についてご説明申し上げます。教育委員会委員の任命について。

下記の者を教育委員会の委員に任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

記

住 所 久米島町字嘉手刈77番地

氏 名 比嘉・

生年月日 昭和31年4月10日生

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由、教育委員の高江洲ヤス氏が平成18年7月9日付けで任期満了に伴い、その後任を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を得る必要がある。これがこの議案を提出する理由であります。

別紙に略歴書を添付しておりますので、ご参照下さい。よろしくご審議下さい。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

○ 議長 仲地宗市

同意第4号、教育委員会の任命については、本人も同席しておりますので、退場してもらって、皆さんのご意見を聞きたいと思います。

(比嘉・退場)

○ 議長 仲地宗市

これから質疑を行います。

11番内間久栄議員。

○ 11番 内間久栄議員

今回の教育委員の任命についてですが、比嘉・氏は国際大学卒業以来、略歴を見るとずっと行政畑で25カ年間務めているようになっております。今回、教育委員になった場合、一旦辞めて教育委員として、もし今日任命された場合に就くのか。それとも、出向というかたちになるのか、また、終わったら元の職場に復帰できるのかどうか、そのへん説明願います。

○ 議長 仲地宗市

平田光一総務課長。

○ 総務課長 平田光一

これまでの教育委員の任期が18年の7月9日までですので、7月10日付けをもって教育委員に就任するということになります。9日付けをもって退職をして、教育委員に就任ということになります。

○ 議長 仲地宗市

13番真栄平勝政議員。

○ 13番 真栄平勝政議員

今回の新聞で、教育委員の設置義務本年度中の撤廃という答申が出ています。タイムスの16日の新聞なんですけれども、2006年度中に教育委員会の設置義務を撤廃するとともに、公立の小中学校の職員人事権を県から市町村へ移譲するという答申が盛り込まれております。それが採択されますと、教育委員の職責というのは今まで以上に厳しいものになってくると思います。その職責に耐えうる精神力、実行力を伴った人事じゃないといけないと思いますけど、それについて町長どう思いますか。

○ 議長 仲地宗市

平良朝幸町長。

○ 町長 平良朝幸

確かに答申では設置義務を撤廃して、公立の小中学校の教職員の人事権も市町村に移譲するという答申が盛り込まれております。そうすると、ますます市町村の教育委員会に対する仕事の量が膨大なことになってくる。その中で、私が選んだ理由といたしますのは、今からの教育委員は財政も知っている方じゃないと将来やっていけないという判断で、今回、比嘉・氏を推薦いたしました。

ご存じのとおり、教育委員会の設置義務を撤廃するとあるんですが、あとは市町村に設置するかしないかを委ねるということで、その代わり、公立小中学校の教職員の人事権も移譲すると。非常に仕事量が多くなっていくという状況にはなりますので、これからも教育委員会の必要性は大事になってきます。

そういうことで、教育委員会もこれからもそのままずっと続けていく、設置する必要があると私は考えております。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

5番宮田勇委員。

○ 5番 宮田勇議員

今、教育委員の同意を提案されておりますが、教育委員の中での互選で教育委員長が決まりますが、教育長はまた新たに臨時会をもって承認をするんですか。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

町長が議会の同意を得て教育委員を任命します。そして、最初の教育委員の会議で委員長、そして委員長職務代理者を選定します。その次に、また委員の中から教育長を選任してまいります。しかしながら、他の市町村の例からしますと、町長が議会の承認を得て任命した時点で、職務のハードさ、力量、そういうものからして、どの方が教育長になるというのは社会の通例でございます。

○ 議長 仲地宗市

5番宮田勇委員。

○ 5番 宮田勇議員

だから、教育長は特別職なので、新たに臨時議会をもって町長が提案することになるん

ですか。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

教育長の任命権者は、久米島町教育委員会でございます。ですから、町長は委員を選び、その委員の5名の互選で教育長を選んで、教育委員会の名称で辞令を交付します。

○ 議長 仲地宗市

5番宮田勇委員。

○ 5番 宮田勇議員

教育委員長、教育長もみんな委員の中の互選だということですね。町長が新たに本会議に提案して同意を得るということじゃなくて。

○ 議長 仲地宗市

喜久里幸雄教育長。

○ 教育長 喜久里幸雄

互選ではございますが、他の市町村の通例からして、例えば、先だって那覇市の教育長が前那覇教育事務所長の桃原致上さんが選ばれました。議会に上程される前から、町長がある程度人選をした状態からマスコミには挙がっております。ですから、形の上では互選ということであっても、もう既にそこまでに準備されてくるものでありますから、フリーでそこで選任という意味合いはございません。ですから、再度議会での承認ということはないということです。

○ 議長 仲地宗市

他に質疑はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

6番上里総功議員。

○ 6番 上里総功議員

今まで教育委員は教員を退職された方々が教育委員に選ばれるというのが慣例でありました。今回、若い教育委員が任命されることは素晴らしいことでもあります。さて、教育委員たるものは、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有することが要求されております。比嘉・氏は、人格が高潔であり、同氏は役場に就職以来、今日まで優秀な行政マンとして職員からも信頼され、高く評価されております。

また、地域においては、地域活動やPTA活動の役員として活躍されております。地域としては、比嘉・氏が教育委員に任命されることが素晴らしいことであり、よって、この案に賛成であります。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから、同意第4号を採決します。

本案について、同意することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、同意第4号、教育委員会委員の任命については、同意することに決定しました。

休憩します。(午前 10時47分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 10時48分)

日程第8 教育委員会委員の任命について

○ 議長 仲地宗市

日程第8、同意第5号、教育委員会委員の任命についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

大田治雄助役。

(大田治雄助役登壇)

○ 助役 大田治雄

同意第5号についてご説明申し上げます。

教育委員の任命について。

下記の者を教育委員会の委員に任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めます。

記

住 所 久米島町字大原370番地

氏 名 普久原朝光

生年月日 昭和32年1月12日生

平成18年6月28日提出

久米島町長 平良朝幸

提案理由、教育委員の喜久里幸雄氏が平成18年7月9日付けで任期満了に伴い、その後任を任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により議会の同意を得る必要がある。これがこの議案を提出する理由であります。

2枚目別紙の方に略歴書を添付しておりますので、よろしくお願い致します。

(大田治雄助役降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

これから質疑を行います。

(「進行」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

質疑なしと認めます。

これから、討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

○ 議長 仲地宗市

次に、原案に賛成者の発言を許します。

16番本永朝辰議員。

○ 16番 本永朝辰議員

本案について賛成の討論を致します。提案されております普久原朝光氏においては、農業に専念する傍ら、また、地域のイベント等、そして、学校関係においてもPTAの副会長等々も歴任しまして、児童生徒の健全育成にも積極的に参加するなど、地域の方々からたいへん信頼されております。

彼の持ち前のパワーでもって、きっと教育行政にも活躍するものと確信するものであります。よって、私は本案に賛成するものであります。

○ 議長 仲地宗市

他に討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

これで討論を終わります。

これから、同意第5号を採決します。

本案に、同意することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、同意第5号、教育委員会委員の任命については、同意することに決定しました。

休憩します。(午前 10時52分)

○ 議長 仲地宗市

引き続き会議を開きます。(午前 11時25分)

日程第9 久米島町選挙管理委員及び補充員の選挙について

○ 議長 仲地宗市

日程第9、選挙第1号、久米島町選挙管理委員及び補充員の選挙についてを議題とします。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条2項の規定により、指名推薦にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推薦で行うことに決まりました。

指名の方法は、議長が指名することにしたと思います。

これにご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、議長が指名することに決定しました。

お諮りします。

選挙管理員に川上博久さん、内間清有さん、伊良皆松一さん、山城京子さん、以上の方を指名致します。

お諮りします。

ただいま指名した4名の方を選挙管理委員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。従って、ただいま指名しました川上博久さん、内間清有さん、伊良皆松一さん、山城京子さん、以上の方が選挙

管理委員に当選されました。

次に、選挙管理委員補充員には、次の方を指名致します。

第1順位、玉城義人さん。第2順位、比嘉あやこさん。第3順位、新城教明さん。第4順位、山里晴美さん。以上の方を指名致します。

お諮りします。ただいま指名しました4名の方を選挙管理委員補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、ただいま指名しました、第1順位、玉城義人さん。第2順位、比嘉あやこさん。第3順位、新城教明さん。第4順位、山里晴美さん。以上の方が選挙管理補充員に当選されました。

休憩します。(午前 11時28分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時29分)

日程第10 南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙について

○ 議長 仲地宗市

日程第10、選挙第2号、南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行います。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推薦にしたいと思えます。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、選挙の方法は指名推薦で行うことに決定しました。

指名の方法については、議長が指名することにしたと思います。

ご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

○ 議長 仲地宗市

異議なしと認めます。従って、議長が指名することに決定しました。

南部広域市町村圏事務組合議会議員に、平田勉議員を指名します。

お諮りします。

ただいま議長が指名した平田勉議員を南部市町村圏事務組合議員に当選人と定めることにご異議ありませんか。

(多数の「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。従って、ただいま指名しました平田勉議員が南部広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま、南部広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました平田勉議員が議場におられますので、会議規則第33条第2項の規定によって告知を致します。

日程第11 医師・看護師等の増員を求める意見書について

○ 議長 仲地宗市

日程第11、発議第4号、医師・看護師等の増員を求める意見書についてを議題とします。

本案の提案理由の説明を求めます。

11番内間久栄議員。

(内間久栄議員登壇)

○ 11番 内間久栄議員

発議第4号

久米島町議会議長仲地宗市殿

提出者 久米島町議会議員 内間久栄

賛成者 久米島町議会議員 仲原健
医師・看護師等の増員を求める意見書
上記の議案を別紙のとおり会議規則第14条
の規定により提出します。

提案理由、医師・看護師等の過酷な労働実
態を改善し、安全・安心の医療と看護を実現
するため、本案を提出する。

医師・看護師等の増員を求める意見書
医療事故をなくし、安全・安心でゆきとど
いた医療・看護を実現するためには、医療従
事者がゆとりと誇りを持って働き続けられる
職場づくりが不可欠である。

しかし、医療現場の実態はかつてなく過酷
になっており、医師や看護師等の不足が深刻
化している。看護師は仕事に追い回されて疲
れ果て、「十分な看護ができていない」との回
答は1割にも届かず、4分の3が仕事をやめ
たいと思っているほどである。

欠員をただちに補充するとともに、大幅増
員を実現することが切実に求められている。
看護職員については、少なくとも「夜間は患
者10人に対し1人以上、日勤帯は4人に対
して1人以上」の配置にすることが必要である。

過酷な労働実態を改善するため、夜勤日数
の上限規制などの法整備が必要である。「安
心・安全のコスト保障が必要」であり、診療
報酬などによる財政的な裏付けが求められて
いる。

よって、政府におかれては看護職員等の確
保対策等、医療現場の改善を図られるよう下
記事項について要請する。

記

- 1、医師・看護師など医療従事者を大幅に増
員すること。
- 2、看護職員の配置基準を「夜間は患者10人

に対し1人以上、日勤は患者4人に対し
て1人以上」とするなど、抜本的に改善
すること。

- 3、夜勤日数を月8日以内に規制するなど「看
護職員確保法」等を改正すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見
書を提出する。

平成18年6月30日 沖縄県久米島町議会
宛先、内閣総理大臣 厚生労働大臣
財務大臣

以上であります。

(内間久栄議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案については、質疑を省略したいと思
いますが、ご異議ありませんか。

○ 議長 仲地宗市

休憩します。(午前 11時35分)

○ 議長 仲地宗市

再開します。(午前 11時37分)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案については、質疑を省略したいと思
いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、質疑を省略致します。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、発議第4号、医師・看護師等の
増員を求める意見書についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成
の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って、医師・看護師等の増員を求める意見書については、原案のとおり可決されました。

日程第12 「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書について

○ 議長 仲地宗市

日程第12、発議第5号、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書についてを議題とします。

本案の提案理由の説明を求めます。

15番仲原健議員。

(仲原健議員登壇)

○ 15番 仲原健議員

発議第5号 平成18年6月30日

久米島町議会議長仲地宗市殿

提出者 久米島町議会議員 仲原健

賛成者 久米島町議会議員 翁長英夫

「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書。

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条の規定により提出します。

提案理由、消費者金融や信販会社など複数の業者から返済能力を超えた借入をして苦しんでいる多重債務者が後を絶たず、深刻な社会問題となっている。多重債務者問題の原因の一つに、貸金業者の高金利による過剰融資が上げられる。よって、出資法及び貸金規制法を改正し、一日でも早く借り受け者の不安

を解消するための本案を提出する。

「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書

全国の破産申立件数は、平成14年度以来20万件台という高水準にあり、多重債務を抱えた潜在的破産予備軍は200万人にも及ぶといわれる。

また、警視庁の統計によれば、平成15年度の経済的理由による自殺者は8,897人にもものぼり、さらにこの多重債務問題が、ホームレス、離婚、配偶者間暴力、児童虐待、犯罪等を引き起こす要因になっており、深刻な社会問題である。

多重債務者を生み出す大きな要因の一つ「高金利」があげられる。

現在、我が国の公定歩合は年0.10%、銀行の貸出約定平均金利は年2%以下という超低金利状況であるにもかかわらず、年29.2%という「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」の上限金利は異常なまでに高金利であり、少なくとも、利息制限法の制限金利まで早急に引き下げることが必要である。

一方、貸金規制法43条は、債務者が利息制限法の制限を超える利息を「任意に」支払った場合に、貸金業者が法定の契約書面及び受取書面を適切に交付していた場合に限り、これを有効な利息の支払いと「みなす」と規定している。

しかし、みなし弁済が認められるための要件の適用には厳格に解釈するため、現実にはこの要件を満たした営業を行っている貸金業者は皆無に等しく、債務整理訴訟においては利息制限法を適用して処理することが実務の

常識でさえある。

また、利息制限法は経済的に弱い立場に置かれた人々を暴利取得から保護することをその立法趣旨とする強行法規であり、その例外として暴利取得を認めるような貸金規制法43条は、その立法趣旨に反し、さらに「資金需要者の利益保護を図る」という貸金規制法自体の目的規定とも相容れないものであるといえる。

同様に出資法附則に定める日賦貸金業者（日掛け金融）については、その存在を認める必要性はないこと、また、電話担保金融の社会的・経済的需要は極めて低いこと等から、両者の年54.75%という特例金利も直ちに廃止すべきである。

よって、久米島町議会は、国及び政府に対し、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」を下記のとおり改正することを強く要請する。

記

- 1 出資法第5条の上限金利を、利息制限法第1条の制限金利まで引き下げること。
- 2 貸金業規制法第43条のいわゆる「みなし弁済」規定を撤廃すること。
- 3 出資法における、日賦貸金業者及び電話担保金融に対する特例金利を廃止すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年6月30日 沖縄県久米島町議会
提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 法務大臣 金融担当大臣
(仲原健議員降壇)

○ 議長 仲地宗市

これで、提案理由の説明を終わります。

本案については、質疑を省略したいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認め、質疑を省略したいと思います。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

○ 議長 仲地宗市

討論なしと認めます。

これから、発議第5号、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○ 議長 仲地宗市

全員挙手です。従って「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書については、原案のとおり可決されました。

○ 議長 仲地宗市

平成18年第4回久米島町議会に提案されました議案は全て終了しました。

6月28日から6月30日までの3日間に渡りました本定例会は、全議員、そして執行部のご協力により無事終了することができましたことを感謝申し上げます。

これで平成18年第4回久米島町議会定例会を閉会します。

ご苦勞様でした。

(午前 11時45分)

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

久米島町議会議長 仲地 宗市

署名議員（議席番号13番） 真栄平 勝 政

署名議員（議席番号15番） 仲 原 健